京城日報 夕刊 四月六日(土)
編輯兼發行人 副島道正 印刷人 小川三之介
發行所 京城府太平通一丁目 合資會社 京城日報社

料理 水焚 本町二 喜久家 電本一三八三 風呂が沸いてゐます

拓殖省官制等 樞府の下調べを了る

通過の實現は妨げまいが 樞府顧問官增員論出でん

【東京電話】拓殖省新設に伴ふ諸官制の改正案は樞府に御諮詢になつたので、樞府では五日午後一時半からこれが下調會を開き一先づ下調べを完了したから今明日中に議長から精査委員の任命を見る筈であるが、拓殖省設置に關しては樞府部內には相當有力な反對意見がある、しかし本案はすでに貴衆兩院を大多數で通過してゐるのであるから樞府としてはこれが實現を妨止するやうなことはあるまいが樞府の定員增加問題と關連して多少紛爭するのではないかと見られてゐる

「殪れても本懐」と 兩顧問官の息込み

不戰條約字句問題 內田伯の顧問官辭任說出ず

【東京電話】不戰條約に對する樞府の空氣險惡なるは既報の如くであるが、中にも最も強硬に批准反對の態度をとれるは石黑、八代兩顧問官である、兩氏は目下病床にあつて外出も禁ぜられてゐる程であるが、この不戰條約案には最初より反對を唱へをりいはゆる問題の字句に對しては寸毫の假藉なく、かゝる字句の挿入せられて居る條約案は寧ろ不成立を希望すると漏らし、若し本會議に提出さるゝならば病軀を押しても出席し原案反對を徹底せしめ、このため殪るゝを以て君國のため本懷至極なりと極言してゐるといふ、かくて不戰條約に對する樞府の態度強硬なるにつれ當局の責任者たる內田伯は問題に對する樞府の態度と意向につき官は憤慨を重ね辭意あるやに傳へられてゐるが、この際伯の辭任はすなはち政府の責任を裏書するものであるから政府は人を介して翻意を懇望してゐる模樣がある

政府側對策に腐心

【東京電話】政府は不戰條約問題に對する樞府の態度と意向につき細心最大の關心をもつて注視し目下鳩山翰長、前田法制局長官の手許で極力右に關する諸材料を蒐集してゐるが、昨五日前田法制局長官は原法相を訪問して約一時間にわたり對策を協議し、山岡萬之助氏は鳩山翰長を訪問し最近の狀勢につき協議した

田中首相 床次氏と會見 十日前後に

【東京電話】政局多端の折柄田中首相は床次氏と十日前後に重大なる會見を行ふ事になつた、現內閣が瓦解するか或は重大なる改造をなすべきか、いづれかの方策を執らねばならぬ運命に迫られて居る時、しかも首相が問題の床次氏と會見することは西園寺公の上京と關聯して極めて重大視されてゐる

ラヂオに聽き入る後藤伯

後藤伯容態惡化

左手に搐搦生ず

【京都電報】後藤伯は五日夜以來容態惡化せる模樣であるが、六日午前四時發表の容態左の如し

昨夜來嘔吐二回、シャクリあり、脈搏九十、體溫良、呼吸不整增加す、體溫三十六度七分、左手に搐搦あり、左手搐搦最も心配さる(搐搦とは醫學語で『もがく』といふの意)

良い方ではないが危篤でもない 飯塚博士語る

【京都電報】後藤伯六日午前五時の容態發表によれば『昨夜九時半頃よりにはかに惡化を來たし容態は豫後の經過良好を見ず、淺山院長、女婿佐野博士等協診に努めたが、伯は安靜に睡眠をしたけれども嘔吐一回あり嘔吐はこの病氣の最も嫌むべき狀態であるため症狀は改善されたものとはいへず、更に今黎明四時半の診察の時にシャクリをなし、又嘔吐一回あり、脈搏九十、體溫良、體溫三十六度七分である、呼吸は安靜であるが不整でその數が增加してゐる、又左手に時々搐搦を示してゐる、なほ今朝四時半の容態につき飯塚博士は語る

伯の容態は殘念ながら良い方ではない、重態とか危篤とかの程度のものではない、たゞ呼吸が强で漸次度を增し左手に搐搦を見せるのはつまり面白くない症狀だと心配してゐる

なほ昨夜は伯の長女佐野博士夫人、鶴見代議士、令息一藏、永田氏等枕頭で徹宵看護し、又今朝新聞で伯の重態の報を見、縁故ある人々驅つけ早朝より混雜してゐる

三浦博士を加へ 四博士の診察 容態どうも面白からず 見舞客つめきる

【京都電報】後藤伯の容態は六日午前八時半頃すこしく重態の模樣を呈したゝめ嗣子一藏氏以下親戚一同は病室に詰めきり、更に永田秀次郎、長尾半平、三島通陽、山中總理代理、佐藤安之助氏等は隣の室にある間に見舞たいと枕頭につめ切つた、今朝入洛した三浦謹之助博士と淺山、中西、飯塚博士等は午前十時より約三十分診察を行つたが容態は

今朝七時以後嘔吐やむ、八時より昏睡しシャクリあり、呼吸十八、脈搏八十二、體溫卅六度八

であるが診察後飯塚博士は『意識は明瞭であるがよいとはいへない』と語つた

◇◇ 兩博士重態

上杉博士 意識全く不明

【東京電報】帝大教授法學博士上杉愼吉氏(五二)は先月末腦膜炎を起こし去る卅日來帝大稻田內科に入院加療中であつたが、五日夜に至り重態となつた、昨夜午後八時の容態は體溫三十八度、脈搏七十八呼吸十八で今朝に至り意識全く不明となつた

山崎博士 御見舞を賜はる 容態甚だ危險

【東京電報】地理學者理學博士山崎直方氏は腎臟と心臟病にて療養中のところ、四日畏き邊りより御見舞のため野菜一籠を賜はつた、容態は危險とされてゐる

次回夕刊小說

江戸秘聞 俠艶靈劍

平山蘆江閲 藤島一虎作 竹中英太郎畫

愈よ八日夕刊より連載

目下夕刊に連載中の小說『妖鬼流血錄』は讀者の非常な大喝采裡にいよ〳〵アト二回——二回を以て完結することゝなりました。本紙は豫告の通りこれに引續き大衆文藝『俠艶靈劍』を連載することゝいたしました。本小說は新進作家藤島一虎氏の力作にして平山蘆江氏の嚴密周到なる校閲の結果公にされ、しかも新進畫伯竹中英太郎氏の挿畫を以て飾られたるもので、前回の小說『妖鬼流血錄』にも勝つて興味津々たるものあり、必ず讀者の期待にそうことを疑ひません。

時機到らず 不諮詢問題は何とかならう

◇—床次氏語る

【湯ヶ原電報】床次竹二郎氏は五日午後六時湯ヶ原發二三日靜養の豫定であるが、車中左の如く語つた

歸京後の政局もあわただしくなつて來たが、未だ時機が早い、不戰條約、濟南事件交換公文不諮詢問題で政府と樞府の關係がさつぱりしないやうだが、濟南事件については何とかなるであらう、不戰條約問題は政府も未だ對策が決せぬやうでゆつくり考へることであらう、こんな問題が片つかぬ內に內閣改造でもあるまい、田中君が僕の入閣問題で斡旋してゐるつて……そんなことはない、先日田中君が僕を訪問の際もそんな話はなかつた、一緒會も早く僕等と一緒になつた方がよいではないかとの話はあつた、世間では僕の入閣問題で色々噂してゐるが僕の方にはまだそんな話はない、マア政局も當分無事であらうからその間に靜養して鋭氣を養ふさ

南鵬丸無電 認可せらる

全羅南道麗水金剛社所屬巡航船南鵬丸(卅四トン)無線電信設備をなし多島海方面における出漁船および遭難船の利便をはかる事に計畫を進めてゐたが今回いよ〳〵私設無線施設として認可した、なほ右無線局は電力百ワット通信距離二百キロメートルの簡易無線である

池上總監の遺骸大阪に着く

天王寺の自邸に安置

【大阪特電】昨夜東京を發した故池上政務總監の遺骸は六日午前九時大阪驛着一、二等待合室で靈柩車に安置された、列車の最後部に連結された靈柩車に安置された遺骸の前には山梨朝鮮總督、早川鐵治氏、對馬、東方龍等から贈られた花輪六基が飾られ、嗣子知周氏、二男久道氏をはじめ女婿の川島國際商務課長、石川大阪外事課長、青木大佐等の近親者並に總督府草間財務局長、淺利警務局長、中村鐵道部長等がつき添ひ京都驛には田中京都府警察部長、岩田高等課長、稻畑貿易商議員等が出迎へ大阪驛には遺族代表並に力石大阪府知事、牛島內務部長、池田警察部長、上田學務部長以下各課長、關市長以下各部課長、吏員、近藤府會議長、白川市會議長以下府市會議員、泉本市會副議長、林第四師團長、牧野兵器廠長、相澤大阪支部、明治會大阪支部、糖公會、大阪實業協會員等官民約五百名が出迎へた、遺骸は直に遺族の手によつて東出口から靈柩自動車に移され天王寺區天王寺町石藪の自邸に向つた、嗣子未亡人をはじめ二女、外榮、三女武子、五女勝子、その他近親者多數に迎へられて靈柩は下十疊の佛間に安置され、導師藤凄山常德の讀經裡に遺族近親者の燒香があつた。

財部大將けさ入城

後藤伯とは同車だつたと 先づその容態を聞く

『ひまが出來たので未だ見ぬ滿鮮から北の方の見物行脚さ』……五日朝釜山上陸、直に壯者を凌ぐ元氣に慶州の古蹟を一巡して六日朝ホンノリと白ずんだ京城驛頭に姿をあらはした花田副官たゞ一人のともを連れたさきの海軍大臣財部彪大將閣下は、『さう』いひながら出迎へた大村鐵道局長、寺田軍參謀長、日下部司令官、士師海軍課長、作間御用係、飛松科學館長、和田ドクトル、有賀殖銀頭取、日々社長その他官民約八名等に一々挨拶を交し緒鎭長の先導で貴賓室に少憩した後自動車で朝鮮ホテルにはいつた

『滿蒙線の經過問題で來鮮されたといふ噂がありますが…』と記者が質せば

『冗談ぢやない、そんな目的等はないよ、ただ徒然の旅行さ、時に後藤の容態はどうだい』と巧に話をそらす

『後藤とは東京から同車してね卒倒した時も側に居てね、岡山に所要があつたとみえ倒れてから後まで『岡山〳〵』といつて居たよ』

と伯のその後をきづかれ

『內閣改造、不戰條約、軍縮會議門外漢のワシには何にもわからぬよ、意見もないよ……それより朝鮮は良いたね、大正元年ワシが旅順に行く時經由したが、あの時と比較して實に感慨のいたりさ』

と質問全部をかたづける、大將は十一時本府訪問、午後は作間御用係の案內で昌德宮、秘苑、李王職、その他府內を一巡、夜は非公式で總督官邸で總督と晩餐を共にし夜十一時發で咸興に向ふのはず

大將語る 總督府で記者連に

財部大將は午前九時朝鮮神宮に參拝、午前十一時半本府を訪問、山梨總督に敬意を表する所あり、更に午後二時から李王職を訪問した大將は總督府訪問の際、總督府應接室で左の如く語る

今回の來鮮は何等の意味もない單なる視察ぢや、海軍々人として私は日本內地は勿論、樺太等一通りは歩いたが、朝鮮の東海岸から露領沿海州にかけては一度も廻つたことがないので今度やつて來たのぢや、十二日までに下關に歸らなければならぬので

淸津まで しか行けない、何に?吉會線の終端港問題のためぢやつて、そんなことは無いよ、終端港問題のためならモウ少し滯在して良く見なければ判る筈はない、鎭海要港部の擴張は必要ではあるが海軍としてやる事が澤山ある今日、緊急何れかといふ問題になるとどうも後廻しになるのぢや、鎭海海軍航空隊設置も同樣で必要ではあるが差當り飛行場だけを設ることとりモウ工事にかゝつてゐる筈ぢや、昭和六年からかゝる艦隊の代艦製造は米國あたりではモウ素晴らしい計畫を樹てゝゐるらしいが、これは君達が家を建てる際種々なデザインを造つて見るのと同樣海軍の造艦技術者もこれかあれかと種々研究して見るので經費も自然增加を免れない、朝鮮にわしが來たのは今回で何度目かつて?モウ古いことをいへば何べんか判らんが

伊藤統監 時代からの分をいへば今の李王殿下が伊藤統監に伴れられて內地に御留學なさる時わしは軍艦宗谷の艦長として仁川まで迎へに來た、その時殿下は何でも八ツ位だつたと心得てゐる、第二回目は寺內總督時代の大正五年に奉天から朝鮮經由で內地に向つた際朝鮮を通過した、その時、博物館などを見せて貰つたが朝鮮といふ國は非常に古い文化を持つ偉へ國だと思つた、第三回目は大正十一年でわしが佐世保鎭守府司令官時代鎭海までやつて來た、今回は第四回目ぢや

晩餐は總督と 山梨總督は目下入城中の財部大將を六日午後六時半から官邸に招待し水入らずで膝を交へて歡談しながら晩餐を執ることゝなつてゐる

◇……けさ入城した財部前海相

調停價格は安きに失す

否決の鼻息猛烈に 瓦電調査委員羽田氏來鮮す

【釜山特電】過般東京にて開催された瓦電株主總會にて大綜料を見た瓦電調停案による價格を不當なりとして遂に調査委員を組織するに至りこれが遂行は頗る各方面の視聽を集めてゐるが、今朝(六日)瓦電株主側の代表として總督府に赴くため羽田彥四郎氏は大池忠助氏と共に釜山上陸直に九時半發特急にて京城に向つたが、知事調停案に關し左の如く語つた

株主に於ても反對することはないが、調停價格の算定が何によつて割出されたか不諒解に苦しむところであつて、公共的非案の名をかりて非案を壓迫する嫌ひがあり、提出されたる調停價格は餘り安きに失して居るから總督府の當局を諫め當局の反省を促すために京城に赴くのである、勿論總督府の須藤知事にも膝りに面會して意見を交換したいが、現在の如く、安くては到底調停案に應ずることが出來ないから假契約調印を否決することになるだらう

と猛烈な鼻息であつた

馮玉祥氏と中央政府の關係

山東派遣軍の撤兵に支障を來さぬか

【東京電話】山東派遣軍撤退後の同地警備その他の影響は濟南事件解決協定の決定通り日支兩國協議委員會で目下具體的協議をすゝめてゐるが、南京中央政府はすでに廣西派を排擊し得た今日馮玉祥氏の山東進出を牽制する方針の如く蔣介石系の陳仲孚氏を青島市長に任命し陳氏はすでに着任した、一方山東鐵道の交通確保は濟南協定の一項たる支那側將來の保障中に含まれるものであるがこれも馮玉祥氏の統制下には置かぬ方針の如くである、又山東西北方面の膠濟方面には馮系の韓復榘軍が警備してゐるため總局長孫良誠氏が山東に入ると實勢力の牽制されるのは從來馮系の孫良誠氏が山東省政府首腦として省政府を置いてゐた緣故および孫良誠軍が日本軍と交代すべき濟南地方に限られ馮氏年來の宿願たる海港獲得は水泡に歸することゝなりそうでこの際馮氏が中央政府に如何なる態度をとるかは頗る注視され或は日支引渡しの故障とならぬかと憂慮されてゐる

津浦線全通 去る四日より

【大連電報】黃河鐵橋の破壞および日本軍の濟南沿線守備の關係から昨年五月來中斷されてゐる津浦線はその後破壞箇所の修理成ると共にまづ貨物列車の直通運轉を開始し引續き普通列車の濟南通過につき日支間に交涉中なりしが今回濟南事件に關する日支交涉解決したるため本月四日より愈く全通することゝなつた

後藤伯 危篤に陷る

【京都午後二時十五分發至急報】後藤伯は愈よ危篤に陷つた模樣である

人

◇財部大將(海軍大將)外一名六日朝入城朝鮮ホテルへ
◇山本犀藏氏(遞信局長)故池上政務總監の葬儀に參列するため五日午後九時南行列車にて出發
◇菊池武雄氏(朝鮮憲兵隊副官、憲兵少佐)谷本邦夫氏(朝鮮憲兵隊司令部附、憲兵少佐)新任挨拶のため六日本社訪問
◇名倉勝氏(本府技師)臨時博覽會開催の爲六日後出發十七、八日頃歸任の豫定
◇松原勇記氏(本社廣告部長)六日朝出、東京、大阪方面へ
◇和田四郎氏(大阪醫大教授)外五名五日入城同上
◇信田彥一郎氏(紋興無盡社長)六日朝入城旅館へ
◇中野作榮氏(大邱國際運通支店長)五日入城天眞樓旅館へ
◇永井寬祖氏(新義州實業家)同上
◇米田八百三氏(馬山府實業家)同上
◇阿改弘司氏(沙里院實業家)同上
◇中島廣吉氏(札幌帝大教授)五日入城平田旅館へ
◇兵頭鐵次氏(朝鮮滿州出張所長)同上
◇井上新氏(咸興面長)六日朝入城同上

あすの天氣(7)

豫報	曇一時晴
氣溫 六日正午	三・八(攝)
五日最低	三・四(攝)

高氣壓は本邦南岸より朝鮮に擴り支那大陸及滿洲は低氣壓配置が緩慢で天津附近には小低氣壓がある全鮮一般に靜つてゐるが靜穩である明日は曇勝だが晴い

妖鬼流血錄 第四面に掲載

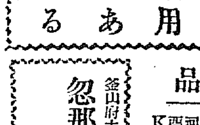
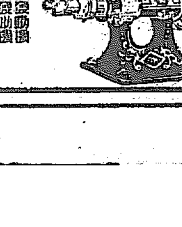
公示催告
開城郡松都面大和町七番地ノ一
申立人 林東一
證書ノ表示 貨物引換證壹通
證書ノ番號 第十六號
證書ノ日附 昭和四年三月十八日
發行者 京泉驛長
受取人 京泉驛
荷送人
荷受人 東八
運送品ノ種類及價格 ビール數八十箱 紙五百
到達地 京城驛
右證書ニ付申立人ヨリ公示催告ノ申立アリタルニ付其所持人ハ昭和四年十二月二十日午前十時迄ニ當廳ニ其權利ヲ屆出テ且證書ヲ提出スベシ若シ其屆出及提出ヲ爲サザルニ於テハ證書ノ無效ヲ宣言スルコトアルベシ
昭和四年四月四日
京城地方法院開城支廳
朝鮮總督府判事 鈴木義衛

理想的製品 松葉杖各種 義手足(見本呈送ス)
◎患者用松葉杖一組金參圓五拾錢ヨリ六圓五拾錢マデ各種御用命ノ節ハ脇下ヨリ床面迄ノ寸法御通知ヲ乞フ
▲義手足元祖如何ナル不具者モ又セキズイ病モ器械術應用ニテ治ス
專門製作 高野義肢製作所 京城長谷川町(公會堂筋向) 電話本局一九一二二六番

實用靴 學生靴 賣出し
最新式機械輸入 一日數百足出來
編上靴 金五圓五十錢
短靴 金四圓五十錢
靴鞄類 製造販賣 京釜線大田春日町 朝鮮革具合資會社
▼小學校、中學校指定靴……御申越次第寸法用紙御送り致します

後々の爲めに有隣生命へ
本社 東京丸の內 朝鮮支部 京城府黃金町
有隣生命

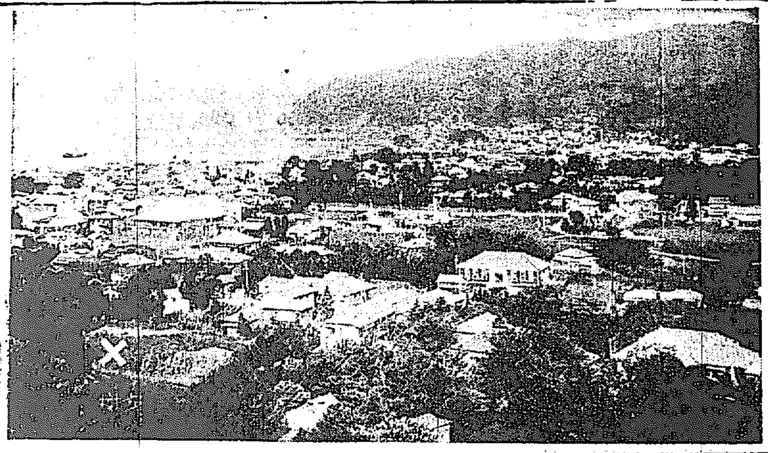
總督認可 京城第一自動車學校
生徒募集(入學隨意) 學費低廉
前京城自動車講習所 創立十週年の貢獻により昇格記念
校舍新築內容充實理想的設備 新シボレー、新フオード、パッカード、オーバランド其他數車臺大なる實習場に於ける教授振を見よ
二錢切手封入申込規則呈 京城府黃金町六丁目(劇場院前)

在庫豐富—基礎堅實—優良特賣
農工用諸機械は信用ある

主なる特約品
クボタ石油發動機
ゼット石油發動機
クボタ船用發動機
SLM重油發動機
木下重油發動機
HMG重油機關
明電舍電氣モートル
尾上式大豆粕粉碎機
ミサオ式籾摺機
飯塚式籾摺機
河村式籾摺機
西島特許型ポンプ
KTNパチカルポンプ

型錄進呈
釜山府大倉町三丁目 忽那機械販賣部 電話長二九三番 振替釜山三四四七番

府立 仁川病院
內科 小兒科 外科 產婦人科 物療科
院長 醫學博士 岩井勝三郎
副院長 醫學士 西野入眞澄
長崎醫學士 青木俊一

いで湯の樂園に 李王家の新別邸
離宮の御豫定地に隣り合つて 伊豆伊東に御選定

【熱海特電】李王家では李王垠同妃兩殿下が御保養遊ばさるべき御別邸新造につき特に閑靜な温泉地を久しく選定中であつたがいよ〳〵伊豆半島の東端相模灘に面した伊東町湯川に御決定、民有地二千坪を御買上げになつた。近く温泉試掘のうへ御殿の設計に着手するはずであるが、兩殿下御好みの和風造にヒユッテ式の洋館を折衷し畏れ多いことながら御孝心厚き殿下には永らくの思召で太妃殿下をお迎へ申しあげられるやに洩れ承はる。しかして李王家の御別邸敷地は離宮豫定地と隣れるわけで多年熱望してゐた伊東町民が民有地御買上げの光榮に浴し御別邸を迎へ奉ることは千載のよろこびである


常夏の泉都伊豆伊東　×印は李王家別邸用地

工事は本年中にかゝる

右につき李王家林事務官は語る
『殿下の御日常は極めて御質素にわたらせられ、東京の御本邸さへお狹い御様子で誠に恐縮してゐる、兩殿下にはかつて伊東温泉にお成りになられた際非常にお氣に召され御洋行前から話は進めてゐたが、此程やうやくお買上げの手續きが濟まされた
殿下には殊のほか御計畫がお好きで伊東にはほんの敷齋の一部を移される程度である御別邸工事は今年中にかゝれることゝ思ふ』

來春までには出來上る豫定
伊東園の跡で絶景の場所
李王職 佐藤會計課長談

明年度豫算のことも兼ね三月一日こちらを立ち四月四日に歸つて來ました、河東の御別邸は約三千坪で附近住民からの熱誠な希望もあり愈々御買上が決定致しました、唯今設計中ですから來春には出來上る豫定です別邸の構造は洋館二階建で中に和室も二三設けられる筈ですが元伊東園あつた處で伊東の町は太平洋の絶偉が指呼の間に見られる絶景の地です多年別邸御用地を求めて居られた李王家としては湯泉の氣分と山と水とを合せた絶好の地として殿下も至極御滿足の御事と拜察されます、又來年末に紀尾井町の御本邸の御造營も完成せられることゝて愈々御ゆつくりした御本邸及び御別邸に御起居遊ばされることゝ拜察する次第です

棕梠の森
茶畑、みかん畑 こゝは早、初夏の候

李王家の御別邸を新造さるべき伊東町は前方に鏡の如く滑らかな相模灘に臨みはるかに富士の勝景をほしいまゝにして眺を入るゝところ

〓温泉〓 の噴出を見ざるはなく豐富な點において實に第二の別府といはれ指呼の間に初島、大島が夢の如く濃い紫色をかすめて漁師の船唄を聞くのもゆかしい、かつて德富蘇峰氏が伊東に遊んで、伊東は南、西、北は山に圍まれ、たゞ東のみ海に向つて開いてゐる、夏は海上の涼風を受け、冬は背後の山にて寒氣を遮ぎらる』と激賞したほどに常夏の伊東は棕梠の森につゝまれ、なめらかな茶畑の端には夏蜜柑が黃く實つて地を覆ひすでに春逝いて

〓初夏〓 が忍び寄つてゐる近郊には一碧湖、松崎ゴルフ場のほか、源賴朝で知られた音無神社、日蓮上人が流罪されたといふ佛現寺等名所古刹が散在し、熱海より鉄路の便あり都人の來往しげく伊豆巡遊道路もこゝ數ケ年で完成するが、平和な伊東海岸は自然限りなくつゞきやがて海水浴シーズンに入らう、また御別邸敷地は伊東公園および松月院をふくむ海邊に面した理想的な場所で、李王兩殿下が多端な御日常のおひまを御靜養遊ばされるには大磯の御別邸にまして絶好の地である

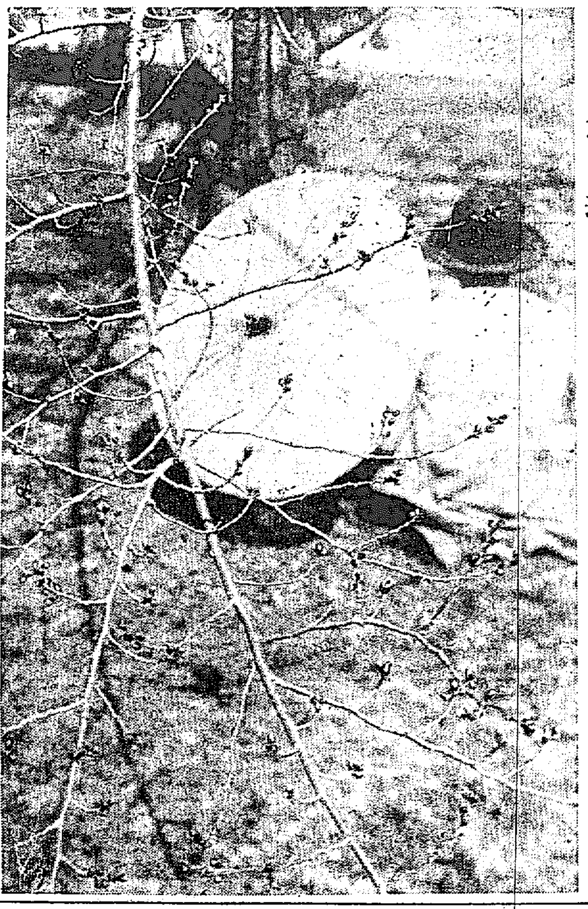
内鮮人の前科者が 大窃盜團を組織
紙幣偽造團まで企らんでゐた 龍山憲兵分隊で逮捕

社會に容れられぬ前科者や賭博者を集めて大窃盜團を組織して府内を荒したばかりでなく、紙幣偽造まで企てた奴等が龍山憲兵分隊の活躍によつて一網打盡に取り押へられた、檢擧の端緒は三月廿九日午後二時頃龍山憲兵分隊伍長外二名が龍山陸軍官舍方面を警戒中、擧動不審の朝鮮人男

二名 が大風呂敷とカーテンとの大きな包を抱て龍成病院官舍附近から三坂町へ向はうとしてゐるので取調べたところ、包の中から內地人衣類が數十點あらはれやにはに逃走しようとするのを格鬪して捕縛し、更に嚴重取調べの結果、怪漢は京畿道坡州郡生れ住所不定前科二犯柳健秀（三〇）と京畿道高陽郡生れ住所不定前科四犯崔鎭（三〇）で、龍成病院官舍泉谷讓二長方および附近の若松婦合宿の空巢をねらひ

衣類 七十四點價格一千二百廿五圓を盗み出したものと分つた。柳は本年二月廿四日、崔は昨年十月刑務所を出たばかりで、なほ三月廿七日府內和泉町二七〇松波カツ方を襲ひ衣類十九點價格五十圓を盜んでをり、衣類販賣のものであるので、龍山分隊ではその背後に內地人がゐることを察知し取調べた結果、府內若草町四六京都府生れの前科一犯東鄕信（三〇）が巨魁となり湯川光治（三四）を語らふて前科者の柳興南外に、前科五犯李某、四犯の金某、二犯の崔某を教唆して內地人衣類専門の窃盜を働かしめ、更が地方に密賣しようとした

◇……花近し……◇……けふ倭城臺にて……



もので、なほ東は若草町七〇村田鐵三が大阪造幣局職工を努めたことがあり、印刷知識があるばかりでなく、

英語 は達者、鐵道は三段の腕前で智恵も十分あるのに目をつけて抱込み、紙幣偽造を思ひ立ち、朝鮮銀行券、郵便切手などの偽造をはじめるため上海および鮮內で印刷機械を手に入れようとしてゐた、また村田にはなほ余罪ある模樣で關係者はことごとく六日檢事局へ送られた

元巡査の盜み 五日午後六時頃府內竹添町一丁目地內を徘徊中の擧動不審の男を折から通り掛つた西大門署山田刑事部長が

山上で湯茶の接待
會員は朝七時までに京城驛集合 明日の冠岳山のぼり

明七日に擧行するアルコウ會主催の冠岳山登りは各方面から非常に歡迎され申し込み殺到の有樣で、百名を突破しさうである、我京日アルコウ會の計劃に對し冠岳山附近に造林事業を行つてゐる始興郡、農林部では本社の計劃に多大の援助を與へ、登山案內および山上に湯茶の設備等を犧牲的に提供することゝなつたので、一行は安全に愉快に一日登山を行へることゝなつた、參加希望者は本社事業部に、はがきで申込むことになつてゐたが、間に合はなかつた人々は直接京城驛で係員に申込まれても差支ないなほ參加者は往復汽車賃大人六十六錢、小人三十三錢を當日京城驛で、本社係員に渡す外、辨當、水筒等の用意が必要で又往復四里の山道に十分堪へる樣身仕度が必要である、なほ午前七時までには必ず京城驛に集合を要する

放火事件が多い
鍾路署で容疑者を檢擧して取調ぶ

最近校洞普通學校を初め本町四丁目昭和館、長沙洞資産家方等に放火が頻々と起こり非常な不安に襲はれて居る折柄またく四日朝にも西大門町一丁目三一番地支那人パン屋王某宅軒先に放火の形跡あり更に五日午前十時半府內公平洞一二八番地仲介業崔承玉方軒下にマッチを以て放火したものあり直に消しとめたが所轄鍾路署においては事件を重大視し藤田司法主任初め極力犯人檢擧に努めた結果長沙洞方面放火については同家人二名を他二件の放火についてもそれ〳〵容疑者を引致目下嚴重取調べ中である

狂犬病の豫防注射

京畿道衛生課では府內における狂犬病の發生に鑑み、かねて畜犬に豫防注射を行ふことゝなり準備を進め注射液は全くとゝのつたので近く施行する事となつた

番狂はせ續出
土曜で素晴らしい人出 春の競馬……第四日

京城競馬大會第四日目は六日午前十時より開始、連日の盛況に増す人氣で競馬ファン場内にあふれ第三競馬は配當十七圓十錢の番狂はせあり漸次白熱を加へて來た

第一競馬
騎乘速歩競走
距離 三千二百米（二哩）
出場馬數 四頭
總投票數 七一八票
勝馬配當 二圓十錢
▲一着 リユウテン（騎手福本）（八分五秒五分の二）
投票數 五三五票
▲二着 カシマ（騎手岡田）
大差
投票數 一三二票
▲三着 カツヤマ（騎手山田）
差五馬身
投票數 二七票

第二競馬
古呼馬競走
距離 千六百米（一哩）
出場馬數 五頭
總投票數 一四三四票

第三競馬
本倶樂部抽籤新馬競走
勝馬配當 二圓三十錢
▲一着 ボン（騎手平田）（一分五十三秒五分の四）
投票數 九六六票
▲二着 レートメリー（騎手中島）
差五馬身
投票數 二〇四票
▲三着 サンダー（騎手有吉）
差半馬身
投票數 二一票

鐵道公園を櫻の名所に

鐵道局では鐵道公園を櫻の名所にしたいと六日午後一時半から大村局長、戸田理事以下局員總出で數千本の櫻樹を植つけた

引致取調の結果右は西大門町一丁目二十九番地住所不定前科犯安昌奎（二十三）といひ去る二月二日府内和泉町一二六番地大昌旅館にて衣類二十枚時價四十圓、手提鞄一個時價十四圓餘を竊取した事判明した、なほ同人は先年まで府内某署に巡查を勤めたことがある

スリ捕はる 府內蓬萊洞一二九李泰容長男李大興（二六）は五日午後七時三十分、京城驛三等待合室に於て、同七時四十分着釜山よりの列車出迎のため雜踏中を奇貨とし出迎客の一朝鮮女學生のオーバポケットより十圓餘入り財布をスリ取らんとして偵察中の高橋巡査に現認されたので犯人は財布を捨て逃走したが吉野町一丁目九十一番地に於て追跡逮捕した

自動車火事 五日午後九時頃府內竹添町三丁目三十二番地米人ハリソン方車庫にある同家の自動車京二四〇から出火したが直ちに消し止めた、原因は乘客の煙草の吸殻から座席に燃へついたもので損害三百圓位

育兒ホーム 附屬學舍
十日落成式

京城郊外延禧面の救世軍育兒ホームでは工事中の附屬學舍及び教室がこの程竣成したので救世軍創立者たるウイリヤム、ブース氏の生誕百年目の記念日並に同ホームの創立十周年記念日たる來る十日の吉日をトし盛大なる落成式を擧行することになり府內知名有志關係者に招待狀を發した

『明進舍』に籠る 救はれた少年達
きのふ府協議員が視察

京城府協議員成松緑氏外十五名は四日午後零時三十分西四軒町の『明進舍』を訪ひ同舍を視察した。同舍の本町署長代理は同舍が創立されるに至つた動機および事業の經過等詳細にわたつて明進舍の存立を說明し今後における同舍の希望および目的について語り午後四時明進舍を出た、同舍は目下十七歳の少年を最年長者として十三歳まで十四名の少年が收容され日々草履や袋張等の仕事について目下立派な成績を擧げてゐる、少年はいづれも仕事に熱心で中には一人前の仕事が充分に出來るものもあり本町署では明進舍の創立目的から今後同舍の擴張を計劃し少年のみにとゞまらず大人にも一人前の仕事につかせる趣旨で奔走してゐる

府民の聲を待つ
本町署中村警務主任談

職のない浮浪の人々に多少なりとも職を與へて世を過ごして行かせたい殊に親もない獨りポッチの少年が路次に突立つてゐたり橋下や空家に夜を明かしたりしてゐる境遇から多少なりとも救つてこれからの少年ののびようとする芽を成長させて行きたいと言ふ欲求から明進舍が生れたので今の處よい成績を擧げてゐるから今後も大いに努力する考である、工場、寄宿舍、印刷所と言つたものも作つて世に出ても一人前の仕事が充分出來る樣にしたい。尚こうした企てに對しては府民の贊成が必要なのでわれ〳〵は府民の聲を待つてゐるわけである云々

地下鐵道工事進む
上野萬世橋の

【東京電報】上野萬世橋間を通ずる地下鐵道は本年末開通の豫定であつたが工事は豫想外に順調に進み目下八分通りの進捗を見てゐるが本月十日よりレールの敷設を開始し十月初めには電車の運轉を見る運びとなつた。同線の最初の試みである萬世橋下約五十尺の深所を通ずる地底の工事は非常に懸念されてゐたが何等の危險もなく殆ど完成を見てゐる料金はすでに開通してゐる上野淺草線と連絡して十錢

榮山浦の火事
十三戸を全燒し 損害十五萬圓に上る

【榮山浦特電】全南榮山浦に五日午後九時失火あり、德永京日販賣店外十二軒全燒、損害十五萬圓、原因目下取調べ中

距離 千六百米（一哩）
出場馬數 五頭
總投票數 一七三八票
勝馬配當 十七圓十錢
▲一着 シキシマ（騎手藤村）（一分五十一秒五分の三）
投票數 一六二票
▲二着 キノイネ（騎手中島）
差一馬身半
投票數 二〇二票
▲三着 ヘビー（騎手池の平）
差頸
投票數 一一三一票

第四競馬
新呼馬競走
距離 千六百米（一哩）
出場馬數 五頭
勝馬配當 十圓四十錢
▲一着 マサゴ（騎手有吉）（一分五十四秒五分の三）
投票數 三一八票
▲二着 フクタマ（騎手藤村）
差頭
投票數 一〇三一票
▲三着 カネーション（騎手恒任）
差一馬身
投票數 三四〇票

域一と決定してゐるなほ第三期計畫たる萬世橋神田驛間の工事も五月一日から着手することになつてゐる

風習研究に 小林氏來鮮

小林日種氏（千葉新聞主筆）は文部省囑託として東洋民族風習の研究調査のため約四ケ月間にわたり朝鮮、滿洲、印度を旅行する事となり八日朝京城着のはずで京城には四日間滯在し、講演など行ふ豫定であると

鐵道局野球戰

鐵道局野球部新覇選手の練習試合は五日午後四時から鐵道グラウンドで開催、四對二（六回戰）で新選手が元氣のよいところを見せて勝つた

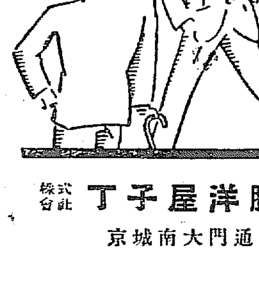
新	代田村本幡井柳	口口
道	熊吉西山小櫻	坂崗
手	9 1.3 1.4 3.1 7 8 2 6 5	
選手	打（兄）岡島（弟）新）野田藤村	
留	網今兒玉能谷陳後與	
	7 8 3 6 7.9 1.5 4 2 5.9	

明日（七日）

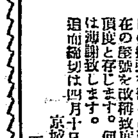
▲海草中學對京龍野球戰（二時から京城球場）
▲春季大競馬最終日（午前十時半から東大門外競馬場）
▲京中對京城ラグビー戰（一時から京中グラウンド）

拜啓在仁中は公私共多大の御懇情を忝うし殊に御出發に際しては御見送り多用中態々御芳志の御難有被下御謝候先は不取敢以深紙上御厚禮申上度如斯に御座候
四月六日
岡田恭藏
同　千代

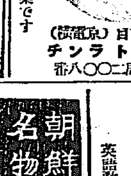
最低値段の高級服
生地は上等、仕立は一等、柄と色とは流行を先驅する
丁子屋のレデイメード
は最低値段の高級服
セビロ三揃 三九、〇〇ヨリ五五、〇〇
合オーバ 三三、〇〇ヨリ四九、〇〇



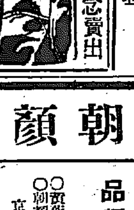
株式會社 丁子屋洋服店
京城南大門通



ウテナ 專賣特許 四…ろ
色白く眞に美しくなる


和洋一品料理及定食
宴會は四十人位は樂です
本町二丁目（京電話）ホワイトラツチン
電話本局二〇〇八番

産兒制限
主任講義 東京集明會 竹田津あさ
安全確實（郵便は密秘別名で出します）◎此安全確實有益品 無効者多し（御注意）
月やく 下し薬を買ふ人は先ず當所へ問ひ合せてからにしないと必ず失敗します、能効書申込あれ 星逸書明説


開店廿週年記念賣出
四月廿二日まで定價の二割引
京城本町四丁目（郵便所西隣）
津村タンス店

全國遊覽場向
土産用品卸商
木製玩具・陶器・メダル・雜貨類・貝類工類各種品揃
大阪市南區瓦屋町三ノ七
井關粂次商店
◎カタログ進呈 電話大阪南三六〇七番

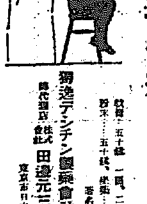
羽二重の 一尺タダの二十錢
鹽瀬 出切見切品
突飛な投げ賣でいつも世間を驚かしてゐますおなじみの當店はいよ〳〵向ふ十日間大勉強して大整理のため友禪模樣鹽瀬羽二重の出切れを丁度羽織の裏に相當する長尺で小幅一丈二尺二圓四十錢で五百口限り又々突飛な投げ賣をはじめました、勿論この品は……
子供 の着物或は袖、ふとん、なんにしても非常に優雅であります柄も御希望に從ひ男女年齡用途の區別して多年の經驗によりふさはしい柄を選定して御送附します、更に角めりんすを買つても一尺十七八錢するに此の安い値で賣る店は天下廣しといへども恐らくありますまい。追々暖かくなつて季節外れかもしれませんが一時もゆらよせず御買取き下さい。（不向返金交換品）
但し一口一丈二尺二口二丈四尺と云ふ式でハガキで御申込下さい引換郵便で急送します
東京市下谷區清水町一番地
福井羽二重店

春
小供服 服裝品 大賣出し
新しい品を最も安く賣る店
京城本町二丁目
ギンザ洋裝店
電話本局三六四番

朝顔
品評會用入賞鍬形千鳥葉
回朝顔種子分讓回
○賞集品類大輪撰粒種 一組 一圓五十錢
○朝顔栽培法進呈す
京城黃金町三ノ三二〇
都關福松

金牌受領

本舖大阪西區阿波座中通一 三宅

皮膚薬 デシチン

獨逸の學者により創製されたるヴイタミンA外用藥にして創面の分泌を乾燥し、肉芽と表皮とを新生する作用が極めて迅速なるを特長となす。
特に癒りにくい外傷及び慢性皮膚病には奏効顯著なり。
くづれたる創傷、痂膿せる皮膚病、火傷、濕疹、水虫、耳漏、痔疾等を迅速に治癒せしむ。
獨逸デシチン製藥會社
總代理店 株式會社 田邊元三郎商店
東京市日本橋區本町

内科 小兒科
京城黃金町三丁目永樂町通り
本田病院
院長 ドクトル メヂチーネ 本田建義
院長ノ往診ハ可成午前中ニ御申込ミヲ願ヒマス
入院隨意 普通病室 隔離病室
病院用電話本局二一四四三番 自宅用電話本局二一〇九番 振替京城三二二八番

英語教授
321
夜間英語初教授
英文タイプライター
速記教授
向英語會話個人教授希望の方は御申込次第詳細御通知申上げます
明治町一ノ七番地（フランス教會前）
英語教師 エー・ミチエル・グラント
六ケ月卒業 二ケ月卒業 六ケ月卒業

朝鮮名物 牛肉平壤煮
發賣元 桑田商店

屋號改稱新名稱募集
『ウキンズル』食堂は皆樣の御愛顧に預りまして日に隆盛に向ひ今日の擴張を得るに到りました。就きましては今般擴張と同時に現在の屋號を改稱致度思ひますので皆樣にて適當の名稱を選定して頂度と存じます。何卒奮つて御投書被下度採用の分に對しましては御謝致します。
追而締切は四月十日午後十時限と致します
京城本町三丁目三八（電話本局一〇七一番）
西洋料理 ウキンズル食堂

田中氏夫妻演奏會の盛況（ゆふべ公會堂で）

倦怠期恐るに足らず
夫婦間の小感情問題
山根菊子

この程度の淺い倦怠ならそれでよいとしても、前に申したやうな因習的な根強いものは困るものです。すでに結婚の當時において不純であつたこと、即ち自分が結婚に對して無知であつた罪の報いの日が來たのであるから、その倦怠を救ふべく、犠牲的な生活に入つてその罪のつぐなひをするのはよいが、家庭破壊、夫婦別れをして罪の上に又罪の上塗りをするやうなことに贊成し難いことであります◇

次ぎに男女共に自己を知る、おのれを知ることが人生の處世に於て大切なことであると思ひます。一つの會社の社長であるのが偉いか、そこの小使をしてゐても、自分は小使として適當であるといふことを知つて、その會社のため小忠實に勤ければ、むしろ無自覺な社長より、その忠實な自覺のある小使の方がどんなにか偉いであらうかと思ひます。役者にしても、自己が藝術家であるといふことを知つたものは、藝術上の進歩をみることが出來て、社會的にもそれを認められるが、自己を知ることが出來ずにゐるものは、一生いはゆる河原乞食の域を脱し得ずに終るやうなことになるのです。自己を知ることによつて、やがて他人の偉大さが分つて來ます。他人の偉大さが分つて來れば、自己の進歩向上が計れるやうになるのです。それであるのになんと近頃は、自己を買ひかぶる人の多いことでせう。◇

人生のあらゆる悲劇は自分の能力以上に買ふから起こるといつてもよいと思ひます。大臣にあこがれ、大政治家にあこがれ、大實業家にあこがれて自己の到底なし得ざる望みをつないで、一生ふら／＼と送つてしまふのはまだよい方で、その途中で横道へそれてしまふ人の多いこと、女としてはスターにあこがれ、王侯の奥にあこがれ、どん底へ沈む人のいかに多いことでせう。これは皆自己を知らざることによるのであります。◇

夫婦間にあつても、妻が總理大臣でもいゝし、夫が總理大臣でもよい、どちらでもすぐれた能力のあるものが家庭の代表となることは一向差支ない話であります。ところが女のくせに癪にさわるとか男の癖に自分を代表させるのは不合理だとかいふやうなことでも面白くないことになります。殊に東洋の男子は、婦人を支配するといふ觀念がぬけてゐないのでありますから、婦人のあらゆる進歩に對して非常なる妨げをしてゐるやうであります◇

とにかく自己を知るといふこの一つさへ至うすれば、いかなる人世の大問題も解決し得られるものであると思ひます。從つて夫婦が互ひに自覺し合へば淺い程度で根強くない仕事に疲れた時の戀いあくび位で、無事通過することが出來るものであると思ひます（完）

摘草の話
東京園藝研究會主　藤代美津子

春の樂しみも種々ありますけれども、なかんづく摘草は智識を遊び、健康上にも何によろしいものであります。これは昔子の日遊びといふものがあつて、主に上流社會の人々の間に行はれたやうでありますが、正月のはじの子の日に京都の町近くの野で、その野邊に生じる小松び暗したものであります。——つまり姫小松をひいて終日遊その根引した小松を邸家に持へ歸つてこれを植へ心に千代の榮を祈つたものであります。その時同じく野邊に萌え出てゐる若菜を摘んで野遊びの土産としたものが、今日の摘草であります。

さて若菜とは食用になる嫩草のことで、春の七草を第一に數へなければなりません。春の七草とは申すまでもなく正月の七草、七日に食する草のことで、その中でもスズナとスズシロは野邊にはないもので、畑で作るものであります。スズナとはカブのことで、スズシロとは大根のことであります。この二つを除いてほかのセリ、ナヅナ、オギヤウ、ハコベラ、ホトケノザは野で得られるものであります。で、これ等は、祝ふ時節はとくに過ぎましたが、春で摘草をするのはこれからが好時節であります。一々それ等の説明をいたしてみませう。

セリ　これは年中ある草で水中、水邊或は濕地に生じてよく繁殖します。八百屋でうつてゐるのは栽培の長いものですが、これは水の淺い處で作られたもので、自然生のものは栽培のものがズット短いのですが、味はこの方がよろしいのであります。根が白いので昔の歌などでみますと根白草と稱してをります。

ナヅナ　この草は一名ペン／＼草と呼ばれてゐて、三味線の撥の形の實を結びます。食してはあまり美味なものではありません。

オギヤウ　はその花が黄色い野菊に似てゐるので、所によつてはカウジバナと稱してをりますが、普通の名はハウコグサであります。昔はこの葉をとつて三月三日の雛祭の草餅に入れたものですが、どうも色が淺いといふので、ヨモギを用ひるやうになつて、今日一般にさうするやうになりました。

ハコベラ　はハコベとも稱しまして、カナリヤにたべさせるのでどなたもよく御存じでせう。この草をホウロクで焼いて灰となし、鹽を加へてハコベ鹽と稱する齒磨を製することも出來ます。この草は茹でゝヒタシモノ或は胡麻和へにして食しますが、他の草と異る一種の味があつて頗るオツなものです。

ホトケノザ　はタビラコとも申します。しめつた田の畔等に澤山生じてゐまして、小さい黄色の頭状花が日光を受けて開き、可愛らしく奇麗なものであります。同じく茹でてヒタシモノか胡麻和へとして食します。

この他野外から摘草として食用になる春の草は澤山ありますが、その代表的なものを記しますと、ヨモギ（モチグサ）、タンポポ、ゲンゲ、ナヅナ、ハナウド、セツパゼリ、ウド、イタドリ、ノビル、ヤマユリ、ツクシ、ワラビ、ゼンマイ等であります。

筍料理二品
筍飯・そぼろ揚

◇……筍飯

▲材料——白米一升、筍四百匁、鳥肉百匁、酒一合、醤油一合、砂糖スープ匙一杯、水一升

▲準備——筍は皮付きの儘凡二つ割として鍋を入れて約四十分間茹で、冷水に入れて晒し、皮をはぎ、短册形に切り、鳥肉は細かく切り白米は一食前に洗つて置きます。

▲調理——釜に水、醤油砂糖、酒を入れて沸騰させ、鳥肉、筍を入れて沸騰させ、白米を入れて普通白米飯と同一に炊きます、鳥肉は必ずしも用ひないでもよく、醤油は色の濃いものなら八勺位を適度とします。

◇筍のそぼろ揚げ

▲材料——筍二百五十匁、鳥肉三十匁、玉葱——一個、八方汁二合、葛粉茶匙一杯、鹽少量

▲準備——筍を皮付の儘鍋で冷水に入れて約四十分間程茹で冷水にとり、晒して皮をむき、適宜に切つて置き、肉はひきつぶし、玉葱はみじん切りとして置きます

▲調理——鍋に八方汁を入れて沸騰させ、筍を入れて煮あげ、殘り汁の味を見て、宜に加減し、肉玉葱を入れてざつと煮て、葛粉を水溶きして流しこみ、どろりとさせ、筍を丼に盛つた上からかけます。好みによつて粉山椒あるひは西洋胡椒などを撒つて藥味としても結構です（東京府立第一高女學校案）

鹽漬肉の漬け方

▲材料——牛肉（又は豚肉）新らしきもの大切れ、鹽少量、馬鈴薯少量、香料（ルリー、セイジ、タイム）硝石適宜（水一升に小匙一杯の割合）

▲拵へ方——肉は百匁か又は二百匁位の大切りとしてをきます。その肉の入る位の深いカメ又は壺に肉に蓋ぶさる位と思ふ丈けの水を入れ、その中にじやがイモを二つ割り位にきつて入れ、それに鹽を入れて、馬鈴薯が水面に浮き上るまで、鹽を入れる事馬鈴薯の浮き上るのが鹽の適度でありますから、その鹽水の中に硝石すこし（水一升に小匙一杯位の割合）と香料少しづゝ入れた中に肉を漬け込み、肉の上まで鹽水が蓋るやうにしてカメの上面に新聞紙をかぶせて麻糸で結んで置きます。一週間か十日位つけて置けばよろしいのであります

カゲセリフ

◇……河合プロ鹿島陽之助監督、國定忠治の撮影中ピストル暴發の嫌疑で本物の捕方に御用

◇……中央館で樂團部研究生募集

◇……レビュー時代來る、

◇……白熱的人氣の『妖鬼流血録』一晩七日限り

◇……問題のトーキー遂に日本に歸化したらしい

京城遠征軍
對商大戰に敗る

【東京電報】京城ワイ、エム、シーエー遠征軍對商大籠球戰は五日午後一時より神田ワイエムシーエー體育館で擧行し、審判ブラウン氏

前半　二三——一〇
後半　一九——一九

總計五十對二十九で京城惜敗す

琵琶演奏會

筑前琵琶本多旭映會では六、七の二日間午後五時から公會堂で春季演奏會を開催する

JODK プログラム

午後〇、三〇　氣象概況、各地天氣實況
同一、〇〇　西道雜歌　歌曲　李英淑
同一、五〇　ニュース
同二、〇〇　野球戰實況中繼放送
海草中學對京電軍　説明　上原誠治
同六、〇〇　童謠獨唱と合唱　カナタ會　歌曲　ピアノ表演
同六、三〇　童話『死にたくない王樣』　中野東時
同七、〇〇　講演　龍山小學　豊田章一
『新入兒童一週間の學校生活』可愛いゝお子さん方を初めて入學させる樣になつた兩親方にとつてお子さんが學校で何んなにしてゐるかと云ふ心配があるものです。心配する事はないと思ひつゝも心配になるものですが今夜はこの新入兒童を擔任してゐられる豊田先生がこの父兄方の爲めにお話し下さいます。この講演は日曜特設講座として今後もこの樣な新らしい方面に充當する積りです。
同七、四五　ニュース
同八、〇〇　清元『鞍馬』　清元延久菊　社中
箏曲　山田流箏　岡田松葉
一、おぼろ月　同　石川貞子
二、かざしの雪　同　吉澤[illegible]子
琴古流尺八　松本[illegible]泉
新内　鶴賀光榮
同九、三〇　氣象概況　翌日プログラム發表時報
同九、四〇　伽倻琴散調と並唱　吳太石　丁[illegible]希　趙東民
古談『銀佛』
同一〇、四〇　ニュース

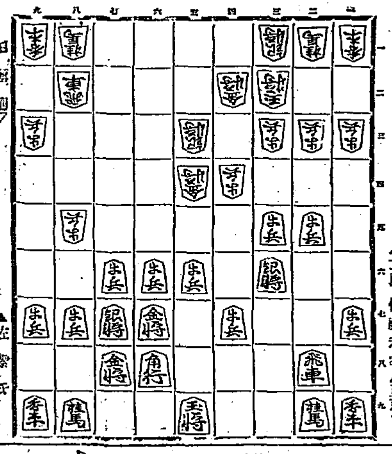
けさ入城した海草中學野球部

將棋新手合（四）
於東京市日本橋區蠣殻町一の四　溜呂木將棋所

角落　△六段　飯塚勘一郎（東京）　▲二段　佐藤利季（東京）

（圖は前號指手迄の局面）

▲佐藤氏



△飯塚氏

持駒（△飯塚氏歩歩歩　▲佐藤氏ナシ）

△四五歩　▲四六歩　△四四銀　▲三七桂　△三四歩　▲同　歩
△三五歩　▲四五銀　△同　銀　▲同　桂　△四四歩　▲二四歩
△同　歩　▲同　飛（以下次號）

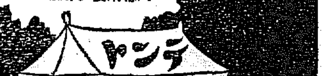
（溜呂木七段講評）

（上手）四五歩と突き越すのは、強い手である。所謂此の手の如きを勝負手と稱するのである。（下手）四六歩突きは面白くない、此處は六九玉とよりて次に七九玉とよつて、玉將を早く安全地帶へ圍ふべきである。（上手）三四歩と突いて、敵銀逃避策は強い手である。（下手）四五銀上りは決戰意味で當然である。（上手）四四歩と打つのは敵桂を催促するのと、敵玉が居玉であるから強く鬪ふ意味で當然である。（下手）二四歩と飛車先を切るのは至當である。

僅か二ケ月で電療得學士になれる
獨占的新職業
▼男女何人にても責任指導す▲

僅二ケ月の自宅獨習で完全に習得することが出來て、卒業の上は全國何處にても僅少の資金で自由に開業なし得られ醫師や他の職業の到底及ばぬ多大の收入が得られる新職業は當所の養成する新式電氣療法の電療得學士です。此技術は極めて容易で小學校卒業程度の人には男女を問はず誰でも容易に習得することが出來ます、當所の卒業者は大正六年以來全國を通じてその數萬以上に達してをりますが、何れも紳士的な生活の安定を得て居ます。一日も早く生活の安定を得んとする人は內容見本付規則書を無代進呈す　ハガキで申込めば
東京牛込區納戸町廿二　電話牛込四二〇四番
東京電氣療法研究所

内科胃腸科　腦神經病
京城本町四丁目百五十五番地（電話本局二二七四番）
北島醫院

天幕雨覆加工

テント
京城本町　電話本局
村松商店

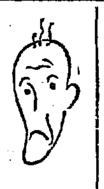
例年通
印入タオル
大特價豫約引受開始致しました

品質第一　登録商標　價格最廉
ツルワ印タオル
發賣元　大久保眞敏商店

京城名産
三色羊羹
京城本町二丁目
本舗　永田亭　電本八六五番

綿
布團綿　中入綿　蒲團　卸小賣
京城本町四丁目
岩見製綿所　電話本局一六〇一番
支店　京城本町二丁目　電話本局六三三番

温泉旅館　荒井旅館　東萊溫泉
諸官衙御指定　荒井旅館　釜山



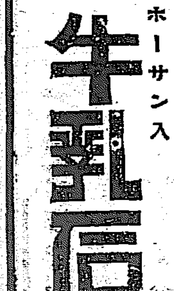
老衰なんてイヤヂヤありませんかトノカピン服み給へ

入院隨意　高山太陽燈　紫外線療法
内科　小兒科　上野醫院
院主　上野和夫
京城黄金町一丁目　電話本局二三五五番

專賣特許　第三四八二三三八三〇七二號
八　ゴム　日
カタログ贈呈
超弩級の摺鞋界
發賣元　仁川宮町
ゴム白工作所
電話長九八二番　振替京城一六四八一番

五十番
レートポマード

心頭亦涼し！
つけ心地……爽快
芳香……絶雅
新人に喜ばれる
純植物質　最新煉香油
東京・大阪　平尾贊平商店
定價五十錢


洋裝は皮膚の美が第一條件
皮膚を美しく健かにする理想的な石鹸
アイラヴユー
ホーサン入
牛乳石鹸

金銀地金買入
京城明治町
徳力出張所

ホシ胃腸藥

ホシの胃腸藥は滋養食料
これを服むと召上つたもの・悉く滋養が倍になる……
ホシチエーンストア（元の特約店）募集
申込は鮮滿本部へ
釜山府本町
ホシチエーンストア　鮮滿本部
東京・大阪　星製藥株式會社

優良醤油

品質鮮滿第一
仁川　高杉醤油醸造場

北滿粟に就て(4)

國際通運常務 平田驍一郎氏

昨秋の北滿粟作柄は頗る豐作で約一割八分以外增收せられてゐるが品質はあまりよくないらしい。最近四ヶ年の産出高は

年次	實收高(米トン)
一九二五年度	[illegible]
一九二六年度	[illegible]
一九二七年度	[illegible]
一九二八年度(測定)	[illegible]

となつてゐる

◇

北滿粟の輸出力がいかなる程度のものであるかといふことは、北滿を指して毎年流れ込む移民の數と最大なる關係がある。移民の取扱ひは仲々困難であり、かつ未だ完全なる調査は出來てゐないが、この數年間、少くとも毎年五十萬乃至七十萬からの移民が流れ込んだと見られてゐる

◇

移住民の手になる生産品は第三年目頃より漸く市場に現はれ、前例であるから新規開墾による生産の絶對的數量は增加を見るとも餘剩生産品として市場に出廻る數量は增加しない。今後數ケ年間は移住民ための生産增加を以て數年前までの移民は主として生産力ある青壯年の獨身出稼者（卽ち山東苦力）に限られてゐたものであるが、最近は山東方面匪禍と饑饉とをさけんが爲に老幼婦女を擁する家族的移住者が多いので、移住者においてはその生産はその消費に遠くおよばないものがあることになつてゐる。卽ちそれだけくひつぶしが多り增加の原因と見ず譯には行かないと思はれる（終り）

運輸改善の主旨で 運合善後策を協議

各驛の作業合同を

全鮮承認運送店組合理事會は五日午後二時から運輸計算會社において開催承認制度廢止對策および承認制度廢止にともなつた運送店を如何にするかにつき協議した善後策につき全鮮承認店の立場から協議し議論百出したがその內容は一部より

一、如何なる形式かに依つて運合を進めたい

一、債權金を百萬圓增加して運合を進めたい

との提議があり、これに對し理事の大部分は

一、現在の企業案では運合は絶對に出來ぬこと

二、總債金は六百萬圓位とし現金か又は公債或は兩系統會社の社債でもらはねば不可能である

とし、結局現在の運合計畫および運合委員會は來る二十日の委員總會において解散することに纏まり更に總會の

一、承認制度廢止

一、小運送の直營

について協議したが、これは結局

一、承認制度は同一營業者に對する差別待遇で時代遲れであるから撤廢して差支へない

一、鐵道局が小運送を直營し一般營業者に代行させることは良ろしい併し若し其直營を系統會社に直營させるものであれば之れは一般民衆の生活を脅かすものであるからあくまで反對する

といふ議論が大多數であつた」しかし結局鐵道局における運輸改善については大なる同意する處で、他の方法によつて運輸の改善をはかることに決定し承認制度撤廢の結果

一、全鮮各驛が承認非承認店を一丸とした驛の作業合同を爲し之れに依つて鐵道局の小運送の代行權をもらふこと、これには當局も異存はあるまい

とのことに大體意見の一致を見た爲して今六日午前十時から運輸會館において理事會を再會し、右に關する具體的方法につき協議することとなつた、なほ右理事會においては別に右計畫遂行に對する委員會を選任することになる模樣である

承認店の復活を請願

全鮮で卅六店

三月末日の承認運送店廢止に鐵道局から承認を取消された運送店は全鮮にわたり三十六店の多きに達し、運送業者中には甚くなつたものが多數あり、これが復活方に關し、承認運送店組合が中心となり寄々協議中であつた、かくて鐵道局が取消した理由に對して要領の議論をさしはさむわけではないが、今回の突然で一方的なのうき目にあつた運送店中には過去の功績を認めてやらねばならぬものがあるので承認店の制度が九月末日までとなつてゐる今日、表面上の資格は多少缺くるところはありとしても、せめて、それまで存續させて貰ひたいと組合長から鐵道局に請願することになつた

承認店理事會

承認運送店組合理事會は五日朝鮮運輸計算會社樓上に於て開催、來る廿日承認運送店組合定期總會開催の件、優良從業員五十九名表彰の件、及び定時總會に附議すべき鐵道局の承認制度廢止問題に對する善後策につき協議の後更に合同問題につき互に意見を交換したが、六日も引續きこの問題につき協議することに申合せて散會した

通運本社は諒解せぬ

規格案だつた

運合問題紛糾の裏面には通運か暗默の間に非合同側に與へた合同反對の暗示が頗る有力に働いてゐると見られ、紛糾に對する責任の一半は通運側の不誠意なる態度にありとされてゐるが、一部にはこの通運の態度に對して、先般、吉田氏が携へて東上した規格案に對して通運本社が完全な諒解を與へてゐないためであると觀察する向きもある。しかして、規格案の眞髓は通運側の代表たる

吉田氏の手盛り

になつてゐる關係上、通運側の運合委員の立場は頗る苦しいものとなり、暗に非合同側を煽動することによつて今回の規格案に基く運合を不首尾に終らせんとしたものではないかといふのであるが、果して通運の意志きらぬ態度がかくの如く觀察さるゝやうな理由に基づいてゐるものとすれば、進んで、完全なる

中野社長の諒解を得

ることに努めるほかに拾收の途なく、運合は結局不成立のまゝ如何とも難く、しかして鐵道局の小口扱ひ直營實現は免れないであらうと見られてゐる

殖銀の七分債借替

今後も繼續方針

殖銀七分債は續々低利に借替へられ、現在手許に殘つてゐるのは二千萬圓であるが、これが低利借替について證券界の形勢を觀望中である。併し現在の處仲々困難の模樣である。卽ち證券界の狀況は未だ五分五厘債時代ではあるが、何れも長期から短期となつて來たので、五分五厘の同率でも殖銀の如く、十年以上の長期債券の發行は困難視されるに至つた。この結果最後として目下の處一寸立消えの姿であるが、殖銀でた、五分五厘債價格九十七圓五十錢と六分パーとは同利廻りだから、若し五分五厘債が不可能になれば六分パーで募債してもよいとの意嚮を持つてゐるので、七分債借替の計畫は今後もなほ繼續して行く模樣である

振替貯金受拂高

全鮮各郵便局で扱つた三月中の振替貯金受拂高は受入十六萬四千九百五口金額三千三百十一萬一千六百八十四圓、拂出五萬四千百七十八口金額三千二百八十二萬一千九百一圓であるが、月末現在の振替口座加入者數は二萬一千四百六十八人貯金現在高三百八十六萬七千五百九十四圓である

鐵道局の三年度業績

三百二十萬圓增收

昭和三年度三年四月より四年三月に至る中に於ける鐵道業績は收入合計四千三百五十萬八百五十二圓で前年に比し三百二十萬九千百六十四圓の增收を見た、之が內譯は旅客收入千九百四十一萬三千四百五十八圓貨物收入千九百八十五萬千百二十六圓倉庫收入九萬五千八百九十五圓旅館收入九十九萬三千七圓である

朝鮮にも 院中心の 集團保險が擡頭

生保契約の一方法として

生命保險契約方法として、最近寺院を中心とする集團募集がたい頭し內地では千代田生命が眞宗高野山と提携し、第一徵兵生命は曹洞宗寺院保護會と提携增加をはかつて來た。この結果鮮內でも寺院を中心とする集團募集が現れ、第一徵兵生命では鮮內の曹洞宗信徒に對し保險加入を勸誘して來たが成績は良好の模樣である。これに鑑み他の保險會社でも、東西兩本願寺、天理教、キリスト教會などの集團募集に對し勸誘を開始した模樣で成り行きは注目されるに至つた

八千代生命 營業を見直す

八千代生命は堤社長就任以來、二百萬圓の私財を提供して社內の整理に沒頭し、不良債六百萬圓は向後五ケ年間に接收することになり從來通り營業を開始した、この結果昨年中の成績は解約が多かつたが、整理以來二百萬圓の新契約も出來て來たので、同業者間では八千代生命今後の經營を可能視するやうにもなつて來た

金剛鐵の昌道縣里開通

金剛山電鐵昌道、縣里間十マイルはいよ〱竣工したので來る十五日から開通することになつた、かくて同社の開業線は鐵原北東五十一マイルの開通を見る譯である

鴻山水利認可

忠南扶餘郡鴻山面鴻良里、南村里、北村里、坐洞里、南面金川里、新鴻里、大船里、內谷里、檜洞里、三龍里、玉山面鳳山里、安西里、內垈里、加德里、秀岩里地內を區域とする鴻山水利組合水利面積六百七十町步は三月三十日附を以つて認可された同組合の工費は四十萬圓で一ケ年半で完成の豫定である

吉村朝郵專務 辭任を申出づ

當局は放任

朝鮮郵船會社吉村專務は三月卅一日任期滿了と同時に辭任を申出た、當局としては氏が今回の任期滿了を機として他の方面に活躍する意向を有する以上何等干涉せず自然退任にまかせ後任は職務の都合に鑑み當分缺員のまゝに推移し專務職の存續に關してはその必要の時機に到達するまで分明なる處置をとらない事になつた

ゴムの 產地積出狀況

三月中におけるゴムの產地シンガポール積出し高は四萬九千四百四十トンと二月中に比して一千五百二十二トンを增加した、これを仕向け地別に見ると左の通りである

米國三萬三千二百十トン▲歐州大陸六千八百九十九トン▲英國五千五百五十トン▲日本二千五百八十九トン▲其の他一千二百トン

砂糖稅引下 要望に決定

商議部會で

京城商議理財部會では五日部會を開き藤貞市氏が提案した砂糖消費稅撤廢に關する件を附議した結果、砂糖消費稅は朝鮮の民度より見て高率に失するを以て引下方要望に決定した

京劇再興は なか〱困難

敷地が問題

株式會社京城劇場再興問題は、その後敷地問題が解決しないため、行き惱みの狀態である。卽ち資本金十萬圓を總額の二十萬圓に增資することは決定したが、新劇場は舊劇場跡に建設することになり當局に無償借下げを交涉中であるが、現在の狀況では殆ど望み薄の有樣で、一部では永樂町の元遊廓地に建設すべしとの說も出て來た、しかして第一候補地（舊劇場跡）問題が解決しない以上早計であると、なし、何れにも決定しない、この爲め總ての豫定は今秋までに實現するはずであつたのが、この分では本年中に實現困難だといはれるに至つた

京電新築移轉期

京城電氣會社の新事務所が全く竣工したため大興社長來城して官民五百餘名を招き來る廿九日落成宴會を催すべく準備中である

淺野洋灰分工場

淺野セメント株式會社ではスレート部の朝鮮進出を計畫し、資本金五十萬圓で府內漢江通十三番地に朝鮮分工場を設けることになつた

大阪市中外棉花（前日比較）

ストリクトミドリング	四、五月物	[illegible]	[illegible]安
ブローチ	同	[illegible]	[illegible]高
ベンゴール	同	[illegible]	[illegible]高

鮮銀帳尻（六日）

	單位千圓	比前日增減
發行高	[illegible]	減 [illegible]
正貨準備	[illegible]	減 [illegible]
貸出高	[illegible]	減 [illegible]

日銀帳尻（五日）

發行高	[illegible]	減 [illegible]
正貨準備	[illegible]	
限外發行	[illegible]	減 [illegible]
貸出高	[illegible]	減 [illegible]

東京コール（六日）

翌日拂	一錢乃至一錢一厘	
無條件	九厘五毛乃至一錢一厘	
晉	九[illegible]乃至一錢一厘	

對外爲替　臨時建値（六日）

倫敦	一志一〇片三二分一
紐育	四四弗一六分九
上海	七一兩八分三

海外經濟電報

倫敦銀塊	二五片四分三
紐育銀塊	五五仙二分一
英米爲替	四弗八五仙八分三
對米爲替	四四弗一六分一
米棉	三十錢高
印棉	十錢安
スチール株	一八七弗丁度
アナゴンダ株	一四八弗四分一

取引停止

▲府內南大門通皮革商 北村行雄▲府內黃金町三ノ三四四 印刷業 櫻田[illegible]

落穗

▲春の大賣出しとなつて本町筋小賣商店側と、百貨店との競爭、一層さかんとなる▲賣上げ狀況は百貨店は二割增し、小賣商店は昨年より惡い▲ドウしても百貨店の方が勝だ▲時代の力とはいへ、これでは小賣商店は立つて行けそうな道理がない▲小賣商店救濟の必要が再び叫ばれて來た▲府內の老舖北村皮革店、三度不渡りを出す▲皮が張つたと思ふとボロを出す▲これでは一寸救濟策が出そうにない▲京城蹴球地がきまらないので、增資もきまらない▲この分では秋までに實現がむつかしい▲そのため東亞俱樂部が緊啓すると▲野球シーズンに入り銀行土曜半休の効果？が見えたとか

株式

政界の不安濃厚で 東京中心に崩る

目先もう一段下押すか

前場 政界不安は日一日と濃化してゐるので各仕手共買らず賣はすを續け場面は全く焦付きの狀態を呈してゐた、然るに今朝は政府對樞府の形勢に對する不安濃厚となり東京を根據として愈々崩れ初め東新は遂に百五十二圓臺に暴落したかくの如くなので當所も人氣愈々軟化し相當の纏つた投物も現れ久方振りに活況を示した、なほ京取株も三圓臺を維持してゐたが新田の賣崩しに二圓五十錢にまで墜落した、かくて昨後場止に比し京取五十錢安大新六十錢安東新一圓二十錢安であつた

阪地の氣崩で續落す

後場 前場暴落の機先、後場も阪地の下押し歩調を入れて稍小ゆるみしも、アト阪地の五十圓臺割れに人氣惡化し當所も東新百四十九圓十錢の安値を出現した、併し阪地の小戻しに押目買はれ引際は小締り又復五十圓臺を復活せしも結局不勢を呈した、かくて昨後場止に比し京取六十錢安大新九十錢安東新四圓八十錢安であつた

此の機會に まだ下押すか

連日來政界不安のかけ聲のみで相場は全く小浮動を繰返し仕手は賣買共見送りの姿であつた、然るに今朝は濟南事件の公文交換問題に絡む首相對樞府の諒解も大體出來たとは言へ事が日支間の重大事件である丈け樞府の本會議に於ては相當議論が行はれるものと見られ從つて政界も此の處餘り樂觀も出來ない狀態である、かくの如くなので永らくの保合相場も硬派の氣崩れに東新は遂に五圓落より一の不安と値頭高のため崩れ足も早く此分では或は五十圓臺を割るのではあるまいかと觀測されてゐた

材料の不良に 人氣軟化す

議會は無事に切拔けたとは言へ其後濟南事件の失策あり、不戰條約問題の大問題、金解禁の、內閣改造論等の不安材料續出で人氣は遂に惡化し今朝は東京を根據に一齊暴落した何分永らく保合つてゐた相場丈けに一度び崩れ足が付けば底まで崩れるのは當然なことで東新もこの邊四十圓臺を出現しはすまいかとも思はれる、何分現在の如き四圍の事情が不良を呈してゐる以上此邊は當分立直ることもあるまいと觀られてゐた

新田の賣物で 京取また崩る

今朝政界不安人氣の爆發で東新を中心に暴落したので京取株も漸次氣力を殺がれ三圓臺を辛うじて持耐へてゐた、併し仁取の移轉問題が八釜しくなつて來たので京取株には弗々嫌氣を催す向も現はれ二十三圓十錢の寄付で松山賣りの正崎買に初まりアト新田の賣崩しに二圓八十錢から五十錢に暴落したこの間安値には依然買物現はれ止は二圓八十錢に戾し田中友、松山、田中道の賣りに大林の一店買があつたかくの如く一時強張を迎つてゐた京取株も移轉問題の擡頭で崩れたとでは言へ今後合併の實現

諸株の暴落で 商內愈賑ふ

政局不安の呼聲のみで相場は全く少往來を續けてゐるので仕手は只その成行を靜觀し出動は一齊手控へ勝であつた、然るに今朝は政府對樞府の形勢險惡と見る賣物續出し東京を中心に遂に崩れ足となり當所も諸株一齊に暴落した、なほ京取株も漸次下向き今朝は三圓臺から二圓臺に低落した、この間目立つた手口としては東新に對し大林、金剛、松山、田中道等の賣進み京證、成濟、立山、白樂等の買增しがあり、又京取に對しては松山、新田の賣物並に大林の買埋め正崎の買增しがあつた、かくて昨後場の出來高七〇〇枚に對し今朝は京取三六〇大新六〇東新八五〇合計一、二七〇枚であつた、うち五〇枚以上の手口左の如し

今日の手口

京取 賣方松山一九〇新田七〇▲買方正崎一一〇大林一〇〇松山六〇 大新 賣方小口▲買方松山五〇 東新 賣方大林一二〇〇金剛一八〇田中道一一〇〇松山一〇〇新田八〇洪股六〇▲買方成濟二七〇白樂二二〇京證一〇〇立山八〇

本玉

六日前場迄に於ける百枚以上の本玉左の如し

京取 賣方新田四四〇松山四〇〇白樂二九〇京證二五〇大林一一〇白井一〇〇古川一〇〇▲買方金秀一、〇〇〇古川六八〇松山四一〇洪股三一〇正崎三〇〇田中友一七〇成濟一〇〇新田一〇〇 大新 賣方正崎三八〇新田一五〇▲買方松山五四〇田中道一三〇 東新 賣方正崎七九〇金龍四四四

つよきよわき

株式 現內閣の重要政綱の大部分は世論で攻擊されたとはいへ議會は無事に閉會した、しかしその後樞府の態度強硬につれ政府は益々窮地に陷り從つて市場の人氣はいよ〱惡化して來た

▲かくの如くなのでけさは政治の中心地たる東京より崩れはじめ東新は遂に百五十二圓臺にまで暴落した

▲これにつれ京取株も漸次下むきけさは新田の賣崩しでこれまた二圓臺に暴落した

▲何れにしてもこの相場はモツ一段の下押がなくてはおさまるまいて

期米 戰爭ずきの支那では又々チャン、バラ〱をはじめたかと思ふと郊、陶兩氏が逃げ出しハンカオは避難民の右往左往で大混亂を極めてゐるとは何ぼ天下泰平な花見る人の長刀殺風景この上もないて

▲天下の仁取相場では春光悠々として相場の動かざる事山の如しである

▲これでは政府の買上げ發表を機に買進んだ連中も一向物にならうでない

▲といふて米山時代でさへこの邊の値頭を維持して來た相場である約三千萬石の米を食ひへらした上政府が移動米百萬石を一掃しようといふのだから賣方も抑の出來ない所である

賣[illegible]が得策

地場某消息筋は曰く吾々は別に深い強弱があるわけでなく只人氣の偏した所を狙ふて皮肉に張る事を妙諦としてゐるのであるが、此の頭は提灯を附ける程の大手筋も現はれれば又人氣が偏しても大體に商內薄の際とて歪かり逆張りも出來ないと云ふ狀態である、然し昨今商內は少さくても依然値頭觀の買强ひが衰へない事や強弱共主力筋は骨拔きの中からも賣方側の方に玄人筋が多い丈け乘出すとなれ

株式（六日）

京取短期

銘柄	寄付	大引	高値	安値
京取前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
京取後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新前	…	…	…	…
鐘新後	…	…	…	…
大新前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取前	…	…	…	…
安取後	…	…	…	…
東新前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

算定と日步

	算定	日步	代引
京取	[illegible]	[illegible]	一、[illegible]枚
仁取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	逆[illegible]不足[illegible]	[illegible]
朝鐵	[illegible]	逆[illegible]不足[illegible]	[illegible]
電新	…	…	…
鮮鐵三新	…	…	…
日產	…	…	…

東株短期市場

	寄付	大引	高値	安値
東新前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

安東株式

	前寄	大引	前寄	前引
當	…	…	…	…
先	…	…	…	…

大株短期

銘柄	寄付	大引	高値	安値
大新前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日產前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日產後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日魯前	…	…	…	…
日魯後	…	…	…	…

大株長期

銘柄	前寄	前引	後寄	大引
大株	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	…
日產	[illegible]	[illegible]	…	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
郵船	…	…	…	…
同新	[illegible]	…	…	[illegible]
鐘紡	…	…	…	…
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日糖	[illegible]	…	…	[illegible]

短期建玉表

	賣方	買方	建玉數
京取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁新	…	…	…
安取	…	…	…

出來高

	出來	累計
短期	[illegible]枚	[illegible]枚
長期	枚	枚
當日	枚	枚

東京現株

銘柄		銘柄	
株新	[illegible]	滿鐵	[illegible]
銀新	[illegible]	同新	[illegible]
鮮新	[illegible]	東拓	[illegible]
同新	[illegible]	同新	[illegible]
殖新	[illegible]	富士紡	[illegible]
同新	[illegible]	日石	[illegible]
通取	[illegible]	滿毛	…

期米（六日）

▲仁川

	當限	中限	先限
前場(一)	二六・七三	[illegible]	二七・四二
(二)	…	[illegible]	[illegible]
(三)	…	[illegible]	[illegible]
(四)	…	[illegible]	[illegible]
(五)	…	[illegible]	[illegible]
(六)	…	[illegible]	[illegible]
(七)	…	[illegible]	[illegible]
(八)	…	[illegible]	[illegible]
(九)	…	[illegible]	[illegible]
(十)	…	[illegible]	[illegible]
後場(一)	[illegible]	[illegible]	二七・四一
(二)	…	[illegible]	[illegible]
(三)	…	[illegible]	[illegible]
(四)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(五)	…	[illegible]	[illegible]
(六)	…	[illegible]	[illegible]
(七)	…	[illegible]	[illegible]
帳入値段	[illegible]	[illegible]	[illegible]
取組高(石)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	[illegible]	累計 [illegible]	[illegible]

◇東京・◇大阪・◇兵庫・◇下關・◇桑名

	前場	後場
東京 當限寄	[illegible]	[illegible]
東京 中限寄	[illegible]	[illegible]
東京 先限(一)～(八)	[illegible]	[illegible]
大阪 當限寄	[illegible]	[illegible]
大阪 中限寄	[illegible]	[illegible]
大阪 先限(一)～(十)	[illegible]	[illegible]
兵庫 先限寄付	[illegible]	[illegible]
下關 先限寄付	[illegible]	[illegible]
桑名 先限寄付	[illegible]	[illegible]

引アト 八十一錢

鮮內延べ（六日前場）

	寄付	大引	高値	安値
釜山（角ケ穀良・丸良）出來高 [illegible]石				
四中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大邱（現物穀良郡・神力）出來高 [illegible]石				
四中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
群山（現物丸七三等・同四等）出來高 [illegible]石				
四中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇大阪棉花・大阪期米喰合

	寄付	止め
前場當限	[illegible]	[illegible]
前場先限	[illegible]	[illegible]
後場當限	[illegible]	[illegible]
後場先限	[illegible]	[illegible]

	賣方	買方	取組高
當限	[illegible]	[illegible]	[illegible]石
中限	[illegible]	[illegible]	[illegible]石
先限	[illegible]	[illegible]	[illegible]石

期米

氣崩れたが アト盛返す

前場 採算筋の賣物旺盛に伸力を殺がれて居る折柄、今朝は阪地の頭重き社狀を享けて當限二十六圓七十三錢先物二十七圓四十二錢と何れも不勢に寄付き共弱和③の賣進みに四十一錢から三十九錢と更に氣崩れせしも④⑤等の手揃ひ買ひにアトは四十錢から四十二錢と盛返して前場を終つた

賣物嵩み 漸次下向く

後場 前場引際盛返しの機先に後場も吹値賣り人氣旺盛に先物二十七圓四十一錢と前止より一錢安に寄付き、アト益々押され二節三十九錢から三節三十七錢四節三十六錢と漸次下向き歩調を辿り引際の如く大引せり

人氣は 極端に買逸る

先物の取組は早くも二萬石を超過せるが是れに對する賣方は③の一萬七千餘石を筆頭に⑩の三千六百石と僅か二店に過ぎないのに反し買方側は⑦⑧⑨等の四千餘石を筆頭に七店へ跨り極端なる人氣の買强ひを表現されてゐる、是れは政府の買上げ發表に依り一層値頭固の買强ひを誘招したものと見るの外なく、從つて地場は何れも下賣成に一致し今後の成行きに付ては多大の興味を湛いて居る模樣であつた

東京取引所の 正米部設置 認可

【東京電話】東京米穀取引所は五日商工省から增資認可の指令があつたので直ちに正米部設置に着手し來週早々新株券を發行して深川、神田川兩正米市場を打つて一丸とする東京正米市場建物會社に交付することゝなつた

◎期米◎

〇松山二五〇新田二〇〇立山一五〇成濟一四〇市川一二〇▲買方京證五五〇田中道五三〇立山四七〇田中友一五〇松山一二〇新田一二〇市川一〇〇

吹値賣りの 押目買が得か

多い物は安く少ない物が高いのは物資の原則である、然し其の原則が表現すると否とは世相の景氣如何に待つ所が多いので近年の如く不景氣のドン底に沈んで居る米價に對し單なる値頭觀を以つて買進むことは大に考慮すべき必要がある、卽ち强氣側では米價安に依る減產を主張する者もあるが是れを實際に照らして見ると經濟狀態の深刻で諸事節約の已むなき狀態にある現に、內地共古米の殘存が一般の豫想以上に多かつた點に見ても明かであり、又前年來値頭觀の買强ひか少しも崩れない事實に徵するも其の消息を窺知するに十分である、して見ると如何に政府が米價の釣上策を施しても其れを唯一の材料として無暗に高値を期待すべき時期でなく矢張り吹値賣りの押目買ひと云ふ消極主義を取ることが結局勝利だと云ふ玄人筋が多い

米穀の商況

阪神方面の

米穀委員會の百萬石買上決議發表は買氣を刺戟し月初に於ける阪神方面米穀の商況左の如し

定期米 買上決議發表は買氣頗る旺盛となり新甫六月限は八十錢の大上鞘に發會せるも正米筋の採算賣物少からずあとぐずと安歩調に見送らる

正米 買上見越の人氣に相當買付け昨今入津在荷增加と共に賣物潤澤なるも各產地は買付け熱に高唱へ大阪二、三十錢高で月はじめ以來相當の賣行を見たが、いづれも買上値段の發表風情である最近の相場左の如し

穀良、石拔三等上物▲國北廿七圓八十錢▲全北廿八圓卅錢▲全堤衆仁廿八圓二、卅錢▲忠南廿八圓內外▲國南廿七圓五、七十錢▲京畿廿七、八十錢▲平北白米出石拔三等廿七圓十錢

白米、▲仁川一等白廿九圓四、五十錢▲群山廿九圓內外▲釜山廿八圓三、四十錢

鮮內延べ（六日後場）

	寄付	大引
●釜山 出來高 一、[illegible]石		
四中	…	[illegible]
四末	…	[illegible]
五中	[illegible]	[illegible]
五末	…	…
●大邱 出來高 [illegible]石		
四中	[illegible]	[illegible]
四末	[illegible]	[illegible]
五中	[illegible]	[illegible]
五末	[illegible]	[illegible]
●群山 出來高		
四中	…	…
四末	…	…
五中	[illegible]	[illegible]
五末	[illegible]	[illegible]

◇二十五センチメートル

	前場 寄付	同引	後場 寄付	同引
四月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇橫濱生絲

	寄付	止め
前場當限	[illegible]	[illegible]
前場先限	[illegible]	[illegible]
後場當限	[illegible]	[illegible]
後場先限	[illegible]	[illegible]

◇現物展綿等 一[illegible]圓

◇綿平銀

	前日	本日
當限 後寄	[illegible]	[illegible]
當限 大引	[illegible]	[illegible]
先限 前寄	[illegible]	[illegible]
先限 大引	[illegible]	[illegible]

大阪砂糖前後場

	寄付	大引
當限 前	[illegible]	[illegible]
當限 後	[illegible]	[illegible]
先限 前	[illegible]	[illegible]
先限 後	[illegible]	[illegible]

大阪砂糖現物

日糖(S.T.)現物 一二十一圓八十錢　買中値

市中米標準値

丸キ四等新米	二五圓七〇
白米卸値(百斤)	二〇圓〇〇
仁川一等白米	二七圓七〇

京城手形交換高（六日）

枚數 [illegible]枚　金額 [illegible]

親切 旭屋旅館 仁川 電話一一五二 町

妖鬼流血録 (210)

長谷川伸 作　木村哲二　伊藤幾久造 畫

最後の殺陣(四)

不意の斬陣に、野次馬は悲鳴をあげて四方に散つたが、怖いもの見たさで、全然立ちさることも出來ず、遠巻きに私いてゐる。

江戶殿、府中以來、龍傑のない暴騷な斬にひどく揚てたが、萬一にも手上の囚人を斬はれるやうなことがあつたら、それこそ大失態、取かへしのつかない大事になるから必死の働きだ小里は裸龍の上から、この有樣を打ち見て仰天した。

『あたしは覺悟をしてゐるンですの親切は身に染みて嬉しうはござンすが、どうか引あげて下さいまし……、お願ひでござンす……』

と勢ひいつぱいに叫ぶ、だが、この騷動のなかに、何が聞えようぞ

志津摩は、おせんを庇ひながら、いたところで何にならう……生活の資に窮した志津摩は、竹刀を仕込んでに臨むを命に替、あつたのだ……。

殘念千萬だが、志津摩たち〱と退くより仕方がなかつた。

味自慢の登羅屋支店 [illegible]

その際に役人の群は、勢ひ込んで振八郎に斬り込む。

『參れ……』

眞つ先に飛び込んで來た一人を眞向に斬つて捨てた振八郎、足を延ばして、もう一人を斬らうとした刹那、足の不自由な悲しさ、何物とかつまづいてもろくも倒れた。

『それ……』

役人共得たりとばかり、振八郎へ折重つて來る、振八郎倒れたまゝ、刀を捨て、柔術の極意、手の如く投げ飛ばして、隙をつくつて脇差ひき拔き、今はこれまでとわれとわが腹に突きたてようとしたが、その瞬間振八郎の胸を强く打つたものがある。

魔鬼組には、まだなさなくてはならぬ仕事がある。殘る大名共を膺懲しなければならぬ大きな目的が殘つてゐる。

『今俺が死んだら、志津摩も後を追つて死ぬに違ひない、さうなれば魔鬼組は全滅だ……、さうだ……』

と覺悟すると、振八郎大音あげて、

『志津摩、貴公に逃げる隙をつくつてやるから逃げてくれ……、俺の事には構ふな……、魔鬼組にはまだ大事な仕事が殘つてゐるぞ……』

振八郎は、捕はれる覺悟をしたのだ。捕はれる間に、志津摩とおせんを逃がしてやらうといふ肚。

『嫌……、俺は居るか、そちも逃げろ……』

振八郎から叫んで、神妙に縄にかゝると見えた。

役人共、躍りかゝつて縄をかけようとすればどうこ、さうはさせじと振八郎、必死と抵抗する

二三人の役人を斬つて捨てた。役人の方では、志津摩を手强いと見ると一齊に足の不自由な振八郎に向つて全力を集中する。

振八郎ほどの者だが、跛をひいてゐたのでは思ふさまの働きは出來ない。飛び入つて斬る技が利かぬ寄つて來るものを斬り捨てる守備の方法を執るより仕方がない。

『うぬッ……』

振八郎倒れしと見た志津摩、と叫びざま、猛虎の勢ひ鋭く役人の渦中に斬り込んだ。

しかし、何といふ悲しさか……猛鬼志津摩の天運も既に盡きたか……、烈しく斬り込んだ志津摩の太刀、堅固頭巾の太刀とガチリと合した瞬間、刀身は眞二つに折れた……。

萬事休す、志津摩脇差に手をかけたが、ふと氣づくと、

京城日報　朝刊
本紙朝夕共十二頁

技術家養生に權威ある講習錄

工業講習錄會員大募集
東京高等工業學校教授・専門諸大家執筆

建築科講習錄
機械科講習錄

今入會金不要
見本進呈
見本請求の方は科目記載の事

十三ヶ月修了（一ヶ月六十五錢）
十三ヶ月修了（一ヶ月六十五錢）

東京市小石川區丸山町一番地
大日本工業學會
振替東京六一八〇番（電話大塚五九〇番）

動植物採集研究之絶好指針

本邦唯一之動物圖説書
丘博士外廿氏共著
日本動物圖鑑
四六判背革 貳五〇〇頁 ￥15.00

植物圖説書之最高權威
牧野博士外四博士執筆
日本植物圖鑑
四六判背革 壹五〇〇頁 ￥10.00

詳細内容見本御申越次第進呈

東京・京橋・元數寄屋町
振替東京七五〇番
株式會社 北隆館

共編 成蹊高等學校教授 志田義秀先生
成蹊高等學校教授 田中貢太郎先生

日本植物圖鑑ヲ標準トセル
植物名彙

本名彙ハ日本植物圖鑑ニ蒐錄セラレタル植物名ヲ洩レナク五十音順ニ列擧シ古今ノ文獻ニ徵シテ、語原・和名漢字・漢名・一名・古名・特稱等參考事項ヲ可成的詳密ヲ期シテ附記セルモノナリ。各學校圖書館・植物愛好家・和歌ソノ他國文學上ノ好參考書トシテ弘ク實費ヲ以テ頒布ス。（各地書店ヘ御註文ヲ乞フ）

四六判 130頁　頒布實費15錢　直接御註文ヘ（切手代用可）

地圖兵書電氣器　龍山練兵町　電話五五〇〇　小林又七出張店

山口銀行
京城支店

新着案内
（書籍一覽）

京城明治町
振替京城九九二三
森書店
電本局三四三

濟鮮なる春の帽子!!

關係優秀品 最新型の
日ノ出向鳥印帽子
御愛用を……

中折帽子
鳥打帽子
婦人子供帽子

一色……二型……三値段
型狀優雅……氣品充溢

登錄商標
全國著名な帽子洋品店にて
商標御注意
……御買求めを希ふ

東京 大阪 吉安商店

早稲田大學講義錄第一號出づ

法律講義

本講義こそ現代最高の法律顧問
敢て世の自覺せる全大衆に薦む

一冊菊判四百頁 毎月一回發行
學費月壹圓貳拾錢 一ヶ年半修了

法學通論 中村博士／帝國憲法論 鵜島博士／行政法總論 島村評定官／行政法各論 島村評定官／刑法總論 泉二博士／刑法各論 泉二博士／民法總論 遊佐博士／物權法（第一部） 横田博士／物權法（第二部） 横田博士／債權總論 三瀦博士／債權各論 三瀦博士／親族法 牧野博士／相續法 柳川判事／商法總論 寺尾教授／會社法 吾孫子博士／商行為法 田中博士／保險法 粟津博士／手形法 本間教授／海商法 寺尾教授／民事訴訟法 静谷判事／民事訴訟法 上峰判事／刑事訴訟法 清水判事／日本陪審法 岩本教授／破産法和議法 中村博士／平時國際公法 中村博士／戰時國際公法 中村博士／日本國際私法 河邊教授……

政治經濟講義

自覺せる現代人の進むべき途!
本講義は諸君の行路を照示せん

一冊菊判四百頁 毎月一回發行
學費月壹圓貳拾錢 一ヶ年半修了

政治學概論 高橋清吾／政治哲學 五來欣造／政治思想史 高橋清吾／政治政策學 今中次麿／最近の政治 大山郁夫／政治組織論 森口繁治／行政學 田村德治／植民政策 信夫淳平／多元國家論 浮田和民／經濟原論 阿部賢一／經濟哲學 二木保幾／經濟思想史 北澤新次郎……

文學講義

文藝の鑑賞・創作・批評・研究の指針
文檢國漢文科受驗者の良師友!!

一冊菊判四百頁 毎月一回發行
學費月壹圓貳拾錢 一ヶ年半修了

文學概論 本間久雄／哲學概論 桑木嚴翼／心理學 金子馬治／倫理學 杉森孝次郎／社會學 杉森孝次郎／日本文化史概論 西村眞次／歐洲文藝大觀 本間久雄／英米文學概論 横山有策／佛蘭西文學概論 吉江喬松／獨逸文學概論 山岸光宣／露西亞文學評論 昇曙夢／現代日本文學評論 宮島新三郎／現代支那文學評論 青柳篤恒／國文學史概論 藤村作……
現代文藝及び思潮諸座（本間久雄 藏原惟人 小川未明 赤松月船 中村吉藏 西條八十 井田孝平 桑木嚴翼 宮田通治 森口多里 宮島新三郎 杉森孝次郎）

見本進呈

中學・女學・商業・電氣工學・電氣工學豫科
各講義共新學年開始 見本進呈

東京牛込
早稲田大學出版部
電話牛込三四五番・三四六番
振替東京一一三三 大阪六八九〇〇

社團法人 日本工人倶樂部編纂

機械講義

◇十九ヶ月で高工卒業の力が得られ機械技師となる捷逕
◇最新機械知識により技術者として優越の地位をしめんとする者は本講義錄を讀め
◇新進の實務家が理論と實際をメートル法に依つて懇切に平易に講述した本講義は工場從業員の良指導者であり工業學生の好參考書であるばかりでなく土木、建築及化學技術者にも必須の良書也

入會の好機 内容見本進呈
全拾九卷 毎月一冊 會費月一ヶ壹圓

發行所 東京市神田區錦町一の一二 工人社
振替口座東京七三〇八三番 電話神田二五一、四四九一

會員諸氏に告ぐ◆本講義は從來工人倶樂部出版部名義で發行しておりましたが今回業務發展と共に一大飛躍を期する爲に前記の通り發行所名及住所を變更し機械講義の發行並に一般工業圖書出版事業を開始致しました何卒倍舊の御愛顧を祈ります。

特殊金ペン付
パイロット
高級萬年筆
￥4.00UP

並木製作所 株式會社

官製の補血強壯劑 蔘精（人蔘エキス）
朝鮮總督府專賣局製造 元賣捌所 京城 貴生堂

谷譲次・新著

テキサス無宿

赤裸々な米國の眞相を見よ

めりけん・じやつぷは單なる在米日本人ではない。それは亞米利加の社會のみが生み出した日本人の一變種である。特殊の生活樣式を持つ特殊の人々である。テキサス無宿他三十一篇の中に彼等は谷氏の輕妙・深刻の筆によつて、哄笑し、啼泣し諧謔を弄し惡戲を行ひ失敗に萎れ得意に踊る。異境に於ける同胞の不思議な生活は限りなき興趣を與へる。同時に如何なる觀察者も未だ語らない亞米利加現代文明の眞相が鋭く解剖され暴露されてゐる。

—內容— ヤング東郷、ダンナと囲、ジョウジ・ワシントン、Bell Bo、返報、AMMA、テキサス無宿、めりけんじやつぷ商賣往來 他十七篇

四六判 定價壹圓五拾錢 送料廿錢

もだん・でかめろん

近代の妖婦『紐育』が夜毎に語る怪奇の種々!!

大都會に夜が下り、星屑とビルヂングの灯が一つにぼやけて來ると蝙蝠みたいに屋根裏に寢てゐた獵奇者の群は、どこかに何かしら面白いことを變つた事件があるやうな氣がして街に流れ出る。斯くて彼等は近代都會の神經を探ぐり心臟に觸れる。近代十日物語は彼等の見た亞米利加といふ大都會の不思議な挿話のかず〳〵と、いろ〳〵な場面を次々に展開する。讀者は唯彼等と共に夜毎々々に街を彷徨し大都會の驚異を飽かずに觀る。恰も夢遊病者の如くに。

—內容— デュ・デボア夫人の出靈、勇敢な展覽、太郎とB・V・D、キキ、屁語と詩人、魔法の紋章、黑い舞踏會、現の手、妖婆と南瓜の黒猫の夜、國のない人々の國

四六判 定價壹圓貳拾錢 送料廿錢

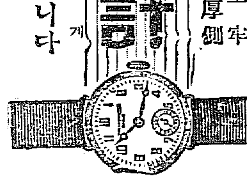
發行所 東京 芝愛宕下町 改造社 振替東京八四〇二 電話芝(43)二二一一〜二二二四番

世界第一、良品廉價

特徵 振動不感
指示正確 機械堅牢 日章印極厚側

ハフス高級時計

세계제일의량품을영가로제공함니다



朝鮮特約店

釜山 大邱 光州 全州 木浦 群山 二… 京城 …

（各地特約時計店一覽）

本町四丁目（電本二一七七番）
洗練せる 京城荷札
見て知らずに添ふては見た人は異なもの粹んなもの

クロネコ ビジネス

BLACK CAT
若き人 老いたる博士 スポーツマン等々
店主、事務家に至るまで すべての活動の上着として
服裝雜貨問屋 大谷義商店 大阪淡路町一

商業登記公告 裡里出張所
商業登記公告 公州支廳
商業登記公告 扶安出張所
（各公告本文細字）

在りし日の池上總監 つぶさに全鮮を遍歴して民情、風俗を視察し、【上】細民の生活狀態を研究す【下】金剛山探勝の砌り、山轎に揺られて小溪の橋を渡る所

故總監の追憶【三】
人材登用に力を注ぐ
眞に死花を咲かす

池上政務總監一代の最も輝かしい時代は大阪と朝鮮のそれである大阪は前後廿二ケ年間、壯比の時に生れた大男久道氏は現に京都帝大を卒業して、本府理財課に職を奉じてゐる。朝鮮は總監が余生を捧げて善政に當たり、激職過勞、遂に總監最後の死處となつたものである。

◇—◇

總監が大政治家であることは今更語るまでもない、部下の援護を容れる點においても包容力の大なる人であつた、殊に人材の登用に至つては語るべき多くの話柄がある、總監が大阪市長に就任するや高級助役に、東京高商關教授を同市長に擬せられてゐた關博士を招聘して、大阪市の自治を確立せる如き、或は現貴族院議員依佐三吾博士を聘して大阪市電氣部長に据へた如き、また內務省勅任技師たりし直木倫太郎博士を港灣部長に聘して大阪築港に當たらしめた如き皆それである、

◇—◇

部下を知ること總監の如きはない、大阪警察部長より市長に轉じた折常時難波警察署長であつた天野時三郎氏を直に拔擢して、大阪市社會課長となし、後、大阪市社會部の創設とゝもに同氏を部長となしたのである。現に全國に誇る大阪の社會施設はみな天野社會部長により行はれたるものであり、いかに人物の登用に總監は明敏なりしかを物語るものである、天野部長は池上市長退任に殉じて退職した事であつた

◇—◇

七千萬圓に上る大阪電燈會社の買收市營、社會施設の創設、築港工事の完成と池上市長十年の經綸は大にして多い、朝鮮においても公益質屋の設定細民住宅の新營、社會施設、普通學校の擴充、租稅制度の改正と池上總監一年有半の施設また大にして多いのである

◇—◇

『こんどの豫算は面白い仕事が出來るよ』と總監は議會開院式のとき、朝鮮新豫算成立を喜び、その豫算を生んだ惱みを忘れて、かう語つた事であつた。まことや、議會の總監の活躍は目ざましく、全精力を傾倒して事に當たつた事であつた、議會はすんだ、總監は逝いた、大政治家たる池上政務總監、また死處を得たりといふべきであらうか

南京軍武漢に入城し 秩序維持さる
夏軍横店に駐屯し 敵の來漢阻止に努む

【漢口六日發電】昨夜來漢口市內の警備は蔣派文の部隊があたつてをり今朝の市內は秩序全く維持され昨日と變り無い狀態である、夏斗寅の十三師は今猶京漢線横店に駐屯してゐる右は蔣の命により鄂復渠軍の來漢を阻止して武漢に一指をも染しめぬ用意なりとされてゐる

首腦部連逃走

【漢口六日發電】胡宗鐸、陶鈞兩氏は武漢を脫出して南京軍に引渡すを條件に總商會から二百萬元を出させた上、逃走したこと判明した、財界有力者の調査によれば李宗仁氏以上武漢首腦者五名が外國銀行に預金した總額は四千五百萬元に達し、劉氏以下の幹部級の預金のみでも八百萬元以上に上つてゐるといふ、これは皆人民の膏血をしぼつたものである

蔣氏の命を受け 津浦線の警備
方振武氏當る

【北京六日發電】方振武氏は蔣介石氏から津浦線北部警備司令に任命され徐州以北天津までの鐵道警備に當たることゝなり近く全部隊を南下すべく一部先發隊はすでに南下した

日貨の賣行活況
濟南事件の一段落と 惡材料一掃の結果

【上海六日發電】一年にわたる日貨は各方面を通じて極度に排斥してゐるのと去る二日中央黨部より正式に反日運動停止命令が出たため綿糸布を筆頭に砂糖海産物、其他の取引は殆ど到底に行はれ出したが武漢時代騷ぎで上流への荷送り困難なるため多くは先物契約で、殊に綿糸布の如きは五六月物から九月物まで商談が進められてある、値段は濟南事件解決調印前に比し約一割の高値であるがしかも賣行は益々好況を示してゐる、この數日間に契約成立せるものは綿糸十萬梱綿布三萬俵で內地からも加工綿布等盛んに輸入され出してゐる、武漢問題の段落をことゝと惡材料が一掃された證となり揚子江上流方面への賣行頗に增加すべく前途いよ〳〵有望である

農相、首相を訪ねて 內閣改造を熟議
不戰條約問題を初め
相當重大協議行はれた模樣

【修善寺電報】伊豆伊東の別邸に靜養中の山本農相は六日午前十時菊屋別館に田中總理を訪問し過般不戰條約問題に就き伊東已代治伯を訪問した結果を報告懇談を遂げた上、內閣改造問題に就いて協議し正午辭去したが農相は口を緘して會見內容を語らず、相當重大な協議が行はれた模樣である

米代理大使 吉田次官訪問

【東京電報】アメリカ代理大使ネビル氏は六日正午外務省に吉田次官を訪問、不戰條約問題その後の經過を聽取したが、吉田次官は條約は主として何等異議を差はさむところなきも該宣言急から使用字句につき疑義が起こり、樞府側が特に強硬な主張をなしてゐるため或は右字句につき留保的處置をとるのやむなきに至る形勢にある旨を述べ懇談を遂げた

汪支那公使 床次氏を訪ね
援助を謝す

【東京電報】駐日公使汪榮寶氏は五日午前十時床次竹二郎氏を訪ひ國民政府よりの命に基づき、濟南事件解決に對する同氏の援助を謝し、次いで現下支那情勢につき意見を述べ懇談を求めた

武德會總裁に 梨本宮殿下
六日允許さる

【東京電報】故久邇宮殿下を總裁に奉戴してゐた大日本武德會は改めて梨本宮殿下を總裁に奉戴することゝなり請願中のところいよ〳〵上六日を以て允許があつた

朝鮮教育會 委員會を設けず
本會議で決定

【東京電報】五日の閣府事務局會議にて朝鮮教育會問題が協議されたが同會は特に調査委員會を設けずして直に本會議に附議決定することとなつた

裏朝鮮の漁業家 底曳網出願續出
利權屋介在して弊害百出
本府は隻數增加の意なし

【東京電報】總督府では魚族の繁殖と沿岸漁業者保護の目的から朝鮮における汽船底曳網漁業を各道に割當て全數二百四十六隻に制限し、道は割當てられた範圍內で一般の出願に對する許可權を有してゐるのであるところが咸北、咸南、江原、慶北の裏朝鮮にあつては汽船底曳網漁業が非常に有利なところから一隻の權利が一萬圓近くで取引される現狀で新手な出願も非常に多く、その間利權屋の介在などもあつて時に不正手段の出づることもあるので本府は非常にこれに手を焼いてゐるが、これに對する本府の方針は現在既定隻數二百四十六隻より一隻も增加せぬことゝしてゐる、なほ各道の割當ては左の通りである

▲京畿八▲忠南一〇▲全北一〇▲全南七〇▲慶北二〇▲慶南三〇▲黃海一〇▲平南八▲平北一〇▲江原一二▲咸南二四▲咸北一四▲公海漁業二〇▲計二四六

右に對し松本水産課長は左の如く語る

全くこれには手を焼く道は割當られた範圍內で許可權を有してゐるので當業者から新手の出願があると本府で隻數增加を認めたら認可しても良いといふやうなことを漏らすので當業者は本府に迫つて來るが沿岸漁業者の保護と魚族の繁殖上朝鮮の現狀としてこれ以上增加出來ないので不認可の旨を宣告すると、中には關係分內るものもある、また利權屋なども介在してこの問題多の弊害を生ずるのでこの際增加の意志のないことを十分一般に周知せしむる必要を認めてゐる次第である

七十二ケ所の 日魯現有漁區
露人に落札

【東京電報】日魯漁業會社によれば、露領漁區競賣は五日執行されたが日魯の現有區七十二ケ所はロシア人に落札されるといふ噂に六日株式市場において日魯株は賣手殺到して前後場とも立會中止となつた

仁川聯合青年團が 移轉反對の烽火
七日公會堂に開會

【仁川電話】仁取移轉問題に關し仁川府民大會では府民大會を開いて反對氣勢をあげたが、問題勃發と同時に反對決議をなしこれが目的の貫徹を宣言した仁川聯合青年團では府勢振興會後援のもとに七日午後七時半から仁川公會堂において第二回府民大會を開き合併移轉の反對氣勢を高調する事となつたが、聯合青年團長たる寺島府尹は開會劈頭において青年團員の輕擧妄動を戒め、秩序ある合理的運動を往告するはずである、演題および演說者左の如し

一、開會の辭　結城團長
一、所感　寺島利久
一、協力一致　川邊睿誠
一、所感　古田信雄
一、同　丸尾伊勢松
一、同　村田源三
一、鐘を如何にして解くか　井下郁也
一、所感　澤坂清助
一、自己を愛するが故に反對氣勢を揚げよ　油谷勘三郎
一、大決心で奮鬪せよ　北川定七
一、所感　村上義一
一、吾等は何故に仁取併合に反對するか　神宮朴
一、仁取救濟か京取救濟か　增井榮治
一、反對軍の一兵卒として　石川鐵三郎
一、所感　岡默堂
一、同　伴康德
一、不合理の合併反對
一、頭が惡いか肚が惡いか　木村畠七郎
一、所感　村上勘一
一、同　笠井春太郎　米倉剛
一、敵は本能寺に在り　田岡勝七　上土岩瀬

葬儀時間變更
三時より五時迄

【大阪支局特電】故池上總監の葬儀時間は九日午後三時より五時までの間に會葬者は隨時焼香することに六日變更された

飛機十二臺を 南京政府購入

【ロンドン五日發電】デハヴイランド會社は南京政府に飛行機十二臺を賣渡したと發表した

43—35 對立教戰に 京城軍勝つ

【東京電報】京城YMCA對立教野球戰は六日午後三時神宮球場にて舉行終始大接戰で三五對三五の同點となり延長戰に入り結局四三對三五即ち八點の差で京城遠征軍勝つ

鴨綠江遡江 プロペラ船
一日より就航

鴨綠江輪船公司經營の鴨綠江遡江プロペラ船は新義州、中江鎭間、中江鎭、新乫坡鎭間の二區に區切り四月一日から就航を實施した旨本府警務局に報告があつた

重大の意義を含む 釋明の程度と形式
一歩を誤れば責任問題惹起す
政府の苦慮は此一點

【東京電報】政府は濟南解決の交換公文についてはすでに手續き上における或る程度の落度を認めて來る十日の閣議において正式に田中首相から閣僚に對しての釋明をなすこととなつてゐるので首相は九日午前十時から定例閣議を開き釋明の程度と形式等に關する方針を協議決定するとととなつたが何分同問題に對する閣僚側の空氣が依然緩和されず有力なる閣僚間に相當強硬意見が唱へられてゐる折柄であり、かつ釋明の程度と形式が一歩誤まれば直に政府の重大なる責任問題を惹き起こすおそれがあるので政府側としてはこの方針決定に關し可なり苦慮してゐる樣である

山東條約の履行
近く細目協定に入る

【東京電報】既報の如く閣議にて協定された山東條約履行については過般芳澤公使と王正廷氏の濟南事件交渉中に既に折衝された結果すでに大綱の決定を見、右交渉の議事錄に折衝顚末が明記されてあり、我當局は近く膠濟鐵路局理事長王正廷氏を委員長とする實行委員と交渉し、細目の決定をなす事となつたしかして議事錄に明記された決定事項は

一、膠濟鐵路局日本人役員の增加及權限の擴張
一、膠濟鐵路所屬車輛その他運轉材料を他線に流用せぬこと
一、膠濟鐵路による收益は同鐵路の改善發展並に直接關係事業及日本に對する同鐵路借款の利拂に支出すべきも軍事費其他の目的のために使用せず

の三點であり今後は右大綱に基づき邦人役員增加數、權限擴張程度、車輛その他の管理、鐵道の改善發展および利拂等の諸點につき具體的方策を協議し、更にこれに附帶し膠濟沿線の鑛山等も交渉するはずし靑島特別市制、靑島港灣の修築である

山東引繼交渉進み 孫軍濟南に入城

【濟南五日發電】日本側の督促により引つゞき交渉進み、孫良誠氏麾下の一旅の內一ケ聯隊は六日朝、濟南に入城した

山東派遣軍撤兵 愈々廿日から開始
來月上旬全部歸還

【東京電報】山東派遣軍の撤兵はいよ〳〵來たる二十日から開始されることになつた、即ち第一回七千名のうち二千五百名二十日は四の四千五百名は名古屋市民の熱誠なる希望により、宇品入港の豫定を變更して六隻の運送船は全部來る五月六、七、八の三日間のうちに名古屋港に上陸せしむることになつたが第二回五、六、七、八日のうち宇品に上陸することになつた

調査委員を任命し 陸軍の優遇方策
兵役終了者と廢兵に

【東京電報】陸軍では兵役終了者並に廢兵の優遇をはかるため議會の豫算協賛により近く委員會を設置することゝなり、目下陸軍省、參謀本部、教育總監部の關係課長十二名を以て小委員を設けて本委員の人選中であるが委員は陸軍側の外民間有識者、後備役將官、關係事に當たる在鄉軍人に手落てを交給し、汽車賃の割引、廢兵に對して平素汽車賃割引をなすと共に特殊のものには恩給を給する等、精神物質双方を考慮するはず

陸軍省の新企畫
少年無線電信兵制度
明年度から實施計畫

【東京電報】近來軍用通信機關の發達に伴ひ技術科の手をまつこと多く、殊に京城、奉天、天津、北平、東京間の軍用無線網の實現をみるときは現在の電信兵の手のみでは到底圓滑な運用を期待し難きため、陸軍では明年度より少年電信兵の制度をたて、明年度より實行すべく計畫をすゝめてゐる、計畫の內容は志願制によつて滿十六歲の少年を募集し、滿三年間陸軍通信學校で教育した上、下士として各無線電信所に配置するものである

御大典後最初の 天長節は盛大に
本府では拜賀式後
官民一千名を慶會樓に招待

御大典後第一回の天長節は來るべき四月廿九日宮中をはじめ全國各地で一齊に嚴き奉ることになつてゐる總督府では恒例により外國領事團、朝鮮貴族等より山梨總督が祝詞を受け、終つて第一會議室で本府職員の拜賀式が舉げられ、式後總督は官民一千數百名を招待し慶會樓で祝賀會を開催することになつてゐる、當日は參集した一千數百の來賓が盃を擧げて聖壽萬歲を唱へる外總督府では各種の余興を演じ來賓の興を添へることゝなり、すでに係員を設けて、それ〴〵準備を進めてゐる

後藤伯容態
午後七時發表

【京都電報】後藤伯容態につき三浦、伊藤、阪脇三博士および渡山院長は六日午後五時より約一時間診察の結果なる診斷の後午後七時左の如く發表した

大體今朝と大差はない體溫三七度五脈搏八二呼吸一八にして時々シャツクリあり平靜水少量を攝取した、尙御下賜の野菜スープを頂かしむる準備がしてある

後藤伯の病に驚いて……急ぎ京都に向つた令息と女婿夫妻(東京驛にて車中左より佐野彪太博士令息一藏氏、同博士夫人)

後藤新平伯に對し 野菜一籠御下賜

【京都電報】かしこき邊りでは後藤伯病氣重態のおもむきを聞召され六日內匠寮京都出張所長植松雅道子を京都府立大學附屬病院に御差遣、御見舞として野菜一籠を下賜あらせられた

茶話

米の關餘へ內地の古米を移入する……▲と聞いただけでは▲ニユーカッスルに石炭を運ぶ▲類如に能然▲といつた感なきにしもあらず▲棄喰つてばかり居てまだ一度も喰つたことのない米の飯に鼓腹撃壤の味を知らず▲米のなる木を知つてその味を知らぬ▲惡まれない民に粟より安い米を喰はしてやるのなら結構至極のことで▲米搗きばつたにおじぎの百萬べんもして苦しからず▲しかしこれが龍り間違つて奸商が米價を攪亂したり選移川の逆手に乘じたりしたのでは▲折角御上の御仁慈も水の粟▲飛んだそうぞうのコメデイを演ずる▲こととなりそうぞうの仁とは相成る……▲とはいふものゝ米のほしさよ。

人

◇住井辰男氏(三井物產京城支店長)久しく東上中の處七日歸城
◇宮崎菅潔院長令息の葬儀は六日午後二時本町開教院で執行した

會

●明治會例會　七日(日曜日)午前八時五十分參集所集合、午前九時神宮參拜

辭令

(東京電報)
任遞信副事務官(六等)　遞信書記　島村正平

株式

大株短期引跡

大新　八十五圓(不變)
鐘新　百六十八圓七(十錢安)
日産　五十七圓五(十錢安)
東新　百三十九圓(不變)

期米

大阪期米市況(後場)

芳賀林傳汐先上稍買り太田稍屋同米穀尾買ひ八十一錢と變らずに始まり跡ヂリ安歩調の四節七十七錢斷落止前更に七十五錢と押され止は八十錢と支へて大引せり

各地期米後止

▲下關三〇、一〇▲桑名十一番二七、五五▲同十二番二七、五四▲名古屋二〇、二〇▲金澤二六、四一▲臨本二九、一九

大阪期米手振、(前場)

大阪最終氣配八十一錢　一錢高
賣方は圓稍、村傳、汐先等にして買方は岡米、小河、羽々庄等あつた

京城

正米は買氣依然不冴えの爲伸惱み模樣であるが、大豆には內地よりの買注あり龍山物、金汗物は各一、二十錢方の引締りをみた。㊀三等廿六圓丁度四等廿五圓七十錢中廿四圓廿錢下廿三圓四十錢一等精白廿圓丁度野白米上廿四圓六十錢上廿六圓廿錢籾上七錢七厘五毛中七錢五厘下七錢三厘

大豆

龍山十七圓廿錢長湍十七圓卅錢金汗十七圓十錢漣川十七圓卅錢鐵原十七圓十錢

仁川

㊀田三等二十六圓四等二十五圓八十錢㊁三等二十六圓二十錢鶴尾拔三等二十六圓六十錢㊁四等二十四圓四十錢四等二十四圓九十錢七十錢丸へ四等二十四圓四十錢籾改良種上物七錢七厘五毛在來種七錢五厘五毛一等白米㊐印二十七圓七十錢精米組合一等白二十七圓九十錢の唱なるが何れも移出高の買付見送りに頭重い風情を呈してゐた

大豆

龍山鐵原長湍改山十七圓白川十六圓四十錢水原島山十五圓七十錢天安平澤海州十五圓十錢にて賣行不良のため取引は一齊閑散であつた

群山廻米報

船便　玄米　一、三〇一俵　籾　三三〇俵
汽車便　玄米　八、一五七俵　籾　一七三俵
牛車便　玄米　一八六俵
合計　玄米　九、四八九俵　籾　六〇八俵

仁川穀物出入(六日)

到着　米(俵)　二三六五
同　米(叺)　三三二五
大豆(叺)　七〇七三
移出　米(叺)　九〇八
同　米(袋)　三七五〇
同　大豆(叺)　三七〇

大阪市中在米高　六日

現在高は二百二十五萬五千百四十七俵と前日の在米高に比較して四千三百七十一俵の增加である

東京深川在米高　六日

現在高は百〇五萬五千九百六十六俵と前日の在米高に比較して五千百七十一俵の減少である

仁川期米各店倭合(單位百石)

當限賣方　㋑四㋺二一㋩三㋥三八㋭一
同買方　㋺二七㋩七㋥一カネメ一三
中限賣方　㋭一一㋩二四㋥一〇〇㋭一〇
同買方　㋑八㋺七三㋩七㋥五六カネメ一
先限賣方　㋭三六㋩一七四
同買方　㋑四八㋺四九㋩四四㋥一三三㋭二カネメ一五

市況

●鮮魚値好調　京城水產市六日の水揚高は四千九百五十四圓六十錢總貫數三千六百三十五貫にして入荷增乍ら賣行好調に相場は穩健に保合つてゐた(單位圓十貫匁)

▲タイ六〇▲チヌダイ三五▲ブリ三〇▲ヒラス三八▲サバ一六▲アヂ二二▲メバル一八▲ボラ二〇▲アナゴ二〇▲ニシン六▲ヒラメ四〇▲タコ一五▲イカ四〇▲アワビ七〇▲イセエビ六〇▲カレイ八▲コチ一五▲生イワシ六▲上ザツ一八▲カヂキ五二▲並ザツ五▲カマボコ一四

●綿糸布好轉期待　米棉は三十錢高、綿糸は隱健に保合つてゐたしかし綿布は對支輸出の好調で大平筋の手持品薄模樣に先高が見越されてゐた。市中綿糸布現物は買需ぼつ〳〵乍ら大阪高を入れて氣配は強く今六日三エーは一圓方奔騰し二百三十一圓處を唱え、目先の好轉が期待されてゐた。

●電氣銅閑散　電氣銅は近時伸惱み模樣で月始め以來七十七圓(百斤)處を保合つてゐるが、過日の暴騰以來需要は激減し此處二、三ケ月の一ケ月平均需要量は一萬斤そこ〳〵にて、平常の約三分の一位の需要をしか見ない閑散振であつた

殖產助成財團

財團法人朝鮮殖產助成財團では同財團の寄附行爲を左の範圍に決定した

一、農畜產品の增殖改良に關し成績顯著なるもの又は水利組合にて表彰指導すべきもの
二、其他重要なる朝鮮產品の增殖改良に關し重要物產同業組合、畜產組合、漁業組合水產其他官廳の指導監督を受くる團體にて表彰指導するもの
三、各產品の增殖改良に關し考案をなさんとするもの
四、本財團に於て適當と認めたるもの

附記(一)第一號及第二號に關しては當該團體より申込ありたるものにつき第三號に關しては監督官廳又は指導機關の推薦あるものにつき後援すべきものを決定す
(二)助成金及表彰については當該團體の表彰費の半額以內指導考案については適宜本財團にて決定し贈呈す

◎經濟◎

粟豆粕輸入

三月中に於ける滿洲粟の鮮內輸入數量は千三百四十一車四萬二百三十屯で前年同月に比し一萬屯餘の減少である、十一月以降の累計は九萬四千二百屯で前年に比し一萬八千餘屯の減少となる。本年は四月以降を相當に期待して居たが內地古米拂下問題等が突發したので今後の狀況は俄かに逆睹し難い狀態にある、又豆粕は三月中の輸入數量七百七十車二萬三千二百八十噸で前年同月に比し約千噸の增加で、十一月以降の累計は三萬六百六十噸なり前年に比し七千二百噸餘の增加となる、地方農會等の努力により化學肥料の侵入が相當にあるに拘らず施肥上の安全率が多い關係上斯く增加を見たのである

大邱

大阪の不味を入れて人氣一層引立たず、賣手は先高思ひに安値は賣らず、必需筋の外買つて出るものも無く市中閑散にて氣配も變らぬ處で、報告二十一圓二十錢神力三十五圓五十錢處を唱へて居た

釜山

引續いての貨物の潤澤と休日控へに買物は相當あつたが高値嫌ひありて買はれず、大阪のボケ倣ひ氣配も揚らず、相場も還南報告二十六圓四十錢神力二十六圓十錢と一、二十錢方引緩み四千二百叺の取引高であつた

群山

大阪のボケ模樣乍ら下値に門の這入つた相場とて、あまりの下値は望まれないと見込んでか此の邊には弗々買物あり、休日控へで賣繫筋の買ひを加へて氣配圓合に強く五錢より十錢方引締りを見せ丸せ三等二十六圓二十錢四等二十五圓六十錢處を唱へ相當の取引があつた

幼きものをめぐる罪

このごろ、本紙の讀者欄あてに、續々として舞ひ込んで來るのは、「子供をやりたい」といふたよりである。それは、本紙の讀者欄に載せられることもあり、載せられないものもあらうが、恐らく讀者は屢々こうしたたよりを讀者欄で見るであらう。そして、こうした記事を讀むと共に、讀者の心理は、暗い世界へ引づり込まれて行くであらう。自分の可愛い子供を、見ず知らずの他人にやる、それには、何等かの深い事情が伏在してゐるはずである。社會生活の悲惨な敗殘が、われ等の心に映じて來るからである。

◇

人間愛のうちで、子を愛ふ親の心に如くものはあるまい。その、わが子を他人の手に渡すといふこと、それ自體でさへ親としては、堪へがたい苦痛であらう。しかもそれを新聞によつて發表するなどは、社會的の體面からいつても二重の苦痛を負ふわけである。いたいけな生れたばかりの愛兒を、誰とも見當がつかない他人の手に渡すことは、その親の生活が何等かの意味において行詰つてゐること物語るものである。」

◇

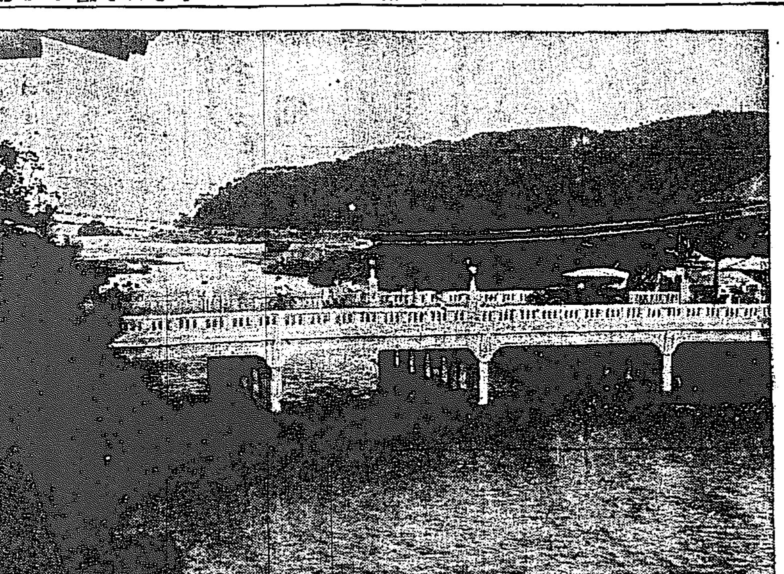
貧困、疾病、不和、病弱等、親の不遇によつて、子供を扶養し得ない境遇の産物として、此現象を解釋しなければならないが、こうした解釋を施す場合、われ等は、親の境遇に同情し不遇な愛兒に對して深く憐憫を感じぬわけにはゆかない。けれども、また翻つて、その愛なるものが、既婚誕生の敗殘としてこうした結果を招來した場合であるとか、又は自己的な享樂的な心持ちから、子供を邪魔物扱ひとして、あはよくば他人に扶養の責任を轉嫁せんとするやうなことがありとすれば、われ等は、その不心得を憎まざるを得ないのである。

◇

とはいへ、生活難にあへぎながらも、なほ人口過剩に惱んでゐるわが日本。人口調節も可。避兒も可。節制もまた一策であらうと知りながら、わが貧乏な朝鮮でさへ、避兒は殖えてゆく一方である。われ等は、この社會現象に惱みながら、一方には種の繁殖といふ鐵則に抗し得ず、人間愛や社會道徳の登揚を說することは出來ない。近い例では、五日の本紙社會面をいろどつてゐた内鮮人の嬰兒殺害問題など。たゞの痴情關係によつて生れた愛兒として、闇から闇に片づけてしまふには、あまりに多くの社會的弊害をもつてゐるのである。

◇

あの事件でも、直接の下手人である若い母親が、彼の告白にあるやうに、彼女が、もつと裕福な境遇にあり、周圍の人々が、もつと親しくかつ理解があつたならば、そしてまた彼等が、もつと世間といふもの、威力を小さく感じたならば、更に彼等の相愛が、もつと勇敢であつたならば、あゝした悲惨な、悲惨な事件は引起こさなかつたであらう。二人は愛した、その當然の收穫として子供が與へられた。しかし、彼等は私通といふ社會制裁にさいなまれ、生活といふ惡い手に畏怖し、周圍の反感を押切るだけの勇氣もなく、遂に可憐の愛兒を慘殺するに至つたのである。このごろ、罪なき愛兒をめぐつて、棄兒、虐待、殺害等の事件が、續々と起こる。暗い社會相の一面である。」


李王殿下が御別邸御新營地として御撰定の伊東温泉名所大川橋

「冠岳山」
加藤灌覺氏（完）

慶尙南道郡加藤灌覺氏は京日アルコウ會が七日の日曜日に踏破する冠岳山の史實について左の如き一文を寄せて登山家の參考に資した

◇―◇

一に冠岳山とも書す。山は高麗時代の果木郡。新羅時代の栗津郡。李朝時代の果川縣の管内にありしも。今は始興郡の管内に入れり。ゆゑに朝鮮の人々は今なほ

果川の冠岳上と遠稱す

冠岳山は風水學上の火山にして、京城における民間信仰上、京城の敵山となし、京畿府内の各所に數次の大災ありしは、いづれもこの火山が京城府内を瞰下せるに基づくものなりとし、今をさること六十二年前、李太王殿下の即位二年には多くの甕に水を充たしてこの山に埋め、もつて京城の火災を豫防せしめられたる事あり。なほ又京城南大門に當たる崇禮門には、水庫の石獺一疋をつくりて冠岳山を瞰望せしめ、もつてその火氣を鎭壓せしめられたりし等のこともありたり。

先年總督府正門前の道路整理に當たり、やむを得ずしてその水庫を他方に移轉せしめたり。從て、しばく〳〵京城の市街に火災の起これるものあるは、多くこの石水庫を他に移轉せしめたりしたゝりなりとの俗說、今なほ盛んに傳へらる。

安養驛に下車して當面の三聖山上を仰げば、直に冠岳山の岩上にそびゆるを見るべし。山は三聖山三幕寺の末利にしてその規模頗る小、何ら訪客の眼をたのしましむるものなきも、其既墟の跡に至つては大いに誇るに足るべきものあるを覺ゆ。又その附近の安養里内には、今を距ること約一千年前に近き安養寺の遺址を存す。これ等に七層塔佛の遺址は、高麗太祖王の建立にかゝれるものにしてその壯麗一時に冠たりしものなりしも、今は僅にその遺址のみを存し、嘗た栗田敏漢の感を深からしむるものあるを覺ゆ。然れども訪客或は半日の暇を利用してその附近を探れば、必ずや幾多の古瓦片を採集しうるの興なきにもあらず。

又同里内字石水洞の田畔には、新羅時代の中初寺の幢竿石柱を存す。その刻文を讀めば『寶曆二年歲次丙午八月朔六辛丑は中初寺云云』

とあれば今を距ること一千一百一十年前新羅興德王代の遺物たるを知るべく、我京畿道内における金石文中の舊なるものに屬す。

それより山路を登攀する事數千町にして山頂に近づきたる處に一宇の梵刹を觀す。名けて戀主庵といふ庵は俗に高麗朝の大臣遺臣が王朝の滅亡を嘆き。滅百日此の山頂に上りて懇誠なる祈願を凝らし、以てその回復を望みしのみならず日夕遙に開城の空を望んで故主を戀ひたりし舊跡なりと傳へらる、それより再び奇岩嶮立の山路を踏破すること十數町、山頂の趣部を越ゆるて少しく平坦なる處に出づれば佛靈寺に達す。昔は戀暮寺と稱し、一時は宮廷の保護を蒙りて幾數等の下賜ありしも、今は全く寂寥の極に達して僧侶四散し、更に昔時の片影を留めざるを惜む。

その頂部に當たれる戀主庵の上には一堂宇の存するありて十六羅漢の像を安んず、歩を移して三角點の所在地附近より展望を縱にすれば京城、仁川等の遠景一眸の下に集まり、頗る壯大なる景致に富めるも、たゞこの山上多くの史蹟を有せざるを恨となすあるのみ。

最後に李朝初期の文臣臥亭先生下李良の作にかゝれる冠岳山の詩を紹介せん。

閑岩開寄碧暮時。軍岩遠見碧苔扉。碧欲古壁半空上。暮長新校入座非。夜倚欄揃風夢。鷹盡低獅定僧衣。小年發奮修何亦。

同上聯音寺之詩

冠岳之南淵澳險。梵宮突兀壓長林。夜間咆哮吼亂虎。旭日鳴鳴亂鳥。盤生窓底瞰靄百。路轉石碑松檜深。適會憩師趣好在。山中夜夢相尋。

山梨總督訓示
土木出張所長會議

總督府では五日から四日間の豫定で第二會議室で土木出張所長會議を開催してゐるがこれに對し山梨總督は左の如き訓示を與へた

土木出張所長各位の會同を機とし二三所懷を述べたいと思ふ

土木事務は申す迄もなく重要なる政務の一つであつて其の直接の執行機關たる各位の職能は頗る大切である、其の仕事は直に國利民福に關するのみならず其の效果は永遠に及ぶものである

從て工事の計畫實施に當つては堅實なる技術に基いて其の目的に副ふやう深く注意しなければならない、而して工事は專ら學を以て是に就くやう宜しく本位の工法を選ばなければならない、縱令豫算額不充分な場合にあつても克く工法に研究を加へ自信ある施行を致さなければならない、又工費の節約に留意すると共に永遠の策を誤らざるやう意を致さるることが望ましいのである尚工事の施行に際しては更に考慮を社會的方面に拂ひ成るべく多くの地方民を使役して勞銀の有意義なる散布を圖ると同時に勤勞の美風を馴致することを必要とするのである地方民は工役に慣れざる結果往々能率低く從て多少工費に影響を及ぼすことがあるであらうけれど努めて之を訓練することに努められたいものである尚土木出張所の仕事は直接民衆に接觸する案件が多い爲に利害關係上兎角一般社會の誤解を招き易い傾向に在るから此の點に付ては特に嚴重警戒し部下職員の指導監督に意を用ゐられんことを切望致します

昭和四年四月六日
朝鮮總督　山梨半造

町村會等へ農民組合の進出
政府當局も注視
興味ある選擧の結果

【東京】內務省では過般各府縣町村會における議員の地主小作人の色別を調査したが、その結果小作人の勢力もなかく〳〵あなどり難い狀況であるがまだく〳〵地主出身の議員が過半を占有してゐる事がわかつた。しかして政府當局では近年農民勞働者等無産階級の町村會および議會進出には特に注目してその動勢をうかゞひつゝあるが、一方農民勞働者をもつて組織されてゐる農民組合の町村會進出及び勞働者の政府對立の二大鬪爭スローガンを終局の目標として町村會議會議員の選擧に大活躍をなすべく過日大阪において開かれた全國農民組合大會で決議し、目下全國組織計畫的に地主階級と戰つてゐるが、農民組合は全國各府縣に聯合農民組合を設け、町村にはその支部を置いて極めて合法的に運動を續けてをり、各種勞働團體の中に農民組合はさきに解散を命ぜられた勞働農民黨の化身ともいふべく最も極端なる共産主義的運動體として政府當局の最も注目し警戒してゐるところであるが、今年一杯全國的に施行さるゝ町村會議員選擧の結果は興味ある見ものであらう

商工省主催の工藝展
五月十五日より東京で開催

【東京】商工省主催第十六回工藝展覧會は來る五月十五日より六月三日まで廿日間丸の内府立東京商工奬勵館で開催し、これが終了後は更に大阪市大阪商品陳列所で六月廿五日より七月八日まで十四日間開催に決定した、出品申込期は四月廿日までに本省商務局に提出し出品物の受付は四月廿五日より開始し同月廿九日を以て締切となすはずである、本年度の審査委員は左の通りである

▲鹿島英二（東京高等工藝教授）▲御正吉（同上）▲木檜恕（同上）▲宮下孝雄（同上）▲武田五一（京大教授）▲塚本靖（帝大教授）▲村上字一（京都工藝學校長）▲鶴島正三郎（同校教授）▲豐泉益三▲神坂吉雄▲日野厚▲正木直彦（東京美術學校長）▲六角紫水（同校教授）▲津田信夫（同上）▲海野清（同校助教授）▲秋吉多良（同上）▲故家七▲福田猛治（陶磁器試驗所長）▲岸田日出刀（東京帝大助教授）▲赤坂手左衞門▲香取秀次郎

天野氏退官

過般來退官が發表された天野本府土木課長の退官辭令が漸く四日到着し受理されたので氏は府内各課に退官の挨拶をした因に氏は近日中に出發し郷里福岡に歸着の由（鐵道）

郷土片々

◇お神樂強盗　ボール紙の面をかぶつて押し入つた強盗東京で擧がる。犯人は神田神保町日進堂店員小倉直太郎（二〇）。

◇火鉢の活躍　神奈川縣小田原町八幡久吉（四二）は夫婦喧嘩の末腹立紛れに投げた火箸がすつ飛んで睡眠中の赤兒の頭部に突き刺つて生命危篤。

◇選擧で發狂　町會議員選擧戰に興奮して精神錯亂した秋田縣北秋田郡十二所町村松茶吉（二〇）は就寢中突然起き上がつて騷ぎ三人を金テコで強打し自らは出刃で咽喉自殺。

◇電話數殺到　京城中央電話局の交換手わづか十四五名の採用に對し志願者三百余名に上る。

◇天井の落下　平壤府待合室の天井が突然大音響と共に墜落、居合せた婦人（二）と赤兒がその下敷になつて負傷。

◇少年弥次　春光うらゝな大阪天王寺境内で十五六歳の少年が五圓や十圓札を懷中からつかみ出しては風に飛ばして遊んでゐた、岸和田町の去田照三といふ精神病者。

日本と木材【三】
齋藤音作述

二、我邦林價の暴落は主として杉材

米は凶年であつて供給上に大不足を生じたときは米價の暴騰を常とするが我邦木材界は比年供給の大不足を來たし年々一億圓内外の入超をして居るにも拘らずかへつて林價の暴落に苦しんで居るのは何ゆゑであるか、これは左記事情に基づく一時の偶的現象に外ならぬ

一、米材の洪水的浸入　大正十年以來巨額の米材は突如として洪水的流入をなしつゝ今日におよんで居る、そのわけは

（一）歐洲に於ける戰後大復興を當て込み大々的に伐木及製材の準備をした米國太平洋岸の木材業者は豫想に反して歐洲方面に賣込み得ない窮狀に陷つたこと

（二）設備を施した太平洋岸の資源森林は港灣に近い美林であつて其木材は日本に輸出するに好適なりしこと

（三）大戰のために造つた多數の船舶が大正九年春の世界的財界恐慌と共に船腹に大過剩を來し日米間の木材運賃が非常に安くなつたこと

（四）太平洋岸に於ける資源森林の大部分は無償同樣に入手した民林なるを以て北米の木材業者は格別安價に採算し我邦材價との間に大なる開きを造つたこと

（五）加ふるに我邦には大正十二年秋の關東地方大震火災ありたるため官民共に盛んに米材を輸入したこと

（六）我邦木材業者が拙劣不統一なる思惑取引を盛行し一層米材の浸入を誘引したこと

即ち米材は我邦木材の供給不足に乘じ代價を廉にし攻勢を取つて過度の賣込をなし大いに我邦林界を脅威しつゝ林價の暴落を余儀なくせしめたのである

二、樺太材の洪水的浸入　大正十年頃より猖獗を極めたる樺太の虫害は遂に二十二萬町歩八千入百余萬石（鉄道運賃各搬の一割七分強）の立木に被害を與へたので當局者は大正十一年より五ヶ年を期し大々的にその被害木を處分することにした、然るに內地にありては時恰も關東地方の大震火災に遭遇したのでバラツクその他に巨額の健材を實用し、相より相助けて低廉巨額の移入となつたのである、即ち樺太材移入の勢は米材とは異るがその結果は同樣であつて大に內地林界を脅威したのである

三、日本杉材の大敗戰　米材および樺太材の洪水的浸入に蹶起して奮闘大敗したのは我邦の杉材である即ち從來主として杉材を供用してゐた中以下の建築用材をはじめ各種の包装用箱板類コンクリート棧材『バラツク』用材および鑛油樽材等に至るまでどし〳〵と廉價な米材および樺太材に蠶食され非常なる苦境に陷つてゐるのである、然るに我邦の主要造林木は杉であつて我邦林業の生命をとるものも杉材であるから、杉材の大敗戰は引いて我邦一般の林業にも深刻な脅威を與へる様になつた

即ち米材および樺太材の洪水的浸入に對し赤松、檜および樅丸太の高等杉材はその品質上特殊の需要を受くることと比較的減少であるべきを住ずなりし我邦における多數林業家に大關係を有する普通杉材は前記の如き大脅威を受け、大正十年頃以降慘落又慘落の悲境に沈淪して居るのである、赤松材は建築材にて被害を受くるはずのない赤松材および高級杉材においても普通杉材の慘落影響を受けてその騰貴の勢が止したばかりでなく若干の低落を余儀なくされたといふ形勢を呈したのである試に東京深川木場市場における赤松材（三寸五分挽丹並）と杉材（三寸北海尺上角丹並）との右當時價を比較すれば別紙圖表の通りである、後における我邦の林界は前記の通り圖表を大正五年よりとしたるは今大入超の基礎すべきこと必然であるから木材出超最後の年を基準として入超に入りたる各年度の高低を現すを便利かつ適當と考へたからである、なほこの圖表につき一、二の説明を加ふれば左の通りである

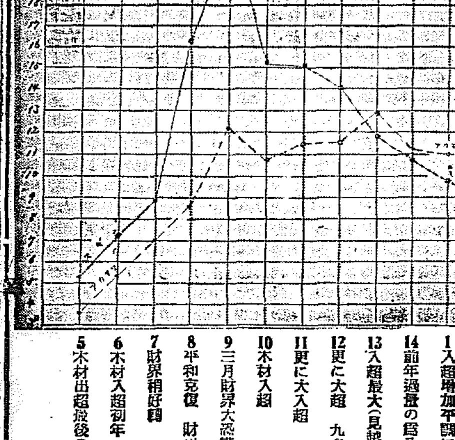
一、大正十二年までは杉材の方高價なりしに十三年より反つて松材の方高價となり且つ其開きが年次大となりつゝあるは大に注意すべきことと考へる

二、杉材は大正九年までは好況に伸び暴騰せるも同年財界の不況と米材樺太材の大脅威とに打たれ慘落又慘落の悲境を續けつゝある（大正九年の平均市價二十一圓二十二錢のもの昭和二年には九圓に暴落せり即ち五割五分の大低落）故に今後財界好轉するに至るも杉材の騰貴は當分望まれざるものと思考す

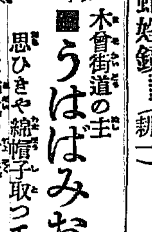
三、松材は大正九年平均の最高市價（十二圓二十錢）に比し僅に一圓の低落（昭和二年の平均十一圓）に過ぎざるを以て其底力の如何に大なるかを察知すべし、即ち松材は引續ける財界の大不況及米材樺太材の洪水的大脅威を受けたるにも拘はらず其影響は圖表に於て見る如く極めて僅微なるを以て近き將來に於て我邦の財界黎明期に入り、木關税率の改訂實現し、金解禁の悪影響消散するに於ては松材の市價は容易に漸騰の歩調を辿るものと考へらる

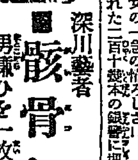
四、故に杉材を主とする林業に比し松材を主とする林業の方が大いに於て將來著るしく有望なりと推斷し得べし、而して杉材を主とするは內地に於ける從來の林業にして松材を主とするは朝鮮に於ける古來の林業であることは今後の林業投資上考慮すべき重要事と認む

附言。我邦建築界の權威工博伊藤忠太氏の發表したる意見によれば『赤松材は總ての強さに於て殆んど檜材と同等又は夫れ以上である、然るに米材の如きは一見美なるが如きも其強さを比較すれば赤松材の半分乃至六掛位に過ぎぬ』云々



妖婦か？魔女か？
競艶 毒婦傳
咲き亂る、惡の華
■情炎 夜嵐お絹　男から男へ、男を飛石がはりにわたりあるく毒婦お絹、今しも男に血を吐く男にヂロリと冷い一瞥をくれて……
▼高橋お傳蛇姪鏡……（邦枝完二）

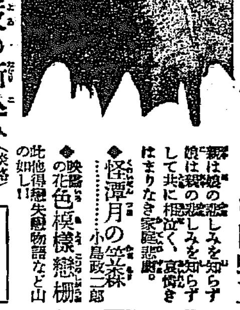

木曾街道の主 ■うはばみお玉　思ひきや綿帽子取つて居直つたは稀代の女賊うはゞみお玉


呪咀の銀簪 ■切支丹お蝶　怨恨の男に裏切られた女の一念の怖ろしさ!! 朽ちた洞の中にかくされた二百十幾本の銀簪に埋れた藁人形

深川藝者 ■骸骨お松　男嫌ひを一枚看板に張りて通したお松の情夫はソモ何者？

情痴の渦女白浪 ■稲妻お光　娘巡禮に化けた稻妻お光、宿敵にしては餘りに可憐な、恩返しにしてはチト可笑しいお證を和尙に

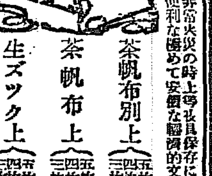
◆紅黛影繪の秘語　林長二郎
◆色男台なしの記　明石潮
妖婚獸婚ロマンス
▼娘と心中して自分も譲つて首を吊つた狸、蒲生氏郷を生んだ日野加多
▼狐、要笑婦をだまして一夜を過した金澤の狸、五十男の精氣を吸
▼ひ取つた狐、大蛇に魅られ一日一晩蛇の子を産みつゞけた娘等
怪盗 稲葉小僧新助（許らず落合た天明白浪四人の惡玉）森双葉
怪奇劍俠 大小ランプ繪卷（砂塵の中に防を覗ふ男三人??）長谷川伸

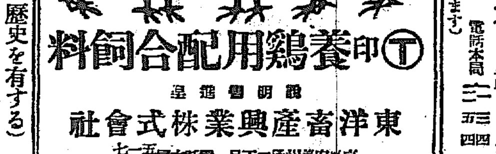

大尉の娘　人の罪か、世の罪か　あらず、これ青春の罪!!　中内蝶二
◆怪譚月の笠森　小島政二郎　親は娘の悲しみを知らず娘は親の悲しみを知らずして共に相泣く、哀惜きはまりなき家庭悲劇。
◆映畫の花色模様戀柵　此他得戀失戀物語など山の如し!!
▽男一匹大前田　大雷雨夜の斬込み（淡路呼潮）
▽一代の硬骨漢　大久保彦左衛門（井上誠也）
▽怪異因縁眞景累ケ淵（神田伯龍）
講談雜誌　五月特輯　定價三十錢（送料二錢）
東京小石川 博文館 振替東京二四〇番

資本金 參千萬圓
月賦又は定期償還方法に依る勸業資金貸出の外普通銀行業務並府當金の事務を取扱申候
株式會社 朝鮮殖產銀行　京城府南大門通二丁目
頭取 有賀光豊
電話本局長四〇五〇番　營業振替貯金口座四〇〇番　當座振替貯金口座特一〇九三番

支店及派出所
（京畿道）仁川、水原、開城
（忠淸北道）淸州、忠州
（忠淸南道）公州、鳥致院、大田、論山、江景
（全羅北道）全州、群山、井邑、金堤、南原、裡里
（全羅南道）光州、松汀里、木浦、麗水、筏橋、順天、榮山浦
（慶尙北道）大邱、浦項、金泉、尙州
（慶尙南道）釜山、鎭海、馬山、新馬山、統營、晉州
（黃海道）海州、沙里院
（平安南道）平壤、鎭南浦、安州
（平安北道）新義州、博川、宣川、寧邊、江界
（江原道）春川、鐵原、江陵
（咸鏡南道）元山、咸興、北靑
（咸鏡北道）淸津、羅南、城津、雄基、會寧
（內地）大阪
右の外內地、滿洲、支那各地に爲替取引先有之候
三年滿期 殖產積金　資金を造るには此積金に御加入なさい

米菊　酢菱
味も名も良い菊菱は
釜山本町四丁目 林酢釀造場へ
御注文を御願します


文化夜具入
御旅行の時御留守の際非常火災の時上等夜具保存に長持代りに是非無くてはならぬ最も便利な極めて安價な經濟的文化夜具入れ
茶帆布別上（五枚入 七圓五十錢 / 四枚入 六圓五十錢 / 三枚入 五圓五十錢）
茶帆布上（五枚入 六圓五十錢 / 四枚入 五圓五十錢 / 三枚入 四圓五十錢）
生ズック上（五枚入 五圓 / 四枚入 四圓五十錢 / 三枚入 四圓）
（外に三本綱革附あり綱革附きの分は各々壹圓上り）
京城本町一丁目　總製造販賣　高木鞄店　電話本局 二三四番
（地方の御注文は代金引替にて送ります）


キツト育ツ
高級ヒヨコ
Ⓣ印養鷄用配合飼料
專賣特許（國產品中最古の歷史を有する）
說明書進呈
東洋畜產興業株式會社
京城府黃金町二丁目　電話本局一五七六

久能木式石油厨爐
定價　上ニツケル鍍　一號形 金拾六圓貳拾錢
同　二號形 金貳拾壹圓貳拾錢
一、久能木式は官民の別なく何故各家庭に愛用せらるゝであらうか是れ各家庭は經濟本位であるからであります
一、久能木式は石油厨爐の眼目たる石油の消費量が少なくて火力が强いので石油厨爐の王と呼ばれ經濟で煮炊きするよりも經濟で人類理想の家政が出來るからであります
一、其品質は大日本帝國政府が專賣を特許して證明を與へた需用者が安心の出來る品であります
一、評判は如何　特約販賣以來五ヶ年の今日全鮮忠淸の四ヶ道では久能木式を婦女子は神の如くに崇拜し大邱地方には二ヶ年間當物宜陽の結果其精氣を認められ府縣職員の如きは日本人は斯の如く偉いものであるかと感歎せらるゝのである
一、西郷隆盛は偉人であつたが『西郷』は澤山ある如く石油厨爐も仲々多いゝから久能木式を他品と同視せられぬ様に願ひます
警告　久能木式の模造品があります一寸見違へる様に出來て居るが石油が約三倍を要し火力が弱いさうです販賣人は久能木式の北鮮元賣捌店の如く裝ひ居る樣子久能木式御希望の方は專賣特許の久能木式に御注意を願ひます
販賣所在地店　裡里 家田支店　公州 古賀商店　江景 小切間商店　清州 岩澤商店　全州 栗屋洋品店　大邱 朝木商店　光州 増田分店　天安 梶原商店　泰仁 岡村商店　群山 長谷川商店　大田 士井深商店　鳥致院 各部鈴所
全北群山府電話一〇五、振替京城一三一〇五七
朝鮮元賣捌店 吉岡定男商店

慶北道の御大典記念造林 三日直指寺附近にて

慶尚北道

軌道計畫と長尾氏の腹案

郊外電車になるらしい 電力は大電から供給か

過般來邱した長尾半平氏の出邱による、大邱、玄風間、昌寧、高靈間の軌道計畫については同氏が大邱商業會議所で某氏に語つた口吻から見て右計畫を郊外電車とするらしいが大體において長尾氏の腹案としては
一、大邱高靈間は洛東江の渡船の架橋工事が困難であるから玄風を迂回して高靈に入るのが工費及び經濟上得策である
一、大邱玄風間はなるべく達城郡玉浦面から論工面に至る郊外道路を玄風に入り距離の短縮が圖り得られる
一、玄風から高靈に至る間は玄風面高靈郡開津面を通ずる郊外道路によること
一、之れに要する軌道車の電力は大興電氣會社から供給を受けるか海印寺の水力を利用し二千キロの水力電氣を得るかである
一、右線路を計畫する場合は大邱の市內電車も併せて計畫したいといふのであるがこれ等については長尾氏は近く再び來邱して實地について詳しく調査することになつてゐる(大邱)

吉田とは眞赤な嘘

拐帶犯人の素性判る

大邱府市場通り肥料商佐藤伊三郎方店員吉田某が同家の集金一千二百余圓を拐帶去る二日逃走釜山の旅館において大邱署より出張の明石刑事の手に捕はれた事は既報の通りであるが取調べの結果五日に至り吉田某とは全くのいつはりで長野縣下高井郡中野村字中野岩高志(三七)で昨年八月同縣の飯山町米穀商中萬平方で店員として働いてゐる內一萬三千圓を拐帶逃走し支那各地を廻り昨年十一月大邱に流れ込み東口入院の手を經て佐藤方に雇はれた者で岩下はかねて前記一萬三千圓事件の手配中のものであつたなほ今回の一千二百圓拐帶逃走の裏面には同人が昨年十二月道立醫院に入院中同じく入院患者の看病に來てゐた忠北報恩某氏の娘西山初子(こも)と懇意になり同女をつれて高飛びするためであつたと(大邱)

滿洲粟二百五十石

旱害民第二回救濟

慶北旱害民の窮狀は端境期を控へますます困難に陥りその慘狀は實に目に餘るものがあるが慶北道民の熱誠なる同情によつてからくも生死の岐路から救はれその日その日を口に糊してゐる有様である各方面からの同情金は日一日と集り小さい學校の生徒が一錢二錢と醵金するもの、一日四五十錢の勞働者が醵出してその金を贈るなど誠に涙ぐましい情景を呈してゐるが慶北道當局でも年末年始の贈答を廢して醵出した金が八千百五十一圓ありこれに國民救濟費から拠出した三千三百八十圓五十七錢計一萬一千五百二十二圓六十一錢の內から去る三月中直接救濟として滿洲粟を購入各郡へ配給したがその後各郡知事の熟誠と努力によつて地方有志からの同情金は續々として集まりすでに一萬二千余圓に達したので道では更に第二回救濟として現在現金收入となつてゐる五千圓で再び滿洲粟を二百五十余石購入配布すべく五日付左記各郡へ通知した(大邱)

義城 八百圓 醴泉 六百圓
安東 七百圓 尙州 六百圓
漆谷 六百圓 軍威 六百圓
金泉 六百圓 達城 五百圓

清き同情

大邱府內東雲町池田トメ、同武內タネ同江崎政子の三名は苦しい女世帶にも拘らず本紙の記事によつて旱害地の慘狀なるに同情し各一圓づゝを醵金し旱害民へ粟一升でもといふて發揮を申し出た前記三女は何れも夫は昨年二月來大邱土木事件に關連し大邱刑務所に收容されてゐる、又大邱市內佛教各宗聯合會ではわらち御寺の托鉢袋で大邱各戶を廻り三日間に得た淨財百十八圓四十錢をそのまゝ發捐金として申し出た(大邱)

大邱穀物組合總會

大邱穀物商組合では四日午後四時から組合樓上に總會を開いた。出席者二十一名まづ規約改正による役員改選を行ひ左記十名當選ついで大邱公會堂建築寄附金へ五千圓、旱害救濟金へ一千圓を寄附の件を報告午後七時散會した
若林誠助、高崎善三郎、古谷治輔、高田信四、宮崎利三郎、木村緩市、八島幸三、九出平治郎、徐相鉉、韓翼東

七年間勤續の自轉車泥

去る大正十一年以來大邱驛前、同府內各銀行前その他各所において自轉車の盜難被害ひんくとしてあり大邱署でも犯人嚴探に少からず苦心してゐたが昨年くれ府內達城町鄭白明(こも)が自轉車一臺を鄭殷前で窃取し處分に困つて達城川の氷を割つてその中へすてたことが解氷と同時に判明し同人を取調べ約一ヶ月にわたつて取調べを行つた處最近に至り一味の犯行について總てを自白した、それによると達城町三〇四裵八岩(二二)が元自轉車業をしてゐた關係上大正十一年頃鄭白明をそゝのかして前記から自轉車一臺を窃取したのを手はじめに爾來無數の自轉車を窃取收入しては賣却してゐたもので主犯裵八岩は鄭白明外七名の手下を使ひ盜んだ自轉車は殆ど賣却しその代金を自分がせしめその金で飲食方面で遊興を極めかつ妾をたくはへて贅澤な生活をなしてゐたことが判明したので一味ことごとく逮捕し目下嚴重取しらべ中であるが大邱署員の語る處によると被害額と繼續した犯行の長い點においては大邱署初まつて以來の大犯罪であると(大邱)

父の印章を偽造

一萬圓騙取

安東郡六道洞居住無職金鎭德(二七)同市場通り三丁目居住同兆妨(二七)の兩名は昭和二年四月中共謀して金鎭德の實父金道暉の印章を偽造して金道暉の所有土地を抵當に入れ東拓安東支店より金一萬圓を騙取し支那各地をめぐつて安東驛に潜入前記の個所に潜伏中を四日新義州署員が逮捕し同署で目下取調べ中

大邱野球戰

けふ一時から

大邱野球協會では旱害民救濟資金をうるため過般新しく陣容をととのへ金大邱軍と大邱商業軍との野球試合を七日午後一時から東雲グラウンドにおいて舉行することになつた(大邱)

智禮普校學級増加陳情

慶北金泉郡智禮普通學校は現在二百二十名の生徒を有するにも拘らず學級數僅に三學級で到底理想の教育を施すことは出來ぬからといふので去る二日午後郡學校評議員一同は郡廳に田代郡守を訪ひしばしく事情を述べ學級增設の陳情をなし田代郡守も一同のこの要望を諒とし考慮する旨を答へたので何れも郡守の誠意を期待し辭去した(大邱)

追悼碁會

大邱穀物市場の名物男佐々木市藏氏の追悼圍碁大會は既報の如く三日午後一時から料亭明石で開催集まるもの百五十余名に上り一同追悼の後直に競技に移り左の如く入賞一等には白米五俵以下それぞれ賞品を贈呈し四日午前一時散會した
一等三國中龍君 二等大塚善吾君 三等河野芳雄君以下十四迄

平安北道

新義州の記念公園

道廳裏の敷地に設備

新義州の御大典記念昭和公園設置の第一歩として本年は道廳裏の敷地中央部に遊園設備を施すことに決し五百坪の島を作りその周圍に幅六間の池を巡らしこれに蓮を植ゑ島には躑躅を植ゑその他は芝生とする計畫でいよいよ着手したが來月中旬には花も咲き美觀を呈するであらう(新義州)

新義州高女入學式

新義州高等女學校は五日朝十時半から小學校講堂で入學式を行つた道知事代理として小笠原學務課長出席その他來賓父兄八十余名參列十一時半式を終り一同校庭で記念撮影をなした(新義州)

豐利號坐礁

三日午後三時十分鴨綠江下流獐子浦において大連合同公司所有船豐利號(二〇〇〇トン)が坐礁し第一號、第二號船艙共約九フイト浸水したが四日救助のため大連より得利號が廻航し救助作業も順調に進捗し午後四時半さいはひに沈沒を免れて離礁し救助船に曳航され三頭嶺頭に入つたが浸水甚だしきため極力排水に取りかゝり排水作業の終るを待つて修繕のため救助船に曳航されたなほ豐利號の損害は積荷豆粕二萬一千枚(大古および東洋海上保險)大豆七百五十俵積載し若干(三井物産保險)であるが船體は保險なく莫大なる損害であるといはれて居る(新義州)

列車ボーイの奇禍

四日午前十時二十分京城發釜山行き列車が京義線宣川驛構內に入つた際車輛を打つため列車から飛び降りた列車給仕金學來はホームから墜落し兩足を切斷する重傷を負ふた(新義州)

定州記者懇親會

定州郡內の各新聞通信員はその親睦をはかるため巳巳俱樂部を組織し四日午後一時より邑內第一館に第一回懇親會を開催した出席者十八名記念撮影をなし各自の感想談余興に開し三味線を突かせキーサン連の歌を斡旋して午後七時盛會裡に散會した(定州)

名古屋見本市

名古屋市役所および同商議主催の朝鮮巡迴見本市は來月九、十兩日新義州で開催する(新義州)

慶尚南道

漫畫放送……【10】

骨董屋と南濱の賑ふ所以

贋物の掘出し物に糟糠の妻を誤魔化す

◇……趣味道樂は金のかゝらぬ宮崎稅關長の不見轉將棋にはじまつたが今度は金のかゝる趣味をさぐつてみるとさすがは米と魚と石炭のにほひで出來あがつてる土地柄だけに金をまきながら一夜遊びの趣味を求めて節をつけやうとあせる有産有閑階級者がすこぶる多い

◇……屋根のかわらはきのふふいたやうに新しく奧さんは足で座布團を直すやうな小笠原流であつても床の間には緩幽や拙一やさては蕪村の誰いところを見せてこのうまい味はどうですとアゴをなでたりさすつたりする書畫、骨董狂がすこぶる多いのも事實である、こういふ書畫骨董狂は趣味は女と同じで金さへ出したらどうにでもなるといふ奇抜な考へを持つて居るからほり出し物を澤山持つてる趣味の深いといふことになる

◇……ところがだ、こゝに困だ不屆きなのは金で趣味の向上がはかれると考へるのさへ、妙であるのに書畫のほり出し物に名をかつて醫者を落籍させたり妾を圍つたりする手品のやうなことをして恐ろしい夫人の眼を誤魔化しながら危い綱渡りをする冒險家がある

◇……實際女房の怒鳴り聲は神經衰弱と消化不良に罹らせる作用をするといはれる程で大哲ソクラテスでない限り天下どこをたづねても糟糠の妻の怒鳴に惱まされぬ有徳の君子はない、金があつて社會的地位があればある程この怒鳴り聲は糟糠をもつてリンリンとあたりへひゞく……それだけにこわいこわいからここに考へだした一品といふのはこうだ

◇……たとへば今日は有名な蘆溪蓬山の軸を馬鹿に安値でほりだした、これは家寶になる稀有難い物だと、この方面にかけては東西をも知らぬ赤ん坊のやうな奧さんを家寶になるの、掘だし物だのといふ名句まじりでマンマとトリックにひつかけて銀行から金を引だして買つたのは桐の箱でなくて船板塀に見越の松となつたり、東萊、松島の淸遊となり、別府への湯治となる

◇……書畫骨董に名をかつて苦心惨憺して、詰居經營して會社や銀行や市場を經營するよりも六かしいとこぼしながら家庭の圓滿のために永年つれ添ふ令夫人をトリックにひつかけてしまふ、まことに暇なやり方であるから天罰俠々粗にして洩らさずで時々通を振廻してとんでもない物を海千山千の骨董屋からつかまされる

◇……香椎源太郎さんのは今では土藏から床の下から天井裏までギッシリ詰る程となつたのは有名な話であるが同じ商議に立てこもる小野數石原源三郎、鹽島源次郎さん等といふ錚々たる面々は何れも劣らぬ蒐集癖を持つておいでになり互ひに天狗であると同時に活き字引の書畫骨董に通である事も事實だ

◇……この骨董狂が釜山何処千軒の骨董屋が賑ふゆゑんであるといふ說がある

漫畫は……心當りの方へ尋ねられたし

磐手と淺間

鎭海に入港

練習艦隊磐手淺間の二艦は二日鎭海西口に入港し同所猪島附近において掃海および艦砲射擊演習を二日間行ひ四日午後一時五十分頃威風堂々東口入口にその勇姿をあらはし同二時鎭海要港部港務部前方第一號ブイに投錨した同艦隊の幹部は司令官海軍中將野村吉三郎參謀同中佐中山道源同少佐左近允尚正副官同少佐大熊政次郎磐手艦長海軍大佐鈴木義一、淺間艦長同大佐日比野正治の諸氏で入港投錨と同時に鎭海要港部司令官は參謀長以下の幕僚を從へ要港司令部は櫻井司令官および副官は各所屬汽艇にて市內官舍は港務部汽艇にて艦隊司令官を訪問し敬意を表した(鎭海)

遺憾至極

須藤知事談 長安公普校問題につき

東萊郡長安公立普通學校の中山校長が上司の認可指令をまたず勝手に修業年延長を行つて生徒を收容して昨年四月以來授業を繼續して來た怪事件は既報の如く同校長は勿論當該郡廳の郡守および學務主任がそれぞれ相當の處置を受けたことは既報の如くであるが之れが當然就學兒童もその資格を失ふことゝなるのであるがこれが處置について須藤知事は五日正午左の如く語つた
今回の如き事件は實に稀有の事であり殊に教育界に於いて上司の認可を得ずに獨斷專行學年を延長したとは甚だ遺憾至極で目下一校方針が完成するまでは實行せぬことに決定して居るに拘らず多數の學童を收容して就學させたことは不都合でこれが爲めに關係者に對しては夫々適當な處置する處があり今後斯くの如きことを他の方面にても繰り返さぬ樣將來も取締まりと處罰をあきらかにする積りである尚不認可の學年延長に對して是ひに一ヶ年の學年就學をした兒童は當然無資格であるがそれでは餘りに氣の毒であるから特に異例として同校の學年延長を認め四年度より六年制を適用することゝなりたがこれは就學兒童の立場に對して同情したのであつて今後斯る違法手段に據る者がある際には嚴重取締りを行ふ考へである(釜山)

勸農共濟組合增設申請

慶南における勸農共濟組合はすでに七十組合の設置と融通資金四萬二千圓にて組合員數二千百名に達し農民自活の上に多大の好作用を與へつゝあるが更に各郡より百四十組合増設の申請があり勸農共濟組合の利便は漸次各郡面民に周知され來たつた事實を證するものであるが道では設置申請になる前記百四十組合に對し內容を充分に調査した後四月中に處理する方針である(釜山)

空家から毛脛が一本

五日午前二時ごろ釜山大倉町二丁目鄭一旅館裏の露路內にある空家から不審な物音がきこへるので附近の人々がその旨水上署へ屆け出たので當直の署員五名にて同家を包圍し捜査をしたところ床の間の天井から一本の毛脛がブラ下つて居るのを發見しひつぱりおろして取調べたるに香川縣三豐郡觀音寺町住所不定淸水清吉(四〇)と稱する男で同じく同署に逮捕した愛知縣寶飯郡野原村肥料商八把喜木俊作(四〇)も窃盜、强盜常習犯にて檢事局へ送致する部に同署では嚴重を搜索した、兩名とも幼時より手癖が惡くて親兄弟を泣かせた事實を町村長に自白したが平然として語つて居た

平安南道

滿洲粟の驅逐策

增產計畫着々成功

平南道當局が前年度から着手した輸入滿洲粟驅逐計畫即ち滿洲から平南に輸入されてゐる年額三十五萬石乃至四十萬石を道內で增收しその支拂代金七百萬圓乃至八百萬圓を平南道內に納め食糧問題の解決と共に經濟上道民を潤はしめんとする計畫は堆肥の施、綠肥の栽培による地力增進、種子の更新、肥料施用品種改良等着々と進められ、平坦部の大同、順川、中和、龍岡、江西、平原の各郡には各三十町步宛の採種田を設け極力これが增產に努めてゐるが昨年度は二割乃至十割といふ素晴らしい成績を納め得られた本府においても、これを認められ大いに奬勵さるゝことゝなり年度は同事業に對し九千圓の補助金を交附され道ではこれを道農會へ補助し大同、順川、中和、龍岡、江西、平原の六郡へ各一名宛の技術員を增員することゝなり新任技術員を五、六兩日道農務課に集め種々打合せを行つた平安南道における事業は豫定約六十萬石に過ぎなかつたがこの大成績をもつてせば所期の目的を達成するのは近き將來にあらうと豫想されてゐる(平壤)

平壤商議評議員會

平壤商業會議所評議員會は五日午後三時卅五分から出席評議員十九名で開會決議事項の附議に入り
一、現行內部人事評議員選出豫算の制限撤廢に關する件、可決
一、昭和三年度當所經費賦課金滯納者處分の件、可決
ついで辭職評議員は五名の後任者を得て內一名を次回改選から當施されたいとの建議案を提出し種々評論を見たが結局撤回し松井會頭は新任特別評議員光永星太郎氏を紹介し更に昭年追加豫算認可の件その他の報告事項の報告あり同五時十五分散會した(平壤)

朝博分館設立協議

近く有力者會合し最後の肚を極める

平壤に朝鮮博覽會の工藝分館を設けんとする計畫は經濟關係等もありその後計畫の進捗を見なかつたが平壤商議、平壤府當局、平壤聯合會等ではいかにしてもこれを實現せしめたいとの希望で來る十二日平壤商議評議員、聯合會役員、その他有力者等の一大會合を催しこれが設置に對する意向および設けるとせばどの程度まで府民その他民間において經費の負擔をなす覺悟であるかと相當突つめた肚を割り合ひその結果により道當局、府當局、その他にあたることとなつた、なほ一般に報されてゐるところは三、五萬圓程度で分館を設けるとなすものと朝鮮博覽會中平壤へくる人は分館を當てにすまいから京城へ全力を注ぎ平壤を觀覽したい氣持ちを起こさしめることでこの來壤者を優遇するの方法を講ずる方がかへつて有利であらうとなすものとの二つである(平壤)

落選者慰勞

鎭南浦記者俱樂部ならびに有志者有志は去る一日改選の際不幸當選圈外に出た川本竹松、野田良二、森本瀨吉三氏の慰安會を三日午後七時より同日館に招待し慰安會を催したが出席者六十余名非常な盛會であつた

合財袋

◇……平安南道では來る廿七日から十日間道商品陳列所に於て開催の全國自慢品陳列大會に當り朝鮮側出品勸誘中に於て蒐集したポスター二百五十枚を借用陳列し一般の參考に供することゝなつた

◇……四日午後二時頃平壤驛三等待合室の天井約一年が突如墜落し真下にゐた靑加驛前居住安田寅(四二)及び同じ背負はれてゐる龍女(一つ)は打撲傷を負ひ道病院で手當を加へた

◇……平鐵府では故池上總監の官民合同追悼式を九日午後二時から公會堂で執行する

◇……日本航空輸送株式會社咸鏡一氏は七日午後七時から航空郵便披露宴を平壤鐵道ホテルで催す

◇……平壤憲兵隊では十一、二兩日同隊に於て管內分隊長會議を開く

全羅北道

全鮮商議書記長會議

十日群山で開催

全鮮商業會議所書記長會議が來る十日群山商議において開かれることゝなつたが、群山商議並に官民有志は出席の書記長を招待歡迎會を催すことゝなつて居るが、一行は終了後不二千拓地の視察をなす

全州上水道

計量制實施

全州面の上水道使用に計量制を實施することは先般の面協議會において賛否の兩論を生じ相當問題になつたが全州面當局としては水量を以て中外に諮つてをつたが昨夏突然斷水を余儀なくし二萬市民を惱ましめた實驗に徵してこの際計量制を實施し右の如き不安を一掃すると共に公衆衛生上一層の便利を防ぎ朝鮮人方面にも出來るだけ上水道の使用を奬勵して衛生の徹底を期する爲いよく計量制を實施することになり總費三萬圓を計上して近く計量器八百個を購入し臨時入取付工事をなし遲くとも七月一日から實施の運びに至る由(全州)

全州面事務新改築

全州面事務所の新築移轉地はほゞ同面前の鐵道路と工藝傳習校敷地の一部に新築することに決したが建物はルネサンス式三層の鐵筋コンクリートで總工費三萬圓を要する堂々たるもので竣工のあかつきには殖銀支店と相まつて市街美を大いに增すことであらう(全州)

咸鏡南道

咸興學組選擧 今の處氣乘り薄

確定候補者は十一名

一時噂の候補者二十名を突破した咸興學組議員選擧は時日の切迫に伴ひ遂次整理されて二日の形勢では寧ろ定員に満たぬ氣乘薄さを現出するに至つた。即ち確定候補者として數へらるゝ者は
▲法院及刑務所から德永保藏氏▲大和町の大部分及消防関係から小原正作氏▲市場及一族関係で地盤の强固な高倉榮太郎氏▲東陽里公認候補の吉町石太郎氏▲同角市尚氏▲同じく東陽里から森出秦祐氏▲雲興里親興會及大分縣人會から神野孝夫氏▲本町及錦岡里を中心に中川新治氏▲池鐵道團、大和町四丁目から熊本縣金子郎氏▲鐵道の一部、熊本縣患家を廻つて田森良三氏▲東城里及三州人會を背景に中村源一氏
と十一名で定名に一名不足してゐる。然し道廳方面および在鄉軍人からの土谷惟一氏擁立說は相當根強い策動らしいから目下のところではやつと定員數だけ確定候補者が揃ふ程度のことになつてゐるが漸が峠に形勢觀望の向きも二三あるらしいから選擧期三日前にならねば確實なところは不明である(咸興)

咸興靑訓初度查閱

咸興青年訓練所の初度查閱は三日午前九時から咸興小學校において行はれ小林旅團長、國部聯隊長、阪本憲兵隊長、山本學務課長その他咸興官民有志に第十九師團から特派された服部少佐等臨席、歩七四附中佐查閱官として施行されたが服裝、學科、教練とも申分ない成績であつた

復興の唄

既報の如く咸南の水害罹災民八百十二戶の大移住計畫は本月中旬からいよいよ實行に着手する事に決定したが移住豫定地三水郡開墾地域の現地觀察を行つた道農務課技手が白頭山と離して捻り出した復興の唄から二三を拔く
▲三防流れて三水與に、運を開かん開墾地に、山は木もあり畑もある
▲すべる鋸音勇ましや、あれは新地の開墾地、開けよみ國の深き恩
▲水に流され田畑も失せて、寄るべなぎさの民草が、行くよ開墾里の峰
地名の開墾地を繼迎のよい開墾地に通はせた處ほめつかはす……?(咸興)

忠淸北道

教員異動

三月三十一日付忠北教員異動左の如し(淸州)

依願免本官 金住永
同 徐國淳
同上 池仁煥
給三級俸同上 鈴木熊男
給七級俸同上 朴完淳
給七級俸同上 金永基
給六級俸同上 西別府傳四郎
給六級俸同上 金然順
給七級俸同上 金容鎭
給七級俸同上 李時然
給七級俸同上 吳炳萬
給七級俸同上 北本一雄
給八級俸同上 宋玩洙
給七級俸同上 李東夏
給二級俸同上 韓山雄治郎
依願解囑託月手當六十圓 水上シズ
金五十五圓特別賞與 宮原國一
給六級俸依願免本官
給八級俸同上 洪鍾夏
平洞公立普通學校訓導兼同校長 安保文平
永春普校長 森山亥來
金加同 荒木臣
新院同 國原重興
錦城同 久野米三郎
淑城同 前田省一
內秀同 富士見使命人
龍山同 小松榮德
玉山同
外に道立師範學校本年卒業生十七名を訓導に補しその他異動三十余名におよぶ

淸州幼稚園祝賀式

去る五日淸州幼稚園において第四回入園式を兼ねて創立三周年記念祝賀式を擧げた、本學期の入園者は三十七名にして目下五十二名の園兒を收容してゐる、同園は前田千太、上田遊次郎兩氏の經營に係つてゐたが前田氏轉任後は上田氏専ら經營の衝に當たり相當の成績を擧げてゐる(淸州)

林業功勞者表彰

忠北道においては林業の進展をはかるため大正十年以來毎年道內の林業功勞者の表彰を行つたが今年も恒例により林業の經營および保護等林業の進展上の功勞者に對し本月三日神武天皇祭當日、記念植樹のため官民多數の集合せる場所において表彰式をあげ左の九氏に對し表彰狀および賞品を授與した(淸州)
▲淸州郡琅城面金興燁▲沃川郡沃川面江芳三郎▲永同郡黃澗面安承甲▲槐山郡槐山面金駿植▲陰城郡孟洞面金在明▲忠州郡忠州面田稹介▲堤川郡鳳陽面宋冀相▲丹陽郡永春面嚴寬鳳

咸鏡北道

協和無盡創立總會

既報の如く咸北協和無盡會社創立役員並に有志によつて計畫中であつた協和無盡社は漸く具體化し客月二十七日無盡會社事務所において創立總會を開催し、種々協議をなし社長には山本和太郎氏を推選一致で選びこゝに無盡會社は産聲をあげることとなり、これが設立の意味で去る二日夜盛大なる披露宴を料亭某家において催したがこの會社設立によつて咸北における金融機關もほゞ完備し實業界方面の金融取引も可成り緩和される事になるであらう、因に當地における無盡會社の現狀から見て大いに期待されてゐる

全羅南道

全南雜俎

◇木浦消防組頭は四月二日付で新潟更迭の辭令が發せられ舊組頭藤生作男氏は退き新組頭松前敬三氏が任に就た藤生男氏は明治四十二年木浦在留民團の消防組相談役より大正七年木浦消防組頭に任ぜられてより今日に至り其功に依り三月廿四日には全南知事より表彰せられた人であり組頭退職後も朝鮮消防協會名譽會員聯合支部評議員として盡力する事となつた尚ほ同氏は六十一歳の高齡なるも元氣で『まだく足腰の立たなくなるまでは消防の爲め働く』と語つた、新組頭松前敬三氏は當年三十三歲の新進で一般に評判よく其の選任は好評を以て迎へられて居る

◇熊本縣鹿本部農會では昨年朝鮮より農業見習員を入れ非常な好成績を示したので本年も各道へ人選斡旋方を依頼して來て居たが光州郡より希望者の內五名を選拔して來る十日釜山發にて該地に向ふ由年齡十八歲より二十歲までの普通學校卒業者である

◇木浦商業會議所では本年度から店員相談部を新設し店主並に店員間に介在して各種問題の相談相手となり他面其の指導誘掖に盡す事となつたが之等に關し同會議所では一年六回の豫定で店員講習會をも設行する由である

◇木浦驛前埋立工事は昭和工業の手に依り既に三分の二は埋立てられ八月頃は完了の豫定であるが現埋立地に續く個人所有の一萬坪餘も此際埋立てる事とし其の具體案を講究中であるが此方面の埋立完了の後は驛前新市街が出來る譯である

◇光州市內の櫻及光州公園の櫻花は蕾をふくらまし十日頃より咲きそめるであろう例年の通り公園一帶に電氣裝飾をなすべく六日より工事に着手七日より點火することとなつた

地方人

▲大橋錦氏(第一銀行釜山支店長)六日夜渡東上本月下旬歸任の豫定
▲花輪熊次郎氏(釜山商議書記長)九日朝鮮群山十三日歸任豫定
▲須藤慶南道知事 五日夜大阪へ
▲武藤喜一郎氏(新任大邱憲兵分隊長)四日着任五日各方面に新任挨拶をなした
▲岡田君藏氏(大邱郵便局長)六日着任
▲福田萬左衛門氏(慶北道高等課長)慶州へ出張中五日歸任
▲藤田京都憲兵分隊長 九日午後六時元山出帆若狹丸で出發赴任の筈

神と佛の相撲

弘法大師と傳教大師の苦心

第二編 教育美談 其三十一 有田音松

伊藤彦造畫

我國は上古から神國として神祇の崇信極めて厚く、祖先を崇祭し、孝道を重んずるのが我國民固有の信念であつたのである。然るに欽明帝の御代に儒教(孔子の教)が渡來したが、その教は最も孝道を重んじ、五倫五常の德目を明らかにした教であつたから、我國民思想に何等の變化を受けず孔子の教を採り入れて發展し來つたのである。處へ、欽明帝の朝に、佛教が傳來したのであるが、佛教は我國固有の敬神思想と一致せざる點が甚だ多かつたので、排佛派と崇佛派との確執が起つたが、遂に崇佛派の勝利に歸し、飛鳥朝(人皇三十三代推古天皇)より奈良朝にかけて、佛教の隆盛を見るに至つたが、それは唯帝都の接續地のみで、その他の地方には普及して居なかつたのである。

そこで僧安明の獻策により、聖武帝(人皇四十五代)の天平十三年勅旨によりて全國到る所に國分寺を建立せられることになつたのであるが、國民は敬神の念厚く、容易に佛教に歸依せなかつたので、折角の國分寺もその後衰退したのである。

そこで、その當時、行基といふ名僧が出て日本化せる新佛教を興したのである。その教旨は、神も佛も同體であるといふ説である。これは日本人が敬神の念厚き爲、佛教の普及に困難であつたから神と佛とは同體であるといふ一種の方便説を唱へたので、それが能く我國民の敬神の人情に投合したので遂に國教となるに至つたのである。

その後、弘法大師と傳教大師が出て、神佛同體説を一變して本地垂迹説を唱へ、佛を本とし神を末とし、加茂、住吉の兩神は觀音さんが假に姿を變へて日本へ現れたのである。又、春日明神はお釋迦さんが姿を變へて現はれたのであると說き、又、神名をも八幡大菩薩だの、金剛藏王權現だの、熊野大權現だのと稱し、その他の諸神も皆佛の權化なりと說き、國民敬神の人情に合せて神佛混淆説を唱へたのである。德川家康なども日光に神佛混淆で祀られて東照權現と言うたのである。

傳教大師は比叡山に延暦寺を開くや、日吉神社を守護神として祭り、弘法大師は丹生都比賣神を祀つて高野山の鎭守としたので、當時の神職階級は深く信仰するに至つたのである。

殊に國教となつたので、神社より神職は退けられて、僧侶の獨占する所となつたのである。

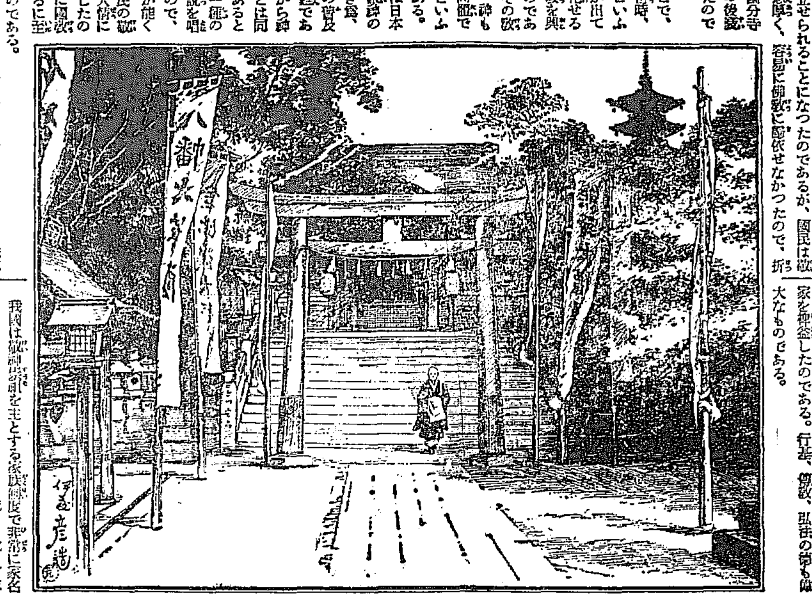
弘法大師も傳教大師も、奈良佛教が都市にのみ寺院を設けて墮落し、腐敗を來したのと、一面には國民が、「神は山に在ます」として山嶽を崇拜して居つたのに鑑みて、人里離れた山嶽の靈地に寺院を建立し、山嶽佛教の紀元を劃したのである。その最初が京都の比叡山と紀州の高野山とである。

それから特筆すべきは、後一條帝の頃、比叡山の僧源信(惠心僧都)は往生要集を著して念佛の教を説き日本佛教を支那(宋)に逆輸出し、支那の僧侶を驚倒せしむるに至つたのである。

然るに、水戸義公の「大日本史」編纂に依つて國體が明かとなり、國學者の勃起となり、遂に、神と佛とは別物であるといふ議論が闡明になつたので、明治維新に際し、神佛混淆説は破棄せられ、明治政府は神佛を分離するに至つたのである。千百年間も僧侶の乘取つて居つた神社は、元通り神職が奉祀することになつた次第である。

附言。

神佛同體説も混淆説も一の方便に過ぎないので、これが分離したのは當然の事である。併し、教育の普及せざる時代にあつては、同體説も混淆説も大に國家を裨益したのである。行基、傳教、弘法の働きも偉大なものである。



我國は敬神崇祖を主とする家族制度で非常に家名を重んずる國民であるから、國家の爲に一身を犧牲に供することを名譽として居る。そこで世界無比の大和魂といふ國民精神が培はれて、今日まで海外から一度も屈辱を受けず、遂に世界の一等國の班に列するに至つたのである。

然るに、歐米より輸入した所の思想は個人主義なのである。歐米を模倣すれば家族制度を破壞することになるのである。この點を能く理解しないと取返しの附かぬ破目に陷らねばならぬ。

歐米の個人主義にも長所がある。我が家族制度にも短所はあるが、世界に類例なき家族制度を主體として、個人主義の長所を採り入れて克く中正を踏み、祖先や先哲の苦心を沒却せず、國家の發展を圖らねばならぬ。歐米崇拜ではならぬ。歐米心醉ではならぬ。歐米模倣ではならぬ。

然るに、今の新人一派は歐米の個人主義に熱狂して、國體を忘れ、祖先を忘れ、父母に報恩の觀念なく、敬神心薄く、信教を重んぜず、唯物的無節操な輕佻浮薄なのが現代相である。

茲に佛教の日本化を説いて、拜歐者の反省を促す次第である。

惡性の感冒から肺尖カタルとロクマク炎に

付ては村役場の書記を勤め、又醫東臨の警察に奉職したることあるも、今は故鄕に歸り農業に勵んで居ります。ところが、ある時ふとした事から惡性の感冒にかゝり、熱は高く咳は烈しく、毎日經つても快方に向ふ樣子もなく、何を喰べても不味く從つて食慾はなく、日々に衰弱し、肩は凝り時々胸が痛み、どうも只の感冒と異ふので二三の醫師に診て貰つたところ肺尖カタルと肋膜炎の併發だとの事に、失神せんばかりに驚きました。家族相談の上早速入院し醫師の手當を受けましたが、よくなる樣子もなく次第に惡くなり、明日とも知れぬ重態に陷りました。同じこの世を去るのなら、我家に歸つて安らかに永久の眠りにつきたいものと最後の決心をして退院しました。折柄日頃新聞紙上でよく全快者の澤山あるのを見受ける有田ドラッグの藥を服用してはと思ひ付き、早速熊本縣八代町有田ドラッグ賣店に至り、今日迄の容態を申上げ御相談いたしましたところ主任樣は御親切にこの病氣に對する養生法を懇切に指導下され、そして空氣のよい山か海濱に轉地して養生するがよからうとのお勸めでありましたから、有田音松樣御創製の有田特製治肺劑と有田血液素とを買求め、家族の附添を得て日奈久溫泉に轉地療養いたしました。四五日目を服用する頃から熱は段々下り、食慾は進み出し、氣分が大變よくなつたので、一層力を得て服藥十五週間で自分ながら驚く程健康になりましたので、一先我が家に歸りました。ところが近所の人や村の人達は、一時私はとても助かるまいと噂してゐたのが見違へる程丈夫になつて歸つたものですから不思議がつた位であります。目下益々壯健で二町歩余りの田畑耕作に余念なく勵んで居りますが何の異狀もありません。これも皆有田音松樣御創製の卓効藥の賜と朝夕東の方を拜して感謝して居ります。同病の皆樣に私の體驗談を發表して、一日も早く有田藥の服用をお勸めいたします。

熊本縣八代郡鏡村 全快者 岩崎又平

岩崎又平樣

肺病ろくまく五大療法を

風邪が因でろくまく炎となり、醫藥は勿論あらゆる方法を講ずるも効なく、悲嘆の余り一時は死をも覺悟してゐましたが、島根縣大田町有田ドラッグ賣店に於て肺病ろくまくの根本療法たる

一、精神療法(神佛を信仰し精神の統一を計る事)
二、大自然療法(大氣中に於て新鮮なる空氣を呼吸し適當の日光浴をなすこと)
三、藥物療法(合理的な藥を服用すること)
四、食餌療法(消化し易い滋養に富んだ然かも安價な食品を選んで理想的、經濟的に行ふこと)
五、日常の攝生法(起居は勿論規則正しき生活を行ひ殊に色〇をつつしみ、野心慾望を去ること)

等を敎示され心機一轉して、有田音松氏御創製の有田特製治肺劑と有田血液素とを服用して療養すること數週間にして遂に全快す。此に有田氏に感謝の意を表すると同時に、世の同病者に對して自己の體驗の一端を發表し參考に供す

島根縣邑智郡川戸村谷四二一 全快者 水田正作

水田正作樣

肺病者の恩人に感謝の意を捧ぐ

北海道に居た頃、ふとした事から風邪にかゝり、いつもの風邪と違ひ余りに高熱で咳が烈しく、胸痛するので、病院で診察して貰ひましたら、肺が惡いとの事で遂に同病院に入院致し、三週間位にて高熱も去り、咳も胸痛も余程輕快に赴きましたので退院致しましたが、その後も何となく體がだるく、充分働く事も出來ませんので、匆々故鄕へ歸つたものゝ家に歸つた安心と長途の疲勞とで、病狀は益々惡くなり、直ちに當地の醫師を迎へ診察して貰ひましたところ、肺尖加答兒と肋膜の併發症との事で家內中悲觀の極度に達し、醫藥は申すまでもなく色々療養致しましたが一向効果がなく、死を待つより外ないと悲しんで居りましたところ、曾て兄が有田藥の有効な事を聞き鶴岡二百人町有田ドラッグ賣店に參り病氣の容態を話し、主任樣からはこの病氣に就て養生法を敎へられ、有田音松樣御創製の有田特製治肺劑と有田血液素を買求めて歸り是非服藥せよと勸めて呉れました。服藥後二三日すると食事は追々進み、氣分は爽れ自分ながらも藥効の偉大なるのに驚き、引續き八週間連服ですつかり全快し、益々健康となり樂しく働いて居ります。肺病、肋膜、肺尖加答兒にて御惱みの方に私の體驗上有田藥が一番よいと信じますから推奬いたします。

山形縣東田川郡 全快者 榎本信吉 親權者 榎本重平

榎本信吉樣

元氣よく通學

娘が尋常四年生の時でした、ふとした風邪が原因で何となく氣分が勝れませんので、近所のお醫者さんに診て戴きましたら、肋膜炎といはれ家內中が心配いたしましたが小學校も休ませて一生懸命お醫者に頼つてゐましたが、何日まで經つても快方に向ふ樣子がないので困つて居りましたところ、有田ドラッグの藥を思ひ出し、直に栃木縣太田原町有田ドラッグ賣店をお訪ねした上、有田特製治肺劑と有田血液素を買求め、敎へられた養生法を固く守つて服用いたしましたところが目に見えて良くなり、引續き三週間分服用いたし、すつかり元の身體にかへり元氣よく毎日通學して居ります。斯の樣な丈夫な體になることの出來たのも、皆有田音松樣御創製の賜と深く感謝いたすと共にこの喜びを同病者にお知らせしまして、一人でも多くお救ひしたいと存じまして、こゝに娘の全快談を發表する次第であります。

栃木縣那須郡大田原町二八九一 全快者 佐藤みち 親權者 佐藤隆

佐藤みち樣

病院で全快の診斷

いつからとはなく身體に倦怠を感じ熱が出たり、次第に衰くなる樣に思はれますので、お醫者さんの診察を受けますと肋膜炎との事、その時の驚きは本當に筆紙にはつくせません。それからは夫も非常に心配して下され、醫藥は勿論この病氣によいといふことはあらゆる方法をやつて見ましたが、少しも思はしくないので、もうこの上は死を待つより外ないとあきらめてゐました。ある知合の方が有田ドラッグのお藥で助かつた人が澤山あるから、是非服藥してはどうかと勸めて呉れましたので、早速某町の有田ドラッグ賣店へ參りまして主任樣より養生法を承り、有田音松樣御創製の有田特製治肺劑と有田血液素とを服用しましたら、四五日すると不思議に食事が美味しく氣分もよい樣に思ひますので、四週間分服みましたら、人樣が「貴女は顏色がよく肥れた」と申しますし、私もなんだか全快した樣な氣分がしますから、中央病院に參り診察して戴きましたら、完全に全快してゐると申されました。私は未だにその嬉しさを忘れません。

岡山縣 四〇〇 全快者 島田春江

島田春江樣

體育競技の過勞から肺病第一期に

體育大會選手として出場したのが原因で、身體が非常にだるく、胸部にチクチク痛みを感じましたので隣村の醫師に診て頂いたら肺尖加答兒と申されたので、非常に驚き、直ちに醫師の指圖を得て種々の方法を用ひ服藥注射を續けましたが効力見えず、段々衰弱へ病勢益々惡化の徵がありますので、醫者に診察を乞ひますと、やはり肺尖加答兒といはれるので家族一同悲歎の淚に暮れてゐました折柄、津山京町有田ドラッグの賣店の前を通りかゝり、立寄つて病狀を打ち明け容態を相談しますと、主任樣は肺尖加答兒は肺病の第一期この時養生すれば必ず治るとて、二時間以上も懇切に養生法を敎へて下さつたので、有田音松樣御創製の有田特製治肺劑と有田血液素を買求め、服藥後はいはれた通り養生法を守り、服藥しますと、熱も下り初め、咳も痰も漸次少なくなり、食慾さへ進み私もこれなら必ず治るといふ信念が出來ました故、更に服藥七週間續けました頃には、すつかり健康の體となつたので早速賣店を訪問すると、主任樣は私の全快を自分の事かの如く心から喜んで下さいました。その後は頗るに健康になり、仕事も山村の荒くれ男と交つて働いても劣らざる樣になり、今では人の勸めに依り某所に奉職して居ります。今日かくの如く健康の日を送れますのはこれ偏に有田藥の賜であります。他の同病者に私の經驗談を擧げて參考に供します。

岡山縣苫田郡 村大字宮東谷九二九番地 全快者 城守鶴台

城守鶴台樣

肺病ろくまく全快の悦

肺病ろくまく讀合藥

別製治肺劑 八日分 十五圓 十六日分 二十八圓
特製治肺劑 八日分 十圓 十六日分 十九圓
並製治肺劑 八日分 八圓 十六日分 十五圓

本劑の服用に依り咳を鎭め、食慾を進め、熱を去り盜汗を防ぎ、脳を鎭めて安眠せしめ、目に見えて輕快に向ふ。殊に別製治肺劑は今回新に最有効の高價藥を配劑し一日も全快を早める樣苦心したる良劑にして、その効能大なり。

警告

紛はしき ニセ藥 を賣る者あり

御買取の際左の如く容器並に藥袋に

本舗 大阪內本町二
發賣元 大阪心齋橋南詰 東京日本橋通三
『有田ドラッグ』
『有田音松鑑製』

この文字のあるものを必ず御買取あれ

有田ドラッグ商會主 有田音松

天下の大問題となつた良藥

有田ドラッグ商會主 有田音松

肺病は死病なりとして、西洋界で持て余して居つた、其の肺病が商會の良藥で、續々全快者が出來るので、商會ではそれを天下の新聞に發表したのである。サア醫界は勿論社會一般の注視の的となり、其の結果東京の大新聞の記事となつたり、全國の一万からの香具師が、人寄せの材料に噂話するに至り、官憲でも捨て置くことの出來ない大問題となり、新聞に發表した全快者を、全國の警察に照會して嚴密なる(一年半の日子を費し)調査をせられた結果、僞りでなく眞實の全快者であつたので、公明正大となつた譯である。商會では誰に憚ることもなく、否な立派なる全快者と藥の有効なことが立證せられた次第である。「之れを信ぜざれば天下に信を置くものなし」逐ふ事なく商會の良藥に頼つて一日も早く全快せられんことを希ふ。

東洋一のチエーンストアー

左記專賣所にて御買取あれ

◎朝鮮
羅南生駒町 京城南大門三 京城黃金町 京城練兵町 釜山辨天町 仁川宮町二 大田春日町一 群山東榮町 全州高砂町 木浦榮町 麗水港 大邱弓町 金泉錦町 浦項本町 馬山京町三 光州本町 兼二浦本町 鎭南浦三和町 平壤局前 新義州常盤町 元山本町三 咸興本町二

◎滿洲
大連磐城町 旅順敦賀町 鞍山赤城町 遼陽東洋街 奉天紅梅町 撫順東六條 鐵嶺敷島町 開原新市街 四平街 長春祝町二 營口永世街 哈爾賓傳家甸

◎民國
北京前門外 天津北旭街 漢口日本租界 汕頭怡安街

食慾進み氣分よく

風邪の氣味にて氣分惡く、いつまで經つてもスツカリしないのみか胸が痛むので、病院で診察を受けました處、ロクマクと申されましたので、大に驚き醫藥を三十日間連服致しましたがその効果が少しもありませんので、心配致して居りました折柄新聞紙上に、有田ドラッグの藥で肺病やろくまく炎の方が澤山全快してゐるのを見まして北小國宮原有田ドラッグ賣店に參り、くわしく養生法を聞き、有田音松樣御創製の有田特製治肺劑と有田血液素とを買求め、主任樣から敎へられた養生法を守りつゝ服藥三四日經ちますと、食慾も進み、氣分もよく、何となく元氣もつきましたので、大に喜び四週間連服致しました處、熱も胸痛も少しもなく、平常通りと變らなくなりましたので、醫師に診て戴きますと全快との事で家族一同大に喜び、その後は仕事に從事致して居りますが益々健康で晝夜働いて居ります。

熊本縣阿蘇郡北小國村宮原町 全快者 河津恵

河津恵樣

古新聞から幸福を

無事卒業が終ると家業の農を手傳はして居りましたが、少し無理したものか熱が出て胸痛がし出し、その後ぶら〳〵して寢たり起きたりして居りましたが、段々惡くなり夜も眠られず惡寒にのみおそはれ、盜汗に苦しみ食も進まず咳も出るので、藥はもとより肉よ卵よと身體に元氣のつくものを喰べさせて見ましたが、一向効能が見えませず、非常に心配してお醫者さんに診て行き診察して戴きました處が、心臟と肋膜炎であると申され專心治療に努めましたが、七里もある處のお醫者さんへ往復したので返つて熱が高く、食事も採らず一層重るばかりで、家內一同大層心配して居りましたところが不思議にも私が、野尻町から娘の爲にと買求めて歸つた干魚を包んだ新聞紙に、永らく肺病で困つて居たのが有田藥のお蔭で立派に全快したと、細々しい全快談の廣告が目につき、その人の病狀が娘の病狀によく似てゐるので、娘にこの有田藥を服ませたら必ず治るに違ひないと、すぐに小林町有田ドラッグ賣店に行つたら、主任樣は色々と病氣の起りやらその後の經過等こま〴〵と尋ね、養生法を詳しく敎へられて、有田音松樣御創製の治肺劑有田コールと有田血液素を買求め服藥させた處二三日目から經過が非常によく、熱が去り、咳がやはらぎ、胸痛が止み三度の食事が待ち切れぬ樣になり、その後引續き五週間服藥で不思議な程に全快しました。その後惡寒は勿論風邪一ツ惡くことなく、まめまめしく働いて居ります。こゝに有田音松樣に全快御禮を兼ね、世の多くの同病に苦しんで居られる方に御傳言する次第です。

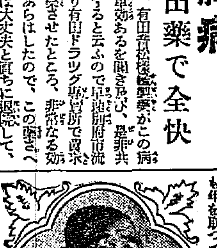
宮崎縣西諸縣郡野尻村大字三ヶ野山六一二番地 全快者 平水静江 親權者 平水茂市

平水静江樣

親子とも肺病共に有田藥で全快

不幸にして私の子供は風邪が基で病み付き、縣立病院で診察致して貰ひましたところ、肺尖加答兒との事に一時は非常に驚きたるも、致方なく直ちに入院させて約半年の久しきに渉りましたが、少しも効果なく、親としては日夜心配してゐたら如何にして聞いたのか病人が、有田音松樣御創製藥がこの病氣に卓効あるを聞き及び、是非共服藥すると云ふので早速別府市流川通り有田ドラッグ賣店で買求め服藥させたところ、非常なる効果をあらはしたので、この藥さへあれば大丈夫と直ちに退院して、約十週間の服藥で以前にも勝る健全なる身體となりました。その喜びに引替へ父の私が、子供の病氣であれこれと心配したので疲勞して何となく身體の具合が惡くなり、どうも子供の病氣が感染したのではないかと思はれるので、醫師の診斷を受けるとやつぱり肺病との事で、家內一同非常に驚きましたが、前回の經驗より有田藥のみ服用致しました。服藥四五日にして食慾も進み、氣分もよくなり、熱も次第に減じて行くので醫師の診斷を有田藥に託し服用しました。何分にも年を取つて居るもの故若い者の樣には參り兼ねましたが、約二十週間の服藥にて、さしも惡にきたる肺病も立派に全快致し、今では家業の精米業を勵んで居ります。時としては四斗入の米俵も事なく持つて居ますが、今日迄何の異狀もありませんので非常に喜んで居ります。これもひとへに有田音松樣御創製藥の賜と家族を擧げて感謝して居りますので、廣く世間の同病者に一讀を願ひ御禮の印と致したい次第であります。

大分縣宇佐郡 全快者 瀧田末吉

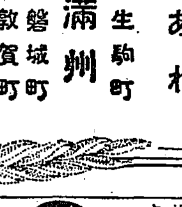


瀧田末吉樣

十日間に五百匁も

軍隊生活も無事に終つて家庭の人となつてから間もなく、發作的に左胸部に針を刺す樣な疼痛を發し、時々胸部が壓迫さるゝ樣に感じ、心配のあまり家族に打明けましたら大に驚かれ、早速附近の醫師にて診察を受けしに、豫想通り左乾性肋膜炎と斷定されました。醫藥は勿論あらゆる良いといふ方法を講じたるも、益々病勢は惡化する一方で悲觀の內に日を過して居りました折、ふと私の叔母が四五年前に肋膜炎を患ひ、有田ドラッグの藥を服用して立派に全快したことを思ひ出し、出雲國平田町有田ドラッグ賣店を訪れ、主任樣の親切な養生法其の他の御敎示を受け、有田特製治肺劑と有田血液素を買求め服用いたしましたら、翌日から熱も下り、食事も進み、十日余りにして五百匁近くも肥り、實にその藥効の偉大なのに驚き服藥する傍ら養生につとめましたら、七週間服藥する內何時の間にか苦惱を去り全快の幸福を得ました。其の後風邪にも罹らず健康を維持することを得たのは、偏に有田音松樣御創製藥の卓効なる賜と深く感謝して居ります。

島根縣簸川郡出東村三分市二三三八番地 全快者 持田繁義



持田繁義樣

肋膜炎と腹膜炎に

いつも元氣よく遊ぶのに急に元氣がなく、食事も碌と喰べなくなりむづかつてばかり居るので、病院に連れて行き診察を受けましたら肋膜と腹膜が惡いとの診斷にて、親としての驚きは一方でなく、其の後毎日通つて居りましたが一向捗々しくないので悲觀して居りましたが、何とかして助けてやりたいと神佛に念じて居りましたところが、ふと新聞廣告を見ると同じ樣な子供が、有田ドラッグの藥で全快したと出てゐたので、早速伊田驛前町の有田ドラッグ賣店に行き、種々養生法を聞いた上有田音松樣御創製の有田特製治肺劑を買求めて服用させましたところ、其の藥効が急に顯はれ、子供は正直なもので快よくなるとすぐ元氣が回復して來ました。その後全快健康で暮してゐますのも有田ドラッグの藥の御蔭と厚く感謝してゐます。

福岡縣田川郡川崎村田原 全快者 山本ウメ子 親權者 山本ナツ

山本ウメ子樣

百匁服めば四百匁の血が出來る

有田血液素 一名オーソール

食品の滋養物として第一に攝取するものは牛乳肉、魚類、玉子、ソップ等である。是等の品は無論滋養物には違ひないが何れも胃腸の消化作用によらざれば、滋養とはならないのである。然るに病弱者や虛弱者の胃腸は消化作用が弱くなつてゐるから是等の滋養物を攝取すれば、反對に胃腸を害する結果となるのである。故に大學病院に於ても、入院患者に對して流動性の滋養物を攝取せしめ、若くば住後消化劑を服用せしむるのである。併しこれでも尚完全なる療法としては、また全とはいへない。この完全を期へ有田血液素を創製したのである。

本品の特色は如何なる食品の滋養物よりも、胃腸の消化作用を受けずして服めば直に胃中に於て溶解して之が血となり全身に巡環するのである。

報告
大阪市南區末吉橋通三丁目五番地 依頼者 有田音松
第四九號 一オーソール 鑑定
ヘモグロビン定量
右ノ品ハ百分中、ヘモグロビンヲ含有シ其ノ鐵分ヲ分析スルニ、(ヘモグロビン)如何ナルヘモグロビンノ含量ナルヤ
大正二年十月二十九日
內務省大阪衞生試驗所 所長 平山松治郎 主任技手 森 茂

となるのである。有田血液素を服めば、左の効力を顯はすのである。

(一)顏面蒼白の人は直に顏色に血色を顯はす事
(二)體重増加する事
(三)血液增加するを以て精力を增す事
(四)冷性の人は身體に溫味を增す事

其の他病後の一般衰弱者、天性の虛弱者、產後の一般貧血者、心臟病、腦貧血、不足、肺病、肋膜、胃腸の貧血者には缺く可からざる滋養の血液である。有田血液素は有効なる主成分として有田血液素なるものはHemoglobinが如何に多量に含んでゐるかに就ては內務省衞生試驗所分析表に依りて知らるべし。

尚ニセ物を賣るものがありますから有田音松鑑製の文字に御注意下さい。

讀書ページ

有島武郎を想ふ

―『有島武郎全集』發行に際して―

生田春月

早いものだ。有島武郎氏がなくなられてから、もう六年もたつた。恐らく、明治大正を通じて、氏のやうなたぐひ少い出現はなかつたであらうが、又あのやうな悲劇的な、時代的意義の深い最後もなかつたと思ふ。氏の生涯を思ふと一つの宿命のやうな感じがするのである。

昨年であつたが、氏の全作集を通讀して、私の驚いた事は、氏の價値がまだ正當に文壇から認められてゐない事であつた。氏のあの驚くべき社會的な感覺は、その孤立主義と相まつて、氏を或る文壇的偏見の蔭下に置いたかの觀がある。氏の代表作『或る女』は大正年間の諸多の作品中、最も輝かしいものゝ一つであるが、それが正宗白鳥氏はじめ文壇の士から、はじめてその價値を承認されたのは氏の歿後數年を經た昨今の事である。

『或る女』は女性の心の內部に分け入つて、その祕密を抉出し得た點において、獨特の價値を持てるかのマキシム、ゴオリキイが、ロシヤ譯の刊行された日本現代の多くの作品中この『或る女』に最も感服したといふ話を、私は某氏のゴオリキイ訪問記によつて知つたが、それは正に然るべき事であると思ふ。そして、これは必ずしもゴオリキイ一人に限らない、他の西歐作家もこの作には讚辭を惜しまないと思ふ。

然し、有島氏の傑作は、ひとり『或る女』にとどまるものでない。私は比較的人の注意に上らない晩年の諸短篇に、新しい意義を發見するものである。そこにはドイツの表現派の作風などと相通ずるものもある。氏の文學的生活が、はなやかな浪漫な感覺的作風から、簡素尖銳な、象徵藝術の域に入り『溺れなき眼』の詩に至り、ついに最も直接的な生命の表白をもつて終つたといふ事は、實に意味深い事である。

有島氏の作品と死とは、時代的推移に一のエポックを劃したものである。その後の社會的現象の變化によつて、氏の生涯の意義は益々輝いてゐる。われ／＼のなやみも、有島氏のなやみの繼續にすぎない。有島氏は實に大正の時代の苦悶に身を以て殉じた人だ。その點では、他のいかなる大作家よりも、より多く現代に生きてゐる氏の生涯に最も重大な意義をもつた時局柄の企圖の如きは、各國の意味において、後年非常に重大な意義をもつてくるに相違ない。

文學者としての有島武郎は、夏目漱石以後の人である。そして漱石が大正におよんだのに拘らず、明治的の人であつたのに對して、有島氏は明確に大正時代の人であつた。夏目漱石はその英文學の深い教養にも拘らず、古い日本的教養の基礎の上に立つた古い型の文學者で、文人趣味、低徊趣味の個人主義的藝術至上主義の總論が、かの則天去私の自得であつた。全然東洋的の行き方である。これに對して、有島氏はその東洋的教養の決して淺いものでなかつたにも拘はず、全然新しい型の文學者であつた。人道主義であり人類主義であり、その個人主義的立脚地が社會主義的潮流に觸接したのである。その晩年の深刻なニヒリズムは、決して東洋的なそれではないのである。それだけ、現代苦に惱むわれ／＼にとつて漱石よりも一層近しい人である。

然して、私がかうした漱石と武郎との比較を試みるのは、その對照に無限の興趣を覺えるからばかりでなく、この二人の文學者が同格の藝術家である事を思ふからである。

有島氏ほど物事を本質的に見た人はなかつた。いさゝかの妥協も糊塗もない人はなかつた。純眞の人といふ名は、氏にしてはじめて稱號である。有島武郎全集を讀破する事は、われ／＼には一つの教示である。かつての全集は缺陷が多分にあつたやうだが、今や完全な全集が刊行されると聞いて、喜びに堪たない。われ／＼はこの人の著作からいかに多くを學ばねばならぬか知れないのだ。」

宮本吉次氏著 啄木の歌とそのモデル

板垣貞夫

啄木を考へるごとに、そしてまた何かの機會に啄木を讀くごとに私は一度はいはずに濟まないことがある。それは年若くして逝つた彼の名は死後時を隔つるに從つていよ／＼喧傳され、あらゆる讃辭を盡くして迎へられる事實に對して、この盛名の何分の一かを彼の生前に得せしめることが出來たならば……といふことである。それ程に彼の生前の啄木は薄幸であつたと同時に、かほどまでに死後研究されて盛名を謳てゐるのである。」

宮本吉次氏の『啄木の歌とそのモデル』と題する著書は私にとつては最も親しい啄木研究書として最も興味深く讀まれたが、今度刊行された本書は、讀了後の私見によれば、その一部分『前篇』をなすものであるから、また『中篇』『後篇』の二冊、少くとも『後篇』の一冊だけは當然期待されなければならぬ。私の通讀した感想からいへば著者の周到な『啄木研究』は眼の外はないといふに盡きてしまふほどに努力され、『歌とそのモデル』の正確な遡迹、その當時の風景までも描かうとした努力は稀いものであると推稱するに價ひない。が欲をいへば、すべての眼引用された歌讀くについて彼の釧路時代、歌妓小奴に關する解說と同じ程度の解說が施されてほしかつた。たとへば八十一頁に引用された

よく叱る師ありき
髯の似たるより山羊と名づけて
口眞似もしき

について、そのモデルを富田小一郎氏だと眺めながら、單に嚴格な先生であつたといふだけで啄木が思ひ出して歌つたといふのは少し足らないやうな氣がする。それは直次ぎの頁に引用された

ストライキ思ひ出でゝも
今は早わが血躍らず
ひそかにさびし
（灑）

に關聯せねばならぬやうに思はれる。盛岡中學名物のストライキは富田先生をも興奮へおひやつたことがあつたのだ。このことはたしか啄木のどれかの小說に出てるやうに記憶してるが、十數年前の記憶だから餘りはつきりしない。ついでだからいふが富田先生は、この頃の中學生から貰つたニックネーム『山羊』をば、その後先生自身の雅號がはりに使用されてゐた。啄木とは因緣淺からず、本書にも出て來る岡本萬氏が編輯してゐた頃の岩手毎日新聞の岩礫小藏文中に『山羊生』と署名してあるのは富田先生の筆であるのも面白いことではなからうか。

話は彼路に入つたが、本書を讀んで思ひ出されるのは、五十三頁以後に出て來る大島旅人氏である。私は釧山の新聞記者時代、小樽新聞の札幌支社にゐて裁判所を廻り、警察を受持つてゐた頃、大島氏は北海タイムスにゐて矢張り裁判所などを廻つてゐた。四十近い眼鏡の人で、いつも袴なしに丈の長い紋付き（?）羽織着といふ一寸異色のいでたち、啄木の遺さうなのは新しい眼のせいばかりでもなかつたやうで年若い新聞記者には余り親しまれてゐなかつた（それだけかけだしの私には氏を相手にしては仕事が樂だつた）この頃の氏は歐人として多少知られてゐたし、家では英語教授の看板を掲げてゐたが、啄木はもちろん、郁子夫人も死んだ後で有島武郎さんの大學時代、土岐善麿氏が『生活と藝術』といふ雜誌を出してる頃なのだから、啄木が死んだといつてもさう長い年月を經たでもない、それから間もなく大島氏の姿が札幌から見えなくなつた。大島氏と啄木の性格からいへると何といふこともない奇妙な對照である。飛拔不羈の啄木と神經質なこくめいに仕事をする大島氏と。

才はぢけた啄木の生活——といふよりも思想といふものは、時代をよりもさきの方へ飛越えてあの時代に生きて居た啄木は、生活態度に矛盾があつた。貧乏に生ひ立つた彼は、周知の事實をば、腕一杯に貧乏に生きた。だからその生活の何れを見ても出來なかつた彼も、どうすることも出來なかつたであらう。だから貧乏を嫌惡して、富と所有とに反抗をもち、富と所有の許される社會と制度との反逆兒で終生した。

わが抱く思想はすべて
金なきに因するごとし
秋の風吹く

すべては自棄であり、自嘲であつた。なんといふ悲しいいのちであつたらう。

彼自ら偽りのない生活を高く掲げ、露骨な告白をさへ憶面もなく謳ひながらも、その實際の生活に立ち入れば、數多の小さいうそをも平氣でついてゐた。彼と親交をもたなかつた彼の先輩などで、この小さいうそによつて啄木の生活資料を支出させられた人が數人あるだらうか。それも物的に余りに惠まれなさ過ぎたことからなのではあるが、そのことのために啄木への同情は一般的なものではなかつたことも考へねばならぬ。そして彼れ自身の世間を狹くしてゐたことなどは彼を知る上に見逃せぬことであらう。尚自身の經驗からすれば、彼が本鄕菊坂の赤心館にゐた頃彼をたづねたことがあつたが、その時彼は收入は全くなくいてゐた（殆ど無一物にとつた小說を書いてゐた）極度に困つてゐたはずにも拘らず、年少の私を歡待して呉るために、立派な大きな菓子鉢に、高價な菓子を山盛りに出したが、私はその好意よりも寧ろ驚異的なこうしたもてなしに反感をさへもつたのを今でも記憶してる。全くその生活態度は無茶だつた。がこのデスペレートな生活も、ぢつと見つめることのある彼にはどんなにたよりない寂しさであつたらう。神もなく、信仰ももち得ない彼は、瞬間の生命をおしみながら、刹那々々の生命苦の惱みをどうして糊塗しやうかに悶えてゐた。

今日もまた酒のめるかな
酒のめば
胸のむかつく癖を知りつゝ

酒に忘我の境地を得られる彼であつたなら今日謂はれる啄木ではなかつたのであらう。それはそれとして、啄木の生涯を表現した歌、それに私達は非常に打たれるものがある。宮本氏の此著は彼の歌の解說として、ほんとの啄木を知る上に役立つもの甚だ大であり、纏識の刊行を欣ぶ者として待つのは私一人ではあるまい（東京市代々幡町幡ケ谷一〇九六ブラジル出版社發行六十五錢）

新書推薦

世界美術全集（第廿二卷）本卷はフランドル、和蘭派、サラセン、清、德川時代（二）輯として、時代概說には『第十七世紀のフランドル及和蘭繪畫（下）』に川路柳虹氏『ロコヽ建築（下）』に藤田周忠氏『第十七世紀の工藝』に田邊孝次氏『印度建築の發生と發達』に伊東忠太氏『清時代の建築』に關野貞氏『德川初期の繪畫（圓山派）』に田中一松氏、『德川時代の建築（一）』に黑田鵬心氏執筆等。ヴアンダイクの『ギヨーム二世とその許婚の娘』、コルネリスドグオスの『畫家の娘達』、ロドウインクウアンデルヘルストの『愛餅』ヴアルメールドデルフトの『レース編む女』、マインデルトホツベマの『樹道』その他フオンテンブロウ城室內裝飾、狩野探幽の『新三十六歌仙』、博物館藏の『觀世音靈瑞緣起』、傳物館印藏の『舞踊圖』渡邊崋石の『山島繪卷』の十大作品を原色版で刷り出し外に百二十餘の寫眞版を收め、一々わが國斯道の權威者の解說が加へられ『全集』の名を辱しめない努力は多とすべきである（東京市麴町區下六番町一〇平凡社發行豫約外非賣品）

物語支那史大系（第四卷）去月末日申込受付を締切つた豫約出版の第一回配本で『三國史』の上卷、後漢の末に黃巾の賊のため世が亂れた時、蜀の劉備は關羽、張飛の二將と結んで官軍を助けて賊を破り、魏の曹操が相國の地位に据はつて天下の平定を企てたが劉備と吳の孫權だけが強敵として曹威を感ぜられた、そこで先づ孫權と手を握つて劉備を亡ぼし、しかる後に孫權を亡ぼさうと考へたが劉備の賢相諸葛亮孔明のために破されて却つて孫權は孔明に說服されて劉備と結び曹操が吳を討たうとして赤壁に敗れ辛くも身をもつて逃れた、吳軍は勝に乘じて荊州を攻略しやうとしてる間に劉備は早くもこれを奪取し附近の四郡をも併せて根據を定め、更に進んで巴蜀の併合を策したが、力が足らぬので事成るの暁には荊州を吳に返還すべきを約して應援を求めた。曹操はこれを聞き知つて吳境に大軍を派して吳軍の劉備支援を困難ならしめ、吳軍をしてかへつて劉備に向けたが孔明の智に至つた。一方曹操は一時馬騰をもつて劉備に向けたが孔明の智に說かれて腰返りをうつに及んで形勢は逆轉し、馬騰の死後その子馬超が大軍を得して巴蜀を望むに至つた、といふのは本卷に收められた筋で史實と傳說逸話と織り込まれ小說としても興味が深い。四六版五百七頁（東京市牛込區早稻田大學出版部發行豫約價一圓五十錢）

社會思想全集 第二十三卷、本卷にはヨゼフ、デイーツゲンの『一勞働者の觀たる人間頭腦の働らきの性質』、『哲學の成果』、アーデボーリンの『戰鬪的唯物論者レーニン』、『革命的辨證法に關するレーニン斷片』ラブワルグの『信仰の起原』、『抽象的觀念の起原』、『正義の觀念の起原』、『善の觀念の起原』等を收む。ヨゼフデイツゲンのものは山川均氏、アーボーデーリンのものは大森義太郎氏ラフアルグのものは荒畑寒村氏翻譯の任に當り、それ／″＼に正にその人を得たものであり、無產者の階級哲學と宗教觀と、そしてその哲學的根據の價値たる辨證法を明めてあることは、いはゞ無產者の階級意識の根源を釋ねてその思想大系を闡明したとも稱することが出來やう。社會思想、特に現代と將來とに繫がる社會思想は、これを端的にいふなら、この一卷が包紙して全く依據するところが失はれるであらう。現代と將來に眞に生きやうとする人々には精讀せられねばならぬ四六版五百八十三頁（東京市麴町區下六番町一〇平凡社發行豫約價一圓）

修養文藝名作選 修養全集の第五卷として頒布されたもので、內外の小說、戯曲、詩文などのいはゆる修養資料として愛誦味讀さるべきものは約九十篇を收めてある。主なるものは國木田獨步の『日の出』マヤー作、粟野和義氏譯の『サンアヤミーニ』武者小路實篤氏の『子供とその父』加藤武雄氏譯の『小公子物語』、山本有三氏の『信らの素行』紅葉山人の『ミゼラブル』、一葉女史の『この子』、アミーチス作加藤武雄氏譯の『母を尋ねて』その他の小說、シエークスピア作逍遙博士譯の『シーザーの死』倉田百三氏の『親鸞の臨終』、佐藤紅綠氏の『キリスト』岡本綺堂氏の『細川忠興の妻』、松居松翁氏の『乃木將軍の臨終』山本有三氏の『海彦山彦』その他の戯曲、タゴール、ツルゲーエフ、柳田、兆洋、逍遙、藤村、雨情、八十、正夫、雀舍、白秋、御風、蘇峰、雪嶺、桂月その他諸氏の詩文、琵琶、漢詩、書簡など、田中良、齋藤五百枝、神保朋世、外十數氏の挿繪とともにあくなき味讀の教訓をそゝるものがある。四六版八百四頁（東京市本鄕區駒込坂下町四八大日本雄辯會講談社發行豫約價一圓）

行友李風集 現代大衆文學全集の第二十八卷『修羅八荒』と『會津の小鐵』の長篇二種を收む。綿密の鑑識、構想取材の妙、全く池著一流の獨擅上のもので、何人をも魅了せずにはおかぬ。李風氏の文名は『修羅八荒』の發表において決定され、現代大衆文藝作家として異色の才を認められづるもいはゆる幕末劍劇物、意地と義とそして戀に絡はる混沌の世に生きる人々の惱みと葛藤とを描き出したもの、小田富彌、立野道正兩畫伯の力作になる挿畫も亦定評があり、一度頁を開けば、卷を擲ふを忘れる。四六版一千一頁（東京市麴町區下六番町一〇平凡社發行豫約價一圓）

出版界

▼清澤冽氏『自由日本を漁る』を博文館から
▼青山雪雄氏『ハリウッド映畫王國の解剖』を同上
▼片山正雄氏『双解獨和小辭典』を南江堂から

朝鮮浦項（東洋のボルドーと稱せらる）◎ミツワ農場葡萄園

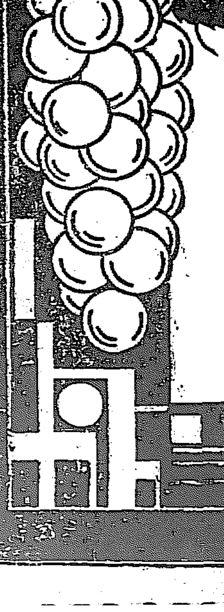
純良なる葡萄酒は、健全なる良好の血液を作り、吾人の健康を增進し、保健に效果のあることは、古來の定說でありますミツワの商標を冠せるミツワ各種葡萄酒は、弊店經營の朝鮮浦項ミツワ農場葡萄園に、歐洲產の卓絕せる苗樹を移植し、多年苦心の結果、栽培の功を納めた優良歐洲種葡萄を原料として、釀造されたものであります。此葡萄園は地質風候東洋のボルドーと稱せらるゝもので、朝鮮慶尙北道大邱の東三十里朝鮮東海岸唯一の良港浦項市外に在り、二百餘町步の面積を有し、高燥なる丘陵地は、雨量少く、歐洲各國の良葡萄園と同じ地質に屬し、發育の良好、成熟の優秀、實に、理想的の良葡萄園であります。斯く原料の優秀に加ふるに、釀造の設備は、近代釀造化學の粹を採り、更に、釀造技術に於ては本邦葡萄酒釀造界の權威者農學士仲野隆一氏監督の下に釀造されてあるのであります。

故にミツワ各種葡萄酒が、歐洲產に比し、毫も遜色なき醇良なる國產優秀品である事は、夙に識者の激賞を受けてゐる處でありまして、頃來、山梨朝鮮總督のミツワ浦項農場御視察をも辱ふした次第であります。是非御鑑別の上御愛飲の程をお願ひ申します。

◎ミツワ農場葡萄園產
各種自釀葡萄酒及洋酒類

◎ホワイトワイン
◎クラレツト
◎スヰートホワイトワイン
◎スヰートレツドワイン
◎キユラソー
◎ベルモツト
◎ミツワ規那鐵葡萄酒
◎局方葡萄酒
◎ブランデー（スヰート・オールド）
◎ミツワ人參葡萄酒
◎醇良葡萄酒

賣捌 到る處の和洋酒食料品店藥舖等に有り



ミツワ石鹼
ミツワ家庭藥
ミツワ煉齒磨
肝油ドロップス
本舖 東京市下谷區二長町 登錄商號 丸見屋商店 振替口座東京七一〇番

當朝鮮各地方に對しては格別出精御用命に應じ可申候間何卒弊商會へ御註文の程奉希上候

金山榮町二丁目三番地
福榮商會卸部
電話（長）八九八番 一〇八一番 電略受信フサン、サカエマチ（フクエ）振替口座京城一二九番

日本の心を大曲に 萬丈の氣を吐く
全米の評家を驚嘆させた鬼才
山田耕作氏來る

世界に誇るべき吾國樂壇の巨匠山田耕作氏は帝都樂壇の麗人ソプラノ淺野千鶴子孃、酸槐提琴家黒柳守綱氏を伴ふて、初の朝鮮入りをなす事となつて居る。全鮮音樂愛好者は、同氏一行の

來鮮を 鶴首に待してゐるが本社はこの一行を迎へて來る、十五、十六の兩日京城公會堂において大音樂會を開催し、春の樂壇の盛事を現じやうとしてゐる。山田氏が吾國樂壇の第一人者である事は今更語るまでもない、同氏は生れながらの音樂家であつた、氏自身も『まだ嫌かつた頃草笛のやるせないメロデーに忘我の境をさまよつては、時のたつのを知らなかつた私は一生を音樂の神の奉仕で終りたいのです』と語るのであるしかもこの出來の樂人の天賦の樂才は既に驚くべきものであつて明治四十一年東京音樂學校を同校創設以來空前の優秀な成績で卒業した氏は、當時岩崎小彌太男の援助の下に、四十三年遠くベルリンに留學する事となり、その地の音樂最高學府にして世界各國からすぐれた若い音樂家が競ふて留學する王立ホツホ、シユーレに入學し

日本人 としてこゝに入學を許可された最初の人である事はいふまでもないが、そこで知名の樂匠マツタス、ブルツフに師事し、のちにカール、ウォルフの指導を受けて研鑽を積む事、前後實に五年同氏またこの青年樂人の天才に驚嘆しかつそれを愛して殆どもねんごろに教へ導いたので、樂才いよいよのび育つて幾多のすぐれた作曲を發表した、オペラ『第七の女』およびメーテルリンク原作の『七人の王女』シンフォニー『闇と光』和一譚詩『暗い扉』『まだらの花』一合唱『秋の祭』などの大作はいづれも皆この時代の力作であるがけだし日本に洋樂傳はつて以來、かくすぐれた作曲をものした人はかつて見ざるところである、大戰のはじまつた大正三年歸朝した氏はフイールハーモニカ協會をおこし、民間最初の大管絃樂團を組織して、その指揮者となり、大いに日本音樂界の發達に貢獻するところがあつたが、その間『明治シンフォニー』『マグダラのマリア』『御即位式前奏曲』等の

傑作を 發表した、その頃には山田氏の名聲はすでに海外にもとどろき、その歌曲の歐米樂壇で喝采はるゝものも少くなかつたので、大正六年、幾多の作品を攜へて渡米し、世界の音樂家が憧憬の的となつてゐる、ニユーヨーク府のカーネギー、ホールでニユーヨークのメトロポリタン、シンフォニー、フイールハーモニー等のいづれも世界に著名な大管絃樂團から、よりすぐつた九十余人の大混成管絃樂團を指揮して一躍世界的の名を馳た、カーネギー、ホールにおいて演奏した東洋人はその前にも、そのあとにも氏以外にはなく、ましてそれが、かくの如き大管絃樂團の指揮であつた事と、その指揮のあざやかさに全米の音樂批評家が口を極めて激賞した事とは正に日本藝術界のために萬丈の氣を吐くものであつた、かくて氏は『日本のダービヒ』ノルウエーの大作曲家」と評され『シユーベルトの再來』と驚嘆さるるの

光榮を になつて歸七年歸朝後は自ら日本交響樂協會を組織して依然今日までわが樂壇振興のために努力を怠らず、その間交響曲に多くの作曲を發表してをり現に歐米の樂壇史實に題材をとつた大歌劇『唐人お吉』の作曲に當たつてゐる。最近の氏は專ら日本人のために日本人の歌に更によき歌曲の作曲に精進しすでに發表したるもの三百に近くこれに歌劇、交響樂、ソナタ等を加へれば、その數實に五百に近くその作品の量と數において歐西樂壇に劣らざるものあるのみならず、その質においてもまた、これを世界的に評して決して過言でない事は歐西批評家のひとしく認める處である。かゝる樂壇の巨匠を迎へた

兩夜の 音樂會は絢爛華麗を極めるであらう

樂壇の巨匠來る　右より山田氏、淺野女史、黒柳氏

參謀、議員に 檢擧の手相次ぐ
大連市長選擧に絡む 大疑獄暴露さる

【大連特電】過般の大連市長選擧後に、市長に當選した石本貫太郎氏の身邊にとかく面白からぬ風評が傳へられてゐたが、檢察大連地方法院檢察局は

活動 を開始し、石本派の大豬組治氏を二日夜召喚し、なほ佐多、大內、河內山、小野、宮崎、今村、品田の各議員を任意出頭の形式で召喚、取調べの結果、大豬氏は二日夜、佐多議員は三日夜いづれも收容され、更に相川、田中、富井、郡島、恩田の各議員はもちろん旅行中の內海、若月兩議員も召喚され、石本派が常に會合した各料亭より一切の帳簿を押收するなど、檢察局の取調べ振りは峻烈を極めてゐるその犯罪事實は最初立候補した立川萬平氏に候補辭退を求め義務として金五千圓を提供したとの噂、選擧間際にその反對派たる佐多議員氏を大豬組治が〇〇を以て誘はうとしたのを拒絶されたこと、石本氏は市長立候補に際する運動費として金三萬圓を某方面より取出し應援議員に一千圓、五百圓等の割合にて議員間に撒布し自派に買收したなどの噂が何れも取調べの結果

暴露 されつゝありといはれ、事件が意外な所まで擴大されるか豫想もつかぬ程で大連市空前の疑獄事件が暴露されやうとしてゐる

朝博の 協議會
この中旬本府で開催

朝鮮博覽會では朝鮮博覽會開催期間中の施設に就て各地方の意見を聽くため內地各府縣、臺灣、樺太、滿洲方面の係官を集め來る十二、三の兩日本府第一會議室で協議會を開くことになつてゐる、各地からの出席通知は六十七名の多數に達したので本府はこの會議の意義を大ならしめたと大喜びである、本會議の協議事項は出品および特設館設置上の打合せ、旅客誘致の依頼および朝鮮における案內宣傳等であるがこの外協贊會では參集した人々に十分御馳走をして要路の當事者から先づ朝鮮に對する第一印象を良くすることに努める方針である

對海中戰第一日 上は遞信の二木與山の左翼安打で最初の一點を得下はこの日の觀衆

南洋に漁區 有望な新天地
今年は水産局が なほ調査する

【東京電話】南洋方面に新漁場開拓のため農林省では昨年十二月より三月にわたり白鳳丸をボルネオ、ジャバ、セレベスの海洋に派して調査せしめた結果、同方面一帶は

雨期 を除く十一月より翌年三、四月頃までの乾燥期は風浪なく鮪鰹が群をなしてをり殊にセレベス島の西南サハラヤより四百八十浬里にわたる一帶は最も有望な漁區が連續してをり、ボルネオ、タオウ、シブエ灣アンボヘナ等は一年を通して漁撈あり目下タオウには土佐の漁夫百名、バタビヤには沖繩より百二十名、シンガポールには六百名の日本漁夫が移住しシンガポール市場の年二百五十萬ドルの鮪、鰹の約半額百三十五萬ドルは日本漁夫が供給してゐる狀態であることが明かになつたので水産局では今年度は三十八萬圓の豫算で新たに二千噸級の冷凍裝置を施した船を

借入 れ下田技師以下百二十名を乘くませ、十一月出發各種の魚獲試驗を行ひ獲物は船內にて冷凍又は罐詰とし南洋市場に賣捌

明治製菓の菓子は 本町 大和軒

春田氏のおめでた

城大醫學部生理學教室助手春田亞雄氏は大塚藤吉博士夫妻の媒酌にて鹿兒島第一高女出身の才媛岩下良子孃と六日午後二時朝鮮神宮神前にて結婚式を擧げた

白熱の觀衆
春の競馬 第四日續き

春季京城競馬大會第四日午後の競馬の記錄は左の通りである、正午よりは絶好の競馬日和となりファンも續々とあり勝馬投票も三千五百票を入れ興味はそれから、それへと、進み場內は熱狂した、最終日(第五日目)は七日午前十時より開催されるが各勝馬投票競走であり、日曜日のこととて大賑ひを呈するであらう

第五競馬 各抽籤馬朝鮮帝馬競走 距離千八百米(一哩八分の一) 出場馬數 七頭 總投票數 二九四四票 配當 十二圓二十錢 ▲一着 シボレー(騎手藤村)(二分七秒五分の三) 投票數三八五票 ▲二着 デトラーク(騎手瀬川) 差半馬身 投票數一五三三票 ▲三着 ラクタネー(騎手平田) 差一馬身 投票數四六九票

第六競馬 古呼馬競走 距離千八百米(一哩八分の一) 出場馬數 六頭 總投票數 三一九六票 配當 三圓十錢 ▲一着 サンライト(騎手福本)(二分九秒) 投票數一六二五票 ▲二着 イナッキ(騎手恒任) 差二馬身 投票數二四九票 ▲三着 ドウクラス(騎手東西) 差一馬身半 投票數四四七票

第七競馬 本倶樂部抽籤新馬競走 距離千八百米(一哩八分の一) 出場馬數 四頭 總投票數 三三九九票 配當 二圓三十錢 ▲一着 マルテン(騎手橋田)(二分九秒五分の二) 投票數一三二一票 ▲二着 ゴウ(騎手恒任) 差五馬身 投票數三九一票 ▲三着 トツシン(騎手中島) 差三馬身 投票數五〇九票

第八競馬 甲古呼馬競走 距離千八百米(一哩八分の一) 出場馬數 七頭 總投票數 三三八二票 配當 二圓三十錢 ▲一着 キリス(騎手有吉)(二分八秒) 投票數一五九二票 ▲二着 オノサト(騎手藤村) 差一馬身半 投票數九七八票 ▲三着 タイル(騎手瀬川) 差二馬身 投票數四二五票

第八競馬 乙古呼馬競走 距離千八百米(一哩八分の一) 出場馬數 七頭 總投票數 三五九五票 配當 二圓八十錢 ▲一着 ショウテン(騎手福本)(二分五秒五分の三) 投票數二〇一〇票 ▲二着 ヨシ(騎手藤村) 差四馬身 投票數一〇三二票 ▲三着 スエコ(騎手東西) 差二馬身半 投票數一八五票

第九競馬 新呼馬競走 距離二千米(一哩四分の一) 出場馬數 三頭 總投票數 三三九七票 配當 二圓十錢 ▲一着 ユクスキ(騎手平田)(二分廿五秒五分の二) 投票數二四九一票 ▲二着 ブンゴウジ(騎手東西) 差一馬身半 投票數五四六票 ▲三着 コンゴウザン(騎手有吉) 大差 投票數三六〇票

第十競馬 各抽籤馬朝鮮帝馬競走 距離二千米(一哩四分の一) 出場馬數 二頭 總投票數 一八七七票 配當 二圓十錢 ▲一着 ケダカシ(騎手藤村)(二分廿六秒五分の四) 投票數二二四票 ▲二着 ハルコマ(騎手恒任) 大差 投票數六三五票

第十一競馬 古呼馬競走 距離二千米(一哩四分の一) 出場馬數 四頭 總投票數 三三七八票 配當 六圓六十錢 ▲一着 ソウテン(騎手平田)(二分廿二秒五分の一) 投票數八一五票 ▲二着 カチマス(騎手藤村) 差一馬身 投票數八七八票 ▲三着 フシイハオーコ(騎手有吉) 差三馬身 投票數四四〇票

第十二競馬 障碍競走 距離二千米(一哩四分の一) 出場馬數 二頭 總投票數 一八八七票 配當 四圓八十錢 ▲一着 パイ(騎手伏見)(二分卅七秒五分の二) 投票數六二八票 ▲二着 ダイヤ(騎手福本) 大差 投票數一二五九票

鐵原分會の 植林

鐵原在鄉軍人分會は現長野分會長就任以來分會の基礎を堅め今や盛興支部中においても有數な分會として一般の認むる處であるが長野分會長はこの將來熟心に奔走した結果官有地十六町步の拂下げを受けこれに植林を施すこととし來る七日消防組と一萬本を植樹する事となつた藤田郡守もこの擧を讃し當日は是非ワラジ履きで植付の作業に入りをすると意氣込んでゐるから分會員は勿論地方有志も相當出席を見る模樣である(鐵原)

力戰及ばず 遞信軍に凱歌 6—1
對海草中學戰 序幕戰の火蓋切る

京城醫專野球部主催、海草中學對遞信倶樂部の野球戰は六日午後二時から京城グラウンドで擧行、今シーズンの序幕戰とて、開戰前すでにスタンドの大半は埋まる盛況海草は速球投手西山を遞信は老巧平島をプレートに送つたが開戰前京城府政記者團の花束並びに京城運動具商組合の花輪を工藤城大野球部長より海草軍に贈り吉村京城府務課長の始球式があり、海草先攻で開始(球審)原吉、(壘審)立石、鈴木

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
遞信	1	1	0	0	0	0	4	0	0	6
(先)海草	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1

◇一回(海)大赤三振、平山アウトカーブを空振して三振、荒川四球で出で二盜松本遊飛に四球をもらつて二壘に跳つて好機を思はせたが西山投飛に止む▲(遞)二木アウドロを三遊間にヒットして出て二盜、淺野投前に安打して二木を返し一點を先取、平島三振して代る(海零遞一)

◇二回(海草)山脇四球打谷、バンド飛打で送つたが大塚二飛、鈴木中飛に點とならず▲(遞)田中四球に出たが淸水右飛田中二盜に進み淺野の捕邪飛に三進佐竹の左前安打に生還、佐竹二盜したが二木中飛▲(海草零遞信一)

◇三回(海草)大赤第一球をバンドしたが投手良く拾つて一壘にアウト、東山二角失に出で捕手逸球に二進したが後援續かず▲(遞)淺野中前安打、一死後二盜したが平島右飛戸崎遊飛に止む(兩軍零)

◇四回(海草)勝田西山右中間に三壘打、山脇遊飛一死となり、打谷バンドしたがならずあとまた續かず▲(遞)三者凡退(兩軍零)

◇五回(海草)鈴木二ゴロ大赤遊飛東山四球に出たが續かず▲(遞)佐竹左飛の後、二木四球に出て二盜、二死後、楠山四球に二壘によつて好調を見せたが二木の三盜成らず(兩軍零)

◇六回(海草)松本、西山、四球山脇バンドして二壘を進め一死にして三壘による好機をつかみ次打者打谷の代りにP.H.紙前を立てたが投併、二死となつたが大塚四球に出て滿壘となり、鈴木四球を選んで押出しの一點を擧げて遞信に肉迫す▲(遞)平島右翼越の安打に出たが右翼手からの返球に三壘に死戸崎、田中三飛、(海一遞零)

◇七回(海)(遞信投手平島、佐田と代る)三者凡退▲(遞)淸水遊撃失に歩き二盜淺野の中前安打に一壘本壘を突いたがその返球に寸前に刺れた佐竹四球二木の三間失に滿壘、淺野の右前安打に二木生還(投手西山、荒川と代り西山二壘に入る)楠山の右中間三壘打に走者を一掃して三點を加へ計四點となつて大勢を決したの感あり金田四球(投手元通りになる)に出たが戸崎の二飛にダブらる。(海零遞四)

◇八回(海)西山三振山脇左飛、神前二ゴ▲(遞)田中三振淸水三遊を拔く二壘打に出たが淺野の遊飛に二壘を突いてアウト、佐竹遊飛したのを三壘手拾つて二壘に封殺せんとしたが二壘手失して一二壘に據つたが二木三振(海遞零)

◇九回(海)最後の勇を鼓して攻むれど遞信の陣堅く大塚鈴木續いて三振一番打者大赤左飛して六對一遂に涙を呑む閉戰四時五十分

海草

守備	選手
7	大赤
5	東山
41	荒川
8	松本
141	西山
2	山脇
9	打谷
9	神前
6	大塚
3	鈴木

	海草	遞信
打數	23	27
得點	1	6
安打	1	9
三壘打	1	1
二壘打	0	1
盜壘	1	6
犧打	2	0
四死	8	5
三振	4	5
失策	4	1

遞信

守備	選手
3	二木
6	淺野
9	橫山
1	平島
1	金田
4	戸崎
7	田中
8	淸水
2	署野
3	佐竹

●備考● 三壘打西山、橫山、二壘打淸水、併殺戸崎、橫山、遊球 審判▲試合時間二時間三十分、

アナウンス

▲六日朝入城した財部海相は▲八人も知る、山本權兵衞伯の女婿で海軍大臣の椅子を占める事前後四回▲舊の軍神廣瀨中佐とは同期で日露戰爭時代には、死を賭して戰つた人▲記憶力は驚く程で瞬に出迎へた一面識の和田ドクトルをみるや「ヤア君は朝鮮に來いね……」

潤植の步み (4)
浪々の幾日佗しく 焦燥へ絶望へ大罪へ
弱い心に鞭打ちつ、泥濘を行く若者

三月四日僅ばかりの小使ひを持つて職を求めて京城へ出た潤植はまづ東部郵便所に居る蛭氏を訪ひ、文化旅館に投じ、蛭氏はじめ市內旭町の府立職業紹介所へ就職の申込みなし一まづ金浦の自宅へ歸つた、潤々として數日を過ごしてゐる內、つひ弟との間につまらぬことからのいひ爭ひをやつた、父親は潤植の爲にかばつてくれぬお前は前科者でないかとさへいふのである、仁川內里郵便所へ入つてから僅に二年とたつておらぬお互ひの間にいふにいはれぬ一の間隙が生じてゐたのだ、しかしこのことも母親の取りなしで何事もなく濟んだ◇

けれども潤植の身には何としても京城へ出て自活の道を講ぜねばならぬ、そして總てに向つて『見返つてやらねばならぬ』といふ氣持ちは強いてゐた、そこで十四日再び入城して今度は蛭一銀行裏の朝鮮旅館に投じて翌十五日再び文化旅館へ轉宿した、そして就職紹介所へ問合せておいた蛭氏や職業紹介所へ問ひ合せて見た、けれども就職難の今日容易に使つてくれる處はない和光旅館を訪ねた、これ又就職は出來ぬ、かうした日が重なつてゆく中にも宿の拂ひは漸次增してゆくばかりである。宿の主人が濃厚な同情深い人で、彼の過去と今日の狀況を知つてか知らずにか宿賃の催促すらしない、氣の小さい彼には苦痛でならぬ、何とか宿賃の工面をせねばならぬと思つてゐる矢先、彼と同宿の樂善洪の腕時計が彼の眼についた、魔のさゝかの隙に乘じてこれを竊取し鍾路質店に金某の名義で入質一圓を得た◇

今の彼にこの一圓が何の役に立つたう、變な目でにらまれるのを恐れて僅かに彼は活動を見にいつた、それはある一人の貧乏藝術家をめぐる純劇物語り、貧困のため自己の藝術を生かすことの出來なかつた一藝術家はある一人の女性の力によつて遂にその名を全世界に謳はれる一大藝術家になつたといふのである。……彼、藝術、女性之友彼には何と響いたらう、けれども今の彼にこの女性を求むることは不可能であつた、金浦に居る弱い母や、られた可の娘達のこと、仁川の活動寫眞館で知り合つた種々なる女のことなど活動から歸つて寢についた彼の頭には走馬燈のやうに行きかうた◇

こうした日が數日續いた後つひに彼はおそろしくも強盜の計畫をした、まづ犯行の前々日たる二十五日午後太平通り二丁目井內金物店に來たり六十錢にて刺身庖丁を買ひ求めた、買つては見たもののさて淺行といふことになると、氣の小さい彼には躊躇させられざるを得なかつた。しかし就職し得られざる悲哀行くのらみ、一大藝術家たらんとする悲願、宿に對する義理、この三つは彼の腦に正しい心に鞭も打つて遂に二十六日午前時彼をして水下洞普通學校便所裏に立たしめた、まづ上衣とチョッキを脫ぎ機會の來るを待つて刺身庖丁を右手に風呂敷で覆面まづ毛利質店の模樣をうかゞつた、家の左右と種々取つきを調べて見たがいつかな入れそうにもない、その內にどうやら人の氣配がした、危いとばかりに直に學校內へ逃げ込んだ、處が何のことだ、猫の屋根を飛ぶ音ではないか、毛利質店はどうにも簡單に入れさうに見えて入りにくいと見定めをつけた彼はいよいよ村上質店の裏手に至りオンドルへ入つて息を殺しうかゞつて見た、那に家族の氣づかれたやうな氣配はない。

何事をも知らずにスヤスヤと眠つてゐる隣室の要女の顏を見、このことがたとへ成功しても、不成功に終つても何れはお縄ねものならなければならないことを考へる、隣室な寢顏の手につひ擔へられ再び獄門に泣かねばならぬ自分を、父、母、兄、妹達が見、聞きする時、それ等の人々の悲みはどんなであらう、と淚さへ流して實に三時間といふ間オンドルで考へたのである、しかし『俺は強盜に入つたのだ』といふ錯覺に陷つた彼には『強盜を働かねばならぬ』といふ大きな錯覺が待つてゐた、そこでやをら起き上つた彼は大きの三疊の要女の室へ入り刺身庖丁を右手に流暢な內地語で『奧樣お金を貰ひに來ました』と猫なで聲で脅迫した、スワ強盜と知つた要女は昨年も襲はれたことがあるので机の引出から二十余圓を出してやると『これは余り少過ぎる、もう少し與なければ』と脅かす、要女は立つてオンドルの室から十余圓を出した『これだけでは駄れぬ』となほも迫つたが、『では主人を起こしませう』と要女がいふとそれにはおよばぬ、時計か指輪があらうといふ『これも金庫中にあるから主人を起こさねば』と答へると仕方がないなア……とすでに明け離れた電車さへかよつてゐる町へ姿を消した

天幕雨覆日覆製造販賣 京城驛前 電話本局二六八番 振替京城一二八七六番 中西テント商會

品質と聲價を撰べ 大學ノート 東京帝國大學 京城帝國大學 東京商科大學 特撰 大學ノート 特約店 株式會社 友井尚文堂 製造元 東京 山根東光堂

最新最高の品質

靈灸傳授 寺傳の秘法 弘法大師靈灸療法並に製法公開傳授 無試驗で誰でも出來る ハガキ出せ 兵庫縣有馬郡八多村 靈樂寺

商工大臣認可 五助成 ミクニ自轉車 リミツト 御照會次第詳報 東京自轉車工業組合 東京府下赤羽 本車は商工省及東京府より多大の助成金下附あり、而も嚴重の監督を受け製作せるものに付安心してお買求めを願ひます ◎縣下各地に指定賣捌店あり

藥局に等しき責任を持つ弊店を御信頼御用命の程偏に願上ます 眼鏡を掛けて容貌を良くも惡しくもします弊堂は容貌良く成る様專心研究して御用を承つて居ります。眼鏡の御注文は何卒弊堂に仰せ下さい 京城帝國大學御用 赤十字病院 總督府病院 江頭眼科 金井眼科 御指定 京城府本町二丁目 大學堂眼鏡店 電本二三七五番 振替京城一二二九番 本店 大阪市南區心齋橋南詰西入南六〇五六

321 英語教授 夜間英語科教授 六ケ月卒業 英文タイプライター 二ケ月卒業 速記 教授 六ケ月卒業 右英語個人學修を希望の方は御申込次第詳細御通知申し上げます 明治町一ノ七番地(フランス教會前) 英語教師 エー・ミチエル・グラント

女給數名募集 店へ顏出し付(有給) 本町五丁目 長崎屋料理部

京日案內

貸家 堅志洞三九、住宅向八、四半、九、四半、二女關二、總督府に近く電車の便良し 京城有古市町四三 電話本局五四二番 澤浦精米所

急募 現代無二の各家庭日用品必需品、好評の特許品多數、卸小賣本業者及び特約店を求む 山口商會

小鳥 雀毛カナリヤ十雛 箱鳥目下鳴中御入用の方は安く御分讓致します 京城大正館前 電本一三五七番 荒木酒店

仲働 女中入用 三十四五才迄 本人來談あれ 南大門通 笑福旅館

看護 婦及見習生急入用 希望者は履歷書持參 本人來談あれ 本町二丁目 電本二八〇 山田醫院

中等 學校一二年程度の學生さん家庭教師 家族的に御世話致し度し 延名在社

店員 募集內地人十五六歲位 希望者は履歷書御持參 本町二丁目 丸一服店 電話本局六三五番

融通 月收の御方へ信用貸 又は御來談 京城大和町三丁目 電本三九〇六番 起木屋

空間 附付六疊、四疊半 閑靜にして眺望佳 南山町三ノ二 下宿賀一ヶ月 電氣會社前より約半丁 津家

恩給 年金 手當 各同業者と取引 京城府南大門通 九一五〇番

酒は 料理は 京城本町 金釜屋

新築 二階建 家族的下宿 泉屋

淋梅 專門 京城本町三丁目 和田醫院

古本 高價買入 京城本町一丁目 群書堂書店

恩給 短期貸付 京城本町四丁目 電話本局四四番

天帝一揆 (122)

佐藤惣之助作　多田毅三畫

軍法を破つて

城中は今非常の場合にあるにもかゝわらず自然の季節はだん／＼と美しくなつてゆく。堤や山路には若草が萌え初め、原の城の掘は早くもちつて、南風に櫻の雪がちらちらと見え初めやうとしてゐる二月二十六日の朝、空も晴れて麗かな日が照り、南風も長閑で、陣中の人々も、今日こそ寄らしい氣分がやつて來たと、何となく心がうき立つ時、突如として法令もなく、城の攻撃は開始せられた。

それは先度の夜うちにとう／＼一揆も合はさなかつた鍋島の手から、佛の二男甲斐守直澄が、たゞ一騎先驅一番乘を志ざしたためであつた。

甲斐守は突如として先陣をかけ出で、城の出丸口を目的に、松山の根からかけ上つた。水色の鎧に金色の鍬形の兜紅色の母衣をかけて、黒駒に打乘つ一氣に翔きのぼる。それに次いで又一方から、白毛の鎧、萌黄の母衣に鹿毛の駒といふ出立で、戰友の鍋島左衛門佐が翔上る。

これはすばらしい競馬であつた特に二人の若武者のあざやかな出立ちが目立つて、陣中ではあれよあれよといふばかり、中には甲斐守が取命もないのに抜け駆するぞと喚いて、故意に本陣へ知らせる者もあつた。

驚いたのは伊豆守である。城攻めの命令も發しない内に、自然に出撃となつてゆくので、「御軍法を破るか、取止めよ、取鎮めよ。」

といふので、使番を八方へ飛ばし自身も馬乘出して、諸軍の前衛を警戒る。

然しもう萬事終つた。御名代御目付の職權を討たせてはといふので、何故に、鍋島信濃守、肥子駆仰守鑑種とつて進め／＼と下知するので、鍋島勢總て二萬余人、猶ひらめかしてゐい／＼と突きのぼる見る間に、御曲輪へ取ついて、出丸の前衛を押切り、一同閧をあげる。

嗚呼の勢ひに驚いた黒田、細川立花、小笠原の陣々も、すは鍋島が軍法を破つて一番乘するぞわれ後るるなとばかり、一時に四方から鯨波の聲をあげ、待ちに待つたる總攻撃ぞとばかり大將株の人々はこと／＼く先陣に立つて押寄する。

この勢に驚られたのは伊豆守で身をもみ聲を枯らして制し支やうとするが、どの陣でも勇み立つたる事とて聞こえはしない。御名代を突退けての進軍である。」

伊豆守はすつかり無視されてしまつた。もういかに努力しても追つかない。やむなくあきらめて、自身も大軍十八萬の後方から押上る。

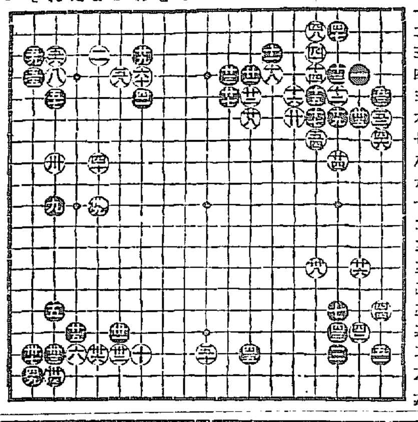
これには内々北條房守が晃抑して、軍律取締べばかり浸謁してゐる伊豆守に、一ト泡あかせて、たゞ一氣に城を乘取る謀術に出たともいはれてゐる。老人は甲斐守や左衛門佐の前で、御名代取締なぞとは、勝利の前には何の價値もないと公言したではないか。

それからあらぬか甲斐守、左衛門佐の若者達は、この四五日一番乘りの手柄ばかり論議し、腕を撫してその日を待つてゐたが、二月も終るといふのに何の命令がない。そこでたまらなくなつて、一手に進ひを挑むだ」

火は點じられた。美しい春の日の下に、總軍十八萬余人、一時ものこらず城を目的に驅けのぼる。その戰斗、関の聲は、確に天地も搖るゝばかりであつたらうと思ふ

圍碁新局 (三)

先　小野田千代太郎（三段）　小野寺新出（初段）



四十一 わ五　四十二 ち十七　四十三 そ十八　四十四 ろ五　四十五 れ五

四十六 は十六　四十七 ろ七　四十八 ぬ十七　四十九 ほ七　五十 か四

五十一 に十六　五十二 に二　五十三 ろ十七　五十四 そ四　五十五 れ五

五十六 ろ十五　五十七 ほ二　五十八 ろ六　五十九 れ三　六十 わ四

けふの新刊 (四日)

（警務局圖書課調）

單行本の部 ▲算術新教科書（全一冊）趙重東▲朝鮮佛教（第五十九號）其社▲佛敎界の面相（一冊）松平恒則▲地方豫算歳入歳出豫算（第二部）江原道▲産業研究附錄（第十號）岡淸也▲中樞院通信（創刊號）中樞院▲ザコリアミッションフイルト（第四號）都伊的▲月報（第三號）金融組合會▲家庭俱樂部（創刊號）三浦直記▲海の朝鮮（第二號）朝鮮海事會▲黃海學友（創刊號）八木信雄▲天理教報（第四號）牧野第一▲現代朝鮮之研究（四號）阿部辰之助▲局友（第七號）鐵道局

雜誌の部 青年詩人百人集（全一冊）黃錫禹▲教會通信（第三一回）安斗華▲新生（四月號）其社

代表的なら漬は 植産なら漬 本舗 京城 田中商店

マラリア特効丸 効能確實ニシテ賞證ヲ師セル 販賣店各地藥店ニアリ 京城府鍾路二丁目二ノ八八 本舗 林藥房

理想的催眠鎮靜劑 BAYER アダリン
神經衰弱・不眠症にはアダリン!!
アダリンは神經衰弱、心悸亢進症、神經性不眠等に卓效を奏するのみならず、ヒステリー、小兒痙攣、舞蹈病等の豫防に對しても奏效迅速、作用的確、無味服用容易で長時連用するも效力減退、副作用等なく且習慣性を來さず、自然的安眠と覺醒後の爽快なる事等は既に全世界醫大家より確證を得たる理想的催眠鎮靜劑である。
二〇錠（〇・一五）金壹圓五拾　一〇錠（〇・一五）金四拾六錢
（説明書進呈・各地藥店にて販賣）
バイエル・マイステルルチウス藥品合名會社 神戸局私書函一〇七
獨乙バイエル製　AD. 111b

優等清酒 登録商標 山吟 原田吟醸 馬山・釜山
京城大和町 若鶴支店 鍛冶酒店 本局二〇二番
京城貫金町 大勝酒店 本局一二九九番

演藝案内

喜樂館
三日封切超特別大興行 日活會社超特作時代劇 仇討走馬燈 六巻 伊藤大輔監督＝松平國之助主演
日活會社現代劇部喜劇 姿婆の風 七巻 曾我廼家五九郎 徳川良子 對馬ルイ子 主演 竹久新 田村勇 共演
是れは又…皆ひどん底生活から自から人生を明るいものに導いた男の物語……
日活會社太秦撮影所特作 快傑塚原小太郎 十巻 佛生寺彌作 監督 市川小文治 久米譲 澤田清 主演 福川銀潮 嵐狂松郎 助演
武勇傳中の大劍聖荒木又右衛門と並び稱せられたる古今無双の豪快物語
松竹キネマ京都特作大時代映畫 黒手組助六 全巻 原作 前田與泉 撮影 杉山公平 多島操三 努力監督作品
櫻句ふ吉原に江戸紫の鉢卷は滑に名高かき金龍山花川戸の助六が花の色里仲の町で男をみがく舞踊映畫と歌舞伎で鍛く名舞踊なりとなつて興味又新なり
林長二郎 主演 中根龍太郎 若水絹子 若月孔雀 坪井哲 市川傳之助 関操 助演

大正館
五日封切特別大興行 春來る映畫の名響 新界をリードする未曾有の最高大番組
松竹提供 阪妻プロ特作時代劇 傀儡劇 毒眼 八巻 市川幡之助 森静子 西峰香代子 志賀靖郎 主演
安田憲邦監督作品 櫻吹雪に火花咲く天保末期劍戟秘話
松竹蒲田スタヂオ超特作大映畫 原作 北村小松 監督 牛原虚彦 水谷文二郎
今や普く定評ある蒲田が誇る名トップを切る陸の王者に續く日本映畫界に深刻に生む笑の裡に人生諷刺のユーモアを表現せし別種の松竹代表作品は是れ「彼と東京」「彼と人生」「彼と田園」三部作
鈴木傳明 主演 田中絹代 小林十九二 吉谷久雄 岡村文子 齋藤達雄 結城一郎 高尾光子 助演

中央館
マキノ映畫 第一回映畫とレヴュウ連日大入満員御禮として超特作品三本立興行
マキノプロダクション現代劇部 ジャズ小唄 君戀し 全六巻 澤田敬之介 河上君榮 松浦築枝 主演
パラマウント社超特作 斷腸の叫 大喜劇 お馴染のウオレス・ビアリー氏 レイモンド・ハットン氏 主演
京城日報連載小説の映畫化 河合プロダクション超特作品 大時代劇 妖鬼流血録 全十巻 長谷川伸 原作 曾根純三 監督 鈴木澄子 山本禮三郎 杉狂兒 尾上文八 主演

浪花館
京山若丸嬢一行 浪花節界の寵兒 女流浪曲界の首領 毎夜午後六時半開演

寫眞は ワタナベー 本町一・電本三九二一

大 スーツ大シホ

資本金五百萬圓 朝鮮火災 本店 朝鮮京城

自然の美しさにつく カガレホ白粉 肌色 白色 桃色の三種があります

資本金壹億五千萬圓 株式會社安田銀行京城支店 京城府本町二丁目

タオル 御誂印入 タオル 沓下類 メリヤス卸商 釜山長手通 村上タオル工場 電話一〇一番 振替釜山

サクラビール 圖案と麥酒は獨逸!! ミヨシノサイダー ミヨシノレモン
サクラは 獨逸式醸造法により日本人の嗜好に合せて生産され 芳醇なる香味 豊富なる滋養を有し 斯界の第一品なり
京城府長谷川町四五 櫻麥酒株式會社　4-6

外科 植村病院 院長醫學博士植村俊二 副院長 灰田茂生 京城永樂町二丁目 電本二七〇病院用 電本二九七二自宅用

入院應需 内科 小兒科 山田醫院 京城本町二ノ四五 電話本局二八〇番

定評ある！安くて、丈夫な!! 棕櫚蓑 棕櫚マット 紀伊棕櫚製株式會社滿鮮發賣元 其他棕櫚製品大販賣 忠南大田驛前 畑商會 電話二九番・振替京城一四六四六番 カタログ進呈 特約店募集（一道一ケ所）

天ぷら用 サラダ用 調味用 優良至純の食料油 冷壓純粹 ミツワ白胡麻油 定價 一升瓶入 金壹圓 一斗鑵入 金拾五圓
冷壓製ミツワ白胡麻油は、普通の胡麻油とは全然其製法を異にせるもので、精選せる白胡麻の種子を完全なる冷壓法に依つて搾取したものである。香味甚だ佳良永く貯藏するも變敗の虞無く、消化吸收容易なるを以てサラダ油として食料に供し、殊に天麩羅の揚油として、最も好適なることは、其純快なる他に優れる風味の證する所である。元來食料として脂肪の攝取は榮養上必要であるが、ミツワ白胡麻油の如く、品質優良にして消化吸收容易なる、而も滋養價値大なる植物性脂肪の攝取は、榮養の完全を期するに最も肝要なことである。
天ぷらの揚油に就て
天ぷらを食して胃腸を害するは、其油が消化吸收せられぬ故である。ミツワ白胡麻油で良く揚げた天ぷらは、美味にして而も決して胃腸を害さぬから、安心して召上がれ、胃は下痢する等の憂ひが更にない。これは從來の油と其製法を全く異にせる、消化吸收容易の「冷壓純粹」白胡麻油であるからである。
試驗成績報告 一〇冷壓製ミツワ白胡麻油 醫學博士 小平 印
消化吸收容易 冷壓純粹無比
最寄に販賣店なき時は直接本舗へ御註文あれ（郵税代用三圓以下無支なし）
○ミツワ石鹸本舗 東京 丸見屋商店 下谷區二長町發賣所 振替口座東京七一〇番
（現品縮寫圖）　4.33

嶋谷汽船 仁川出帆
○寄港地＝天津、大連、鎭南浦、仁川、群山、木浦、釜山、浦項、萩、與、宮津、舞鶴、敦賀、伏木、新潟（臨時）函館、小樽、大泊、眞岡、網走、函館、根室
○各船共總噸數二千噸以上ノ優秀貨客船ニシテ無線電信設備ヲ有ス
大連天津直行（大連汽船天津大連航路接續）
仁川發 △群山丸 四月十八日未明 △大成丸 四月廿八日未明 △長成丸 四月六日未明
裏日本北海道樺太行（群山、木浦、釜山經由）
鎭南浦發 △群山丸 △大成丸 △長成丸 四月廿三日午後 代理店三和町 日鮮海運出張所
仁川發 △群山丸 △大成丸 △長成丸 △大成丸 四月廿四日午後 代理店本町四 日鮮海運株式會社
○各船北三千噸級優秀貨客船ニシテ無線電信設備アリ 嶋谷汽船株式會社出張所 電話五八五番
仁川代理店 本町四ノ二 日鮮海運株式會社 電話五〇一〇八番
京城代理店 國際通運株式會社 鎭南浦代理店 日鮮海運出張所

仁川出帆 尼ケ崎汽船
金城丸 大阪、神戸 四月 日
大阪、城丸 四月 日
大永丸 群山、木浦、阪神 四月 日
群山、木浦、阪神 四月一三日
百濟丸 群山、木浦、阪神 四月 日
伏見丸 群山、尾ノ道、阪神 四月九日
玉栄丸 群山、尾ノ道、阪神 四月七日
尼崎汽船會社代理店 高杉商店回漕部（電話五九番）

大阪商船株式會社
溫州、東州丸 大阪行（群山、木浦經由）四月八日
十四小野丸 四月九日
金山丸 四月十一日
神天丸 四月十一日
園海丸 四月十五日
大阪商船株式會社仁川支店 電話二一〇・二一一番

内地各港出帆主要航路
●歐洲行毎月一回●南米行毎月一回●北米行毎月二回●孟買行毎月一回●甲谷陀行毎月一回●南米行毎週一回
●御注意△は船客御斷
名古屋、大連行 △第二大源丸 四月七日
△山丸 △城丸 四月八日
海城丸 四月十四日
元山丸 四月 日
浦津、雄基行 四月七日
釜山、門司、宇品、神戸、大阪行 四月九日

辰馬汽船仁川出帆
新山丸 四月 日 阪神
大新丸 四月九日 阪神、大阪
宮春丸 四月 日 宇和島、伊豫
天長丸 月 日 阪神、名古屋
仁川代理店 仁川本町四丁目
朝日組回漕部 專用電話五二九・六八二 棧橋内電話九九六・二四一番

森信汽船 仁川出帆
各沿岸行 貨物取扱 仁川驛前 本社
森信汽船株式會社

朝鮮郵船 博多航路
咸北丸 四月八日 新義州行 西部各港經由 博多行
（博多行）芝浦丸 四月一八日
●金剛山丸 北鮮各港經由 博多行
清津雄基車道連絡船 清津行 毎偶數日 午前十一時 雄基行 同 日 午後五時 清津行 毎奇數日 正午十二時 同 日 午後六時

○仁川出帆（代理店國際通運支店）
東京行 長壽山丸 四月八日
大阪行 芝浦丸 四月一一日
長崎三角 鹿兒島行 朝南丸 四月二十日
木浦行 昌原丸 四月一三日
濟州行はくてらか丸 四月七日
鎭南浦行 大通丸 四月二一日
釜山上海行 平安丸 四月一三日
大連行 朝南丸 四月一八日
○木浦出帆（代理店山野回漕店）
東京行 長壽山丸 四月一〇日
大阪行 芝浦丸 四月一三日
濟州島行 濟州丸 四月九日
多島海行 統營丸 四月一一日
仁川行 昌原丸 四月一八日
釜山上海行 平安丸 五月六日
○釜山出帆（取扱店大池回漕部）
東京西鮮 長壽山丸 四月一一日
東京北鮮 釜山丸 四月六日
大阪西鮮 漢江丸 四月八日
大阪北鮮 櫻島丸 四月一二日
長崎三角鹿兒島行 朝南丸 四月二七日
大阪（釜山）咸鏡丸 四月一一日
北鮮行 奈川丸 四月一五日
浦潮行 金剛山丸 四月九日
上海行 平安丸 四月一九日
濟州島行 慶城丸 四月一四日
江原道行 雄基丸 四月九日
釜山島行 饒城丸 四月一三日
宇品大阪行 立神丸 四月一五日
○元山出帆（代理國際通運支店）
東京行 釜山丸 五月四日
大阪行 長白山丸 四月一〇日
沿岸經由 見島丸 四月九日
江原道行 忠淸丸 四月一〇日
舞鶴敦賀 白頭山丸 四月一四日
雄基行 京畿丸 四月一〇日
浦潮行 金剛山丸 四月一一日
宇品大阪行 立神丸 四月一三日
清津直行 立神丸 四月二九日
京城南大門通 朝鮮郵船株式會社 電話本局四一九六番 四一九七番
元山支店 大倉町 電長一八四番
釜山支店 本町 電長一三四番
仁川出張所 海岸町 電長三五一番
京城代理店 國際通運 電本一七九、三一〇番

仁川汽船出帆
延安行 浦之江、龍山、星 隔日出帆
仙寧行 海州、富里浦經由 隔日出帆
江華行 江華、甲山、喬桐經由 隔日出帆
德積島行 毎月十回以上出帆直行
靈興島行 毎月八回以上出帆
外頭行（江華島吾頭及び）毎月十回以上出帆
馬山行 靈興島、大阜島經由 毎月十回以上出帆
各沿岸行 貨物取扱 仁川時港町
仁川汽船株式會社 港町商務所 電話六一一四〇番